

平成30年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

社会福祉法人富士厚生会本部・平成30年度事業実績報告書

1 平成30年度報告の概要

平成30年度福祉事業の報酬改定に伴う取組みとして、事業所ごと運営の見直しを図った。その結果、稼働等の問題点・改善点が明確となり、今後の法人運営や経営の方向性を探る事が出来た。

また、新規事業である障がい者福祉センターや富士宮市地域包括支援センターにおいて、「地域に必要とされる事業所」を目指し、積極的に諸団体に呼びかけ、隠れていた地域ニーズの掘り起こしに努めた。結果、利用者への支援につなげる事が出来た。

2 役員会の運営等

理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催し、議題について審議を行い、可決された。
(審議過程及び審議結果は議事録のとおり)

(1) 理事会の開催

- 第1回 平成30年 6月13日(水) 10:30:フォレストビル 会議室にて開催
議題 (1) 平成29年度事業実績報告及び決算報告並びに財産目録、監事監査報告について
(2) 定款変更について
(3) 富士根包括支援センター施設整備完了について
(4) 評議員会開催について

- 第2回 平成30年 9月28日(金) 10:30:三和荘多目的ホールにて開催
議題 (1) 施設長選任について

- 第3回 平成30年12月13日(木) 10:30:三和荘多目的ホールにて開催
議題 (1) 第1次補正予算について
(2) 規程改定について
(3) 理事長の日常軽易な専決事項報告

- 第4回 平成31年 3月27日(水) 10:30:フォレストビル 会議室にて開催
議題 (1) 平成30年度最終補正予算について
(2) 平成31年度事業計画並びに予算について
(3) 理事・監事任期満了に伴う推薦候補者について
(4) 理事長の日常軽易な専決事項報告
(5) 規程改定について
(6) くぬぎの里損害賠償の件について(報告)

(2) 評議員会の開催

- 第1回 平成30年 6月27日(水) 10:30:フォレストビル 会議室にて開催
議題 (1) 平成29年度事業実績報告及び決算報告並びに財産目録、監事監査報告について
(2) 定款変更について
(3) 会計監査人選任について
(4) 富士根包括支援センター施設整備完了報告

3 定款変更

- (1) 障がい者福祉センター小泉及び富士宮市富士根地域包括支援センターの財産（建物）の追加並びに語句の訂正の変更。

(平成30年 8月27日)

4 登記

- (1) 富士宮市富士根地域包括支援センター建物登記（平成30年 6月 5日登記日）
 (2) 平成29年度決算による資産総額変更登記（平成30年 6月28日登記日）

5 監査の実施

- (1) 会計監査法人による会計監査報告

平成29年度における法人及び各施設の会計について、平成30年6月6日(木)に会計監査法人より法人監事へ、会計監査報告を実施した。

- (2) 監事による監査の実施

下記のとおり監事による監査を受け、監査結果について平成30年6月13日開催の理事会においては監事から報告され、平成30年6月27日開催の評議員会においては、事務局より報告された。

平成30年 6月 6日(水)本部にて次のとおり監査を受けた。

内容＝「平成29年度業務の執行状況」につき、業務監査。

「平成29年度事業決算の状況」につき、会計監査。

- (3) 行政等による指導監査

下記のとおり、法人・施設・事業所においては監査を受け、是正改善すべき指導事項及び指導に基づく是正改善計画については、担当行政機関へ提出した。

	日時	所轄機関	対 象 施 設
社会福祉法	30. 8. 1	山梨県	特別養護老人ホームネオライフとみざわ (介護老人福祉施設・通所介護)
	30. 8. 2	静岡県	養護老人ホーム 長生園
	30. 8.29	山梨県	特別養護老人ホーム 草塩おんせん
	30. 9.18	山梨県	特別養護老人ホーム ソレイユ甲府 (介護老人福祉施設・通所介護)
介護保険法	30. 6. 6	静岡県	特別養護老人ホームシャローム富士川 (介護老人福祉施設・短期入所生活介護・ 通所介護)
	30. 6. 26	富士市	居宅介護支援事業所シャローム富士川
	30. 8. 2	早川町	デイサービスセンター はやかわ
	30. 8.21	山梨県	特別養護老人ホーム ソレイユ甲府 (介護老人福祉施設・短期入所生活介護)
	30. 9.11	富士市	富士市富士川地域包括支援センター
	30.11. 1	南部町	居宅介護支援事業所 ネオライフとみざわ
	30.11. 6	山梨県	ヘルパーステーション さつき
30.12.26	山梨県	特別養護老人ホームネオライフとみざわ (介護老人福祉施設・短期入所生活介護)	
障害者総合支援法	30. 8. 2	静岡県	障害者支援施設 三和荘 (生活介護・施設入所支援・短期入所)

(4) 内部監査の自主実施

監事による定期監査の中間時点において、法人本部職員による自主監査を実施した。

平成30年 7月 4日～平成30年 8月23日

対象施設＝全15施設

監査担当＝統括本部長・副本部長・総務部長・事務部長等。

内 容＝介護・支援処遇関係、経理関係、預り金、栄養士関係
防災の執行状況及び処理状況

6 会計監査人による財務経理の重点

各施設の経理処理及び財務管理状況を調査・監査した。

なお、指摘事項については、改善措置を講じた。

往 査 実 績	
日 時	施 設 名
30. 8. 2	特別養護老人ホーム 富士宮荘
30. 8. 27	障害者支援施設 三和荘
30. 9. 5	特別養護老人ホーム シャローム富士川
30. 10. 10	特別養護老人ホーム なかざと
30. 10. 11	特別養護老人ホーム ソレイユ甲府
30. 10. 19	特別養護老人ホーム 松野の里
30. 11. 22	富士市富士南部地域包括支援センター
30. 11. 30	特別養護老人ホーム 草塩おんせん
30. 12. 6	特別養護老人ホーム ネオライフとみざわ
30. 12. 13	富士市富士川地域包括支援センター
31. 1. 15	障害者支援施設 くぬぎの里
31. 2. 15	障がい者福祉センター 小泉
31. 2. 15	富士宮市富士根地域包括支援センター
31. 2. 18	障害者支援施設 きぼうの里
31. 3. 18	養護老人ホーム 長生園
31. 3. 30	富士厚生会 本部

7 富士厚生会危機管理対策

地震・津波・台風等による自然災害及びそれらに伴う2次災害等を想定し、富士厚生会防災部会を中心に、法人の非常災害時基本計画の見直し、事業継続計画（BCP）の検討、各施設における防火防災対策、職員及び利用者の防災意識高揚を図った。

8 施設整備に係る事業実績

施設整備にかかる事業

(1) 富士宮市「富士宮市富士根地域包括支援センター」施設整備完了報告

富士宮市において介護保険法の規定する包括的支援事業に係る業務等を委託運営事業者の募集に応募し、平成29年8月10日業務委託の決定を受ける。

この決定を受け、平成30年4月1日より仮設事務所において事業を開始し、富士宮市小泉の福祉センター小泉敷地内へ「富士宮市富士根地域包括支援センター」の整備事業を行い、平成30年5月25日に完工し、平成30年6月1日より新事務所にて運営を開始する。

- 1) 土地
 - ア 所在地=静岡県富士宮市小泉1854-3敷地内
- 2) 建物
 - ア 構造=木造
 - イ 延床面積=59.62㎡
- 3) 運営事業
 - ア 地域包括支援センター事業
 - ・富士根北部、富士根南部担当

4) 整備事業経過

日	時	内 容
29.	7. 20	富士宮市へ地域包括支援センター企画提案申込書提出
29.	7. 28	富士宮市にて地域包括支援センター運営事業者選定の プレゼンテーション出席
29.	8. 10	富士宮市富士根地域包括支援センター運営委託決定
30.	2. 26	設計・監理業務委託契約締結（周建築設計事務所）
30.	3. 23	建設工事見積合せ
30.	3. 30	建設工事契約（三公工業株式会社）
30.	4. 1	建設工事着工
30.	4. 1	富士宮市富士根地域包括支援センター仮設事務所にて 事業開始
30.	5. 25	建築確認完了検査
30.	5. 25	富士宮市消防本部完了検査
30.	5. 30	建物引渡
30.	6. 1	富士宮市富士根地域包括支援センター新事務所事業開始

6) 整備事業会計決算書（抄本）

	費 目	金 額	備 考
歳入	自己資金	18,681,796	
	歳入合計(A)	18,681,796	
歳出	建設工事費	14,827,428	三公工業(株) 周建築設計事務所
	業務委託費	540,000	
	備品費	2,949,550	
	事務費	364,818	
	歳出合計(B)	18,681,796	
	収支差額(A) - (B)	0	

9 経営会議の開催

各施設毎に経営努力を行っているが、法人全体として均衡ある経営を確保する観点から、毎月、「経営会議」を開催し、必要な情報の交換、指導、確認を行った。

出席者=本部・全15施設（施設長・施設経理担当者等）

開催場所=富士厚生会本部

10 研修会の開催

(1) 法人内部職員による研修

(イ) 理事長による研修会

全職員を対象に、富士厚生会の基本理念及び事業発展の心構え等について、理事長から直接に学ぶことができた。

月 日＝平成30年 6月 8日～平成30年12月10日

テーマ＝富士厚生会の基本理念及び事業展開の心構え

講師＝仲亀 透 理事長

会場＝富士宮荘、三和荘、くぬぎの里、きぼうの里、ネオライフとみざわ
シャローム富士川、長生園、なかざと、松野の里、草塩おんせん
南部包括、富士川包括、ソレイユ甲府、小泉、富士根包括

(ロ) 新規採用職員・中途正規職員

開催月日	内容(会場)	受講者
平成30年 4月2日)	オリエンテーション・法令 実務・実技研修・施設見学 (三和荘・シャローム富士川)	新規採用職員： 7名 中途正規職員： 10名 (29年度下半期職員)
平成30年10月22日 平成30年10月19日	実務研修(三和荘) 施設見学	中途正規職員： 17名 (29年度上半期職員)

(2) 外部講師による研修

(イ) 職員接遇マナー研修会

「組織を活性化するコミュニケーション」をテーマに研修会を開催した。

また、この研修会については全職員の参加を目標に実施した。

講師＝キャプラン(株) Jプレゼンスアカデミー 山崎あき子 氏

開催月日	会場	受講者
平成30年 9月26日	富士宮市民文化会館	参加職員 92名
平成31年 3月25日	富士宮市民文化会館	参加職員 104名 (平成31年度 新規採用職員 8名含)

(ロ) 産業医研修会

労働安全衛生法に基づき職員の安全と健康を確保するため、昨年に引き続き産業医研修会を開催した。

講師＝医療法人喜生会 矢田貝 凱 医師

1) 第1回 テーマ＝「腰痛」について

開催月日	会場	受講者
平成30年 5月28日	富士ロゼシアター	47名
5月29日	富士ロゼシアター	52名
5月30日	富士ロゼシアター	47名

2) 第2回 テーマ＝「脳卒中予防のヒケツ」について

開催月日	会場	受講者
平成30年10月29日	富士ロゼシアター	48人
10月30日	富士ロゼシアター	51人
10月31日	富士ロゼシアター	58人

(ハ) 平成30年度新卒採用者振り返り研修

今年度、4月1日に入社した新卒採用者の入社後の振り返り研修会を開催した。

開催月日	会場	受講者
平成30年 7月10日	シャローム富士川	7名

(二) 中堅職員研修

法人の中核となる人材の育成に向けた研修会を開催した。

開催月日	会場	受講者
平成30年11月15日	シャローム富士川	13名
平成31年 3月 7日	シャローム富士川	13名

1.1 人材の確保と育成

福祉関係の就業は、依然厳しい状況が続いている。

このような状況の中、平成31年度に向けた新卒者を8名確保した。

また、中途退職者の補充については施設運営に支障をきたさないよう早期に対応し、必要な人員を確保し、人材定着促進のため定期的に面接・面談を通し、コミュニケーションを図った。

(イ) 主な人材確保対策

- 1) 学校訪問と求人票の提出＝大学、短大、専門学校、高校等。
- 2) 各種就職面接会への参加＝山梨・静岡県社会福祉協議会、地方労働局
看護協会、大学、ハローワーク等
- 3) インターネット・新聞広告の活用等求人誌

(ロ) 平成30年度職員採用試験の実施 (8名の受入)

第1回＝平成30年 9月21日(金)

第2回＝平成30年10月12日(金)

(ハ) 介護職員処遇改善加算金

平成30年度、特別賞与として実績12ヶ月分を年2回(12月・6月)支給。

平成30年12月支給実績 1ヶ月＝56,300円

1.2 ホームページの運営

現代の情報化社会に対応するため、富士厚生会の理念、事業、活動等を広く一般に周知するとともに人材確保等に活用するため、各施設の代表委員が協同して、常に「富士厚生会ホームページ」の刷新を図った。

内 容＝ 富士厚生会の概要・施設の紹介・事業の最新情報等

アドレス＝ <http://www.fujikoseikai.or.jp> (「富士厚生会」で開ける)

1.3 内部連絡会議の運営

各職場毎に関係職員による「内部会議」を開催し、法人全体の横の連携体制を確保した。

富士厚生会内部連絡会議実績一覧

会議名	開催回	内容
全体会	3	仕事始め・人事発令及び法人、施設の事業計画、予算の周知等。
定例会	9	法人理念に沿った事業展開を図る職務連絡、職員啓発、情報伝達等。
施設長会	23	本部と施設間との事務、事業にかかる連絡、調整及び情報交換等。
代表者部会	6	各部会長による専門性に応じた活動にかかる連絡・調整等。
事務部会	11	会計監査人による監査対応及び研修。 働き方改革に向けた検討。
指導部会	11	制度関連の学習を深め。感染症・リスクマネジメント等の再確認。 実地指導に関する内容の検討。
看護部会	7	安心した生活環境を目指した職員一人一人のレベルアップ。災害対策・感染症対策、新人・中途採用職員研修打合わせ。
栄養士部会	5	消費税増税を踏まえた食材原材料費の見直し。 災害時の非常食の検討。
介護部会	12	新人職員・中堅職員研修の実施とその打ち合わせ。新人職員の状況報告。感染症等研修・監査等の情報交換。
アドバイザー部会	12	施設間の情報連携。経費節減への取組み。働きやすい職場作りへの取組み。
在宅部会	6	情報の共有、制度の狭間にある諸問題の検討。 利用者、家族との信頼関係作り。
防災部会	4	防火ポスター作成と配布、社会福祉施設防災訓練視察、非常災害時基本計画・事業継続計画・行動計画の見直し。
高齢者部会	4	施設入所時の契約書の内容等見直し。
障がい者部会	3	指定更新申請、体制届、運営規程等の見直し。 消費税増税に伴う報酬改定等に向けた情報収集。
法令遵守委員会	1	法令遵守についての研修会等開催。

1. 指定介護老人福祉施設 富士宮荘

1. 事業報告

平成30年度も介護保険制度並びに関係法令を遵守し、法人の規程に準拠し事業をすすめました。

新規利用者の確保に努め、医療機関や行政機関、居宅介護支援事業所と連携し、安定した経営を送ることが出来ました。

本年度も、職員のスキルアップ及び新規採用職員の確保のため、介護福祉士実習指導者の資格を2名が取得し、31年度より、実習生を受け入れる体制を整えました。

災害に対しては、防火管理者を中心に、火災や大規模災害を想定した訓練を毎月実施し、職員の防災対策の技術・意識の向上に努めました。また、2月には近隣施設となる三和荘との合同訓練を実施しました。

家族や地域との交流に関しては、家族会・敬老会・秋祭り等の行事に参加していただき、施設での入所者の生活の様子や施設の雰囲気を見ていただき、施設の運営に関する理解を深めました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2,099	2,168	2,099	2,170	2,167	2,094	2,168	2,100	2,168	2,167	1,942	2,159
稼働率	99.9%	99.9%	99.9%	100%	99.9%	99.9%	99.9%	100%	99.9%	99.8%	99.0%	99.4%

平成30年度 延べ人数 25,501人 平均稼働率 99.8%
 (平成29年度 延べ人数 25,529人 平均稼働率 99.9%)

3. 利用者要介護度 (平成31年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	1	2	9	11	7	30
女性	0	0	7	17	16	40

平成30年度年間平均介護度 4.0

平均年齢 男性 79.6歳 女性 84.5歳 総数 82.4歳

平均入所期間 男性 32.4ヶ月 女性 40.1ヶ月 総数 36.3ヶ月

平成30年度 新規入所者数 37名 退所者数 37名

4. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日	全体朝礼・施設外清掃	5月1日	定例会・施設外清掃
4月11日	桜の花見（雨天）	5月8日	入居者懇談会
4月12日	ショッピング（イチゴ狩り）	5月10日	ショッピング(しまむら)
4月17日	防災訓練	5月11日	バラの花見
4月20日	富士宮市事業所協議会総会	5月14日	富士圏域施設長会議総会
4月24日	藤の花見	5月22日	防災訓練
4月26日	イチゴ狩り	5月24日	白糸自然公園
		5月28日	産業医研修
		5月29日	産業医研修
			静岡県老人福祉協議会総会
		5月30日	産業医研修
6月1日	定例会・施設外清掃	7月2日	定例会・施設外清掃
6月5日	富士川楽座外出		夜間招集訓練
6月8日	上井出ボランティア	7月6日	上井出ボランティア
6月12日	防災訓練	7月8日	家族会
6月14日	ショッピング(あかのれん)	7月12日	ショッピング
6月19日	猪の頭婦人会小・中清拭寄贈		(富士山遺産センター)
6月20日	誕生会（舟久保踊り同好会）	7月17日	健康診断（職員・利用者）
6月25日	外出レク(イオン富士宮)	7月18日	誕生会（玉扇舞踊会）
6月28日	ショッピング(朝霧道の駅)	7月23日	外出レク(はま寿司)
		7月25日	富士圏域施設長会議
		7月26日	ショッピング(あかのれん)
8月1日	定例会・施設外清掃	9月3日	静岡県集団指導
8月2日	会計監査	9月4日	定例会
8月6日	施餓鬼供養	9月6日	施設間交流実習（受入）
8月7日	三和荘合同花火大会	9月9日	富士宮荘敬老会
8月8日	入居者懇談会	9月10日	床屋
8月9日	ショッピング	9月11日	防災訓練
	(田貫湖周辺ドライブ)	9月13日	施設間交流実習（体験）
8月10日	内部監査	9月17日	上井出地区敬老会
8月14日	防災訓練	9月19日	誕生会（玉扇舞踊会）
8月15日	誕生会（リズム安寿）	9月26日	コミュニケーション研修
8月23日	ショッピング	9月27日	ショッピング
	(朝霧フードパーク)		(富士山遺産センター)
8月27日	床屋		

10月3日	全体朝礼・施設外清掃	11月1日	定例会・施設外清掃
10月5日	上井出ボランティア	11月2日	入所検討委員会
10月8日	床屋	11月6日	防災訓練
10月9日	防災訓練	11月8日	ショッピング (朝霧フードパーク)
10月11日	ショッピング(しまむら)	11月9日	シルバー人材センター
10月17日	誕生会(美鈴会)	11月12日	床屋 富士圏域施設長会議
10月18日	上井出地区推進委員会	11月13日	入所者懇談会
10月21日	秋祭り	11月14日	誕生会(玉扇美鈴会)
10月22日	床屋	11月16日	西富士中学校職場体験 4名
10月25日	ショッピング (田貫湖ドライブ)	11月22日	ショッピング (朝霧フードパーク)
10月29日	産業医研修 ハロウィンパーティー	11月26日	床屋
10月30日	JAボランティア清拭・奉仕作業 産業医研修		
10月31日	産業医研修		
12月3日	定例会・施設外清掃 上井出ボランティア	1月1日	お屠蘇
12月4日	マグロ解体ショー クリスマス会(誕生会)	1月5日	施設外清掃
12月10日	床屋	1月8日	仕事始め式
12月11日	防災訓練	1月9日	防災訓練
12月13日	理事会	1月11日	どんど焼き・上井出ボランティア リーチェル幼稚園 75名
12月14日	入所相談窓口(富士宮市役所)	1月16日	誕生会(お茶会)
12月17日	リーチェル幼稚園慰問 74名	1月27日	浅間大社節分祭
12月19日	入所者検討委員会		
12月24日	床屋		
12月28日	餅つき・仕事納め		
2月1日	定例会・施設外清掃	3月1日	定例会・施設外清掃
2月3日	南部町駅伝	3月3日	上井出地区ふれあい給食会
2月5日	節分・恵方巻き・誕生会	3月4日	誕生会(雛祭り) 白糸地区ふれあい給食会
2月11日	床屋	3月6日	富士圏域施設長会議
2月12日	防災訓練(三和荘合同)	3月7日	中堅職員研修
2月13日	上井出地区推進委員会	3月8日	入所者検討委員会
2月15日	職員検診(夜勤職員)	3月11日	床屋
2月25日	床屋	3月12日	入居者懇談会 雛飾り見学(シャローム富士川)
		3月19日	防災訓練
		3月22日	不在者投票(富士宮荘談話室)
		3月25日	コミュニケーション研修
		3月27日	理事会

5. 苦情受付件数

平成 30 年度苦情受付件数 0 件

2. 短期入所生活介護 萩の里

1. 事業報告

平成30年度は、介護報酬改定により、併設型(多床室)介護費の単位が下がり、新規利用者の受け入れ、定期利用者の確保を目標にしておりましたが、週末の利用率が多く平日の利用が少ない状況でした。ロング利用者、緊急一時保護、緊急のショート受け入れの依頼を受け稼働率向上の為に努めてきましたが、度重なる施設入所もあり稼働率は69.4%で前年度対比1.3ポイント減となりました。

来年度は更に、居宅介護支援事業所との連携を密に図り、新規利用者の受け入れ、定期平日利用者の獲得を行うと共に、職員がより質の高いサービスを提供する為、介護知識や技術の向上に向けた研修の参加を行い、稼働率アップを目指し経営の安定を図っていきます。

2. 利用率

(単位人・%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	478	411	427	493	451	403	428	388	398	402	366	423	5068
利用率	79.7	66.3	71.2	79.5	72.7	67.2	69.0	64.7	64.2	64.8	65.4	68.2	69.4

※平成29年度 利用率 70.7%

3. 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
支援1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0.3
支援2	0	0	0	2	4	2	0	2	0	0	0	0	0.8
介護度	3.1	3.0	2.9	2.9	2.6	2.7	2.9	2.8	3.0	2.8	2.8	2.6	2.8

4. 月別事業実施状況

	行 事
4月	花見・誕生会・防災訓練
5月	ピアノボランティア・誕生会・防災訓練
6月	誕生会・防災訓練
7月	誕生会・夜間招集訓練
8月	誕生会・防災訓練
9月	誕生会・防災訓練
10月	秋祭り・誕生会・防災訓練
11月	誕生会・防災訓練
12月	リーチェル幼稚園慰問・クリスマス会・マグロの解体ショー・防災訓練
1月	お屠蘇・誕生会・防災訓練・どんど焼き
2月	誕生会・防災訓練
3月	誕生会・防災訓練

※定例的な行事以外に利用者の要望や職員のアイデアによる季節に合った、次のような行事を行いました。

運動系： 風船バレー・はつらつ体操

創作系： おやつ作り・壁面制作・ペーパークラフト・折り紙・塗り絵

頭脳系： 美文字練習帳 その他：カラオケ

5. 苦情受付件数

平成 30 年度苦情受付件数 0 件

3. 通所介護 みどりの里

1 事業報告

平成30年度も、利用者が楽しく過ごすことを第一に考え、行事やレクリエーションの充実を図り、活動内容の充実に努めました。

定期的に居宅介護支援事業所に、デイサービスでの活動風景のファイルを持参したり、イベント曜日（月1回の日曜営業日）の風景などをプリントして渡すなど、積極的な広報活動を実施したり、利用者の都合により利用回数の変更や振替利用等にも柔軟に対応し、新規利用者確保、稼働率の向上に取り組みました。

その結果、稼働率において78.7パーセント（前年度対比2.0ポイント増）と高い数値を残すことが出来ました。

来年度も、稼働率向上に繋がるよう引き続き広報活動を行い、家族には安心していただき、利用者には楽しんでいただけるよう、サービスの質の向上を目指します。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延人数	29年	473	514	555	525	570	571	549	542	511	448	414	495	6,167
	30年	475	525	500	499	537	514	578	556	538	508	515	555	6,300
稼働率	29年	72.7%	73.4%	82.2%	77.4%	81.4%	84.5%	81.3%	80.2%	78.6%	71.6%	66.2%	70.7%	76.7%
	30年	73.0%	75.0%	74.0%	73.9%	76.7%	79.0%	82.5%	82.3%	82.7%	81.2%	82.4%	82.2%	78.7%
営業日	29年	26日	28日	26日	27日	28日	27日	27日	26日	26日	25日	25日	28日	319日
	30年	26日	28日	27日	27日	28日	26日	28日	27日	26日	25日	25日	27日	320日

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる
介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

3 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で自分に適した内容を、娯楽的要素を取り入れて実施しました。

①踊り教室（玉扇舞踊毎月1回）

②書道教室、絵手紙、水墨画 ③クラブ音楽 ④手芸教室

⑤レクリエーション ⑥誕生会（誕生カード作成し、手渡し）

⑦健康講座（季節にあった内容〔新型インフルエンザ、ノロウイルス〕等を感じ染症について利用者に講義を行いました。）

⑧デイサービスセンターみどりの里 健康体操

4 広報活動

機関紙“かがやき”を毎月発行しました

実施事業

4月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（フォトフレーム作り）おやつ喫茶（春のどら焼き）日曜営業（ランチバイキング、慰問）
5月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（あじさい作り）おやつ喫茶（ミニサンドウィッチ）日曜営業（鯉のぼり作り、ミニゲーム大会）
6月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（金魚飾り）おやつレク（カップケーキ）日曜営業（バーベキュー）
7月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（七夕壁飾り）おやつレク（水ようかん）日曜営業（みどりの里納涼祭）
8月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（グリーンポット）おやつレク（フルーツポンチ）日曜営業（カレー作り、スイカ割り）

9月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (カレンダー) おやつレク (餃子) 日曜営業 (敬老会)
10月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (ハロウィン飾り) おやつ喫茶 (揚げドーナッツ) 日曜営業 (巾着作り、南瓜ドーナッツ作り)
11月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (松ぼっくり、 どんぐりで工作) おやつレク (あんまき) 日曜営業 (芋煮会、映画鑑賞)
12月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (カレンダー) おやつレク (お汁粉) 日曜営業 (にぎり寿司、クリスマス会) 余暇活動 (蕎麦打ち)
1月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (正月飾り) お やつレク (カステラケーキ) 日曜営業 (恵方巻き、節分お面作り)
2月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (凧作り) おや つレク (たこ焼き) 日曜営業 (ミニ運動会、チョコフォンデュ)
3月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (雛飾り) おや つ喫茶 (抹茶もち) 日曜営業 (蓬饅頭作り、ひな祭り撮影会)

※ 毎月、防災訓練、健康講座、変わり風呂を行いました。

5 苦情受付件数

平成30年度苦情受付件数 0件

4. 居宅介護支援事業所 のぞみ

1. 事業報告

平成 30 年度の介護給付管理数は 854 件で前年度比 59 件減となりました。

予防給付管理数は 266 件で前年度比 66 件増となり、総数 7 件の減となりました。

平成 31 年 3 月に介護支援専門員 1 名が退職したため、職員数の規定を満たすことが出来なくなり、特定事業所加算Ⅲを取り下げました。

利用者には的確なサービス提供を行うと共に、要望・希望に迅速に対応し信頼関係の構築に努めることができました。

平成 31 年度は職員 2 名体制となりますが、決め細やかな支援を心がけます。

介護支援専門員として外部研修に積極的に参加し自己研鑽に努めると共に、医療機関や各包括支援センター・居宅介護支援事業所・民生委員等と連携を図りより良い居宅サービス計画の提供に努めます。

2. 利用者のケアマネジメント

利用者とその家族がよりよいサービスを利用する事ができるために、しっかりとアセスメントを行い担当者会議を経て各事業所が目的・情報を共有し、利用者・家族の同意を受け居宅サービス計画書の交付を行いました。

また、利用者の自立支援のためのサービス支援が円滑に行われるよう利用者宅の訪問、サービス提供事業所との情報交換、主治医との連携を図りました。

3. 受託事業

各包括支援センターより要支援者のケアマネジメントを受託しました。

- ・ 富士宮市包括支援センター
- ・ 北部地域包括支援センター
- ・ 富士根地域包括支援センター
- ・ 南部地域包括支援センター
- ・ 西部地域包括支援センター
- ・ 中部地域包括支援センター
- ・ 富士市富士南部包括支援センター

4. 研修参加

行政・部会・各種団体等外部研修に積極的に参加する事で、介護支援技術・知識・介護支援専門員としての資質の向上を図りました。

5. 主任介護支援専門員連絡会

- ・全体会、研修会、準備等参加

6. 主任介護支援専門員グループ活動

「チームふじさん」

- ・寄り合い処訪問（人穴広見地区）
- ・地域事業所合同事例検討会、年3回
- ・医療・福祉・地域の連携に関する研修会

7. 市町村・医療機関・介護保険施設等との連携

・各種減免制度や高齢者福祉サービス、障がい者自立支援法、精神保健法等に基づく福祉サービスの紹介・提案・申請代行を行いました。

・地域包括支援センターや行政と連携をとり介護保険サービスの調整及び介護保険施設の紹介や申し込み等の支援を行い利用者がより良いサービスを利用できるよう努めました。

・富士宮市立病院地域医療連携室やその他の病院の医療連携室と連携をとり、入退院時における利用者の情報交換・介護保険施設の紹介・申し込みの代行等を行う事により利用者が円滑に在宅復帰できるよう支援しました。

8. 苦情受付件数

平成30年度苦情受付件数 0 件

平成30年度居宅給付管理状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度													
要介護	72	73	74	81	80	82	77	75	83	75	71	70	913
要支援	17	17	17	15	15	15	16	15	18	19	18	18	200
計	89	89	91	96	95	97	93	90	101	94	89	88	1112
平成30年度													
要介護	71	70	70	73	71	75	73	69	79	74	70	59	854
要支援	17	18	19	21	24	24	27	25	24	24	24	19	266
計	88	88	89	94	95	99	100	94	103	98	94	78	1120
前年度比	82%	99%	98%	98%	100%	102%	107%	104%	102%	104%	105%	87%	101%

1. 指定介護老人福祉施設 ネオライフとみざわ

1. 事業報告

平成30年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規定に準拠し事業を進めて参りました。稼働率は、98.2パーセントで前年対比1.2ポイント減となりました。入居者は重度介護の方多く、平均介護度は4.4でした。

入居者の健康状態を素早く判断し、医師への連絡や受診を行う事で入院するケースを最小限にして来ました。また、家族の希望で入院に至ったケースは、医師・家族・施設で話し合いを行い、入院期間が短くなる様、退院に向けて検討を行って来ました。

感染症については、入居者5名がインフルエンザA型に感染しましたが入院患者は居ませんでした。ノロウイルス感染者は0名でした。感染症対策の素早い取り組みにより、最小限に抑えられました。

防災に関しても、地域の消防署と合同で防災訓練を実施し、一人ひとりが意識を高めて取り組むことができました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延人数	1497	1493	1480	1548	1507	1493	1488	1455	1548	1531	1359	1528
稼働率	99.8	96.3	98.6	99.8	97.2	99.5	96.0	97.0	99.8	98.7	97.0	98.5

(平成30年度 延べ人数 17,927人 平均稼働率 98.2%)

3. 要介護度（平成31年3月31日現在）

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	1	0	1	3	7	12
女性	0	0	4	11	23	38

平成30年度年間平均介護度 4.4

平均年齢 男性 80.33歳 女性 91.18歳 総数 85.75歳

平均入所期間 男性 33.3ヶ月 女性 48.4ヶ月 総数 40.8ヶ月

平成30年度 新規入居者数 14名 退所者数 15名

4. 月別の主な事業実施状況

月日	内容	月日	内容
4月6日	花祭り	10月4日	南部町福祉祭り
15日	たけのこ祭	12日	地域交流レク大会
16日	施設内研修	15日	施設内研修
23日	防災訓練	29日	産業医研修(29, 30, 31)
26日	入所判定会		
5月18日	おやつレク	11月8日	南部町文化祭
20日	ワックスがけ(20, 21, 22)	13日	マグロ解体ショー
24日	クラフトパークへバラ見学	16日	焼き芋大会
28日	産業医研修(28, 29, 30)	19日	施設内研修
		27日	富小4年総合授業訪問
		27日	防災訓練夜間招集

6月13日	南部中学生福祉学習訪問	12月6日	会計監査
15日	おやつレク	17日	施設内研修
18日	防災訓練	18日	クリスマス会
19日	入所・職員健康診断	19日	大掃除
20日	入所・職員健康診断	26日	山梨県介護保険法監査
25日	施設内研修	27日	餅つき
7月2日	山梨県集団指導	1月8日	仕事始め式
19日	施設内研修	11日	どんど焼き
23日	防災訓練 大掃除	15日	施設内研修
		21日	防災訓練
8月1日	山梨県社会福祉法監査	2月3日	南部町駅伝
10日	施餓鬼供養	13日	腰痛健診
17日	施設内研修	18日	施設内研修
20日	防災訓練	19日	防災訓練
9月17日	敬老会・秋祭り	3月18日	施設内研修
21日	おやつレク	25日	防災訓練
25日	消防署合同防災訓練	30日	家族会
26日	コミュニケーション研修		

5. 前年度の苦情件数

0件

2. 指定認知症対応型通所介護 菜の花の里

1 事業報告

平成30年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、法人の規定に基づき事業を進めてきました。

利用者個々のニーズに合うよう、個別のレクリエーションや運動、行事を企画しデイサービスを利用することで自宅からの外出や他者との交流の円滑を図れるよう取り組んで参りました。

また、家族や利用者に安心し、継続した利用を選択していただくように取り組んできた結果、今年度の稼働率は57.0%と前年度対比10.4ポイントプラスとなりました。

今後も各関係機関、居宅事業所からの情報を得ることにより利用の継続と新規の利用者の増加に繋がるよう努めて参ります。

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、休息

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション ④趣味活動

⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧毎月第3週はお楽しみケーキ週間（2月より開始で好評）

⑨相談・助言等 ⑩昼食時服薬管理 ⑪介護サービス

⑫日常生活動作 ⑬体操 ⑭誕生会

⑮季節毎の行事（ひな祭り、七夕、敬老会、運動会、クリスマス会など）

1. 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	25	24	27	311
要介護1	57	60	61	76	75	69	63	54	47	37	38	45	682
要介護2	26	33	23	17	19	14	20	14	34	24	32	25	281
要介護3	26	30	36	38	38	24	55	54	66	51	52	63	533
要介護4	56	56	52	53	59	52	51	47	20	21	21	28	516
要介護5	0	0	0	7	4	17	7	10	18	18	15	19	115
計	165	179	172	191	195	176	196	179	185	151	158	180	2127
稼働率 (%)	55.0	55.2	55.1	61.2	60.1	58.6	60.4	57.3	59.2	50.3	54.8	55.0	56.99

2. 要介護度別利用者状況

(単位：人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
	女	9	8	9	9	9	10	9	7	7	6	5	5
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	4	4	3	3	2	3	3	4	4	4	4
要介護3	男	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
	女	2	2	2	2	2	2	4	4	5	5	5	5
要介護4	男	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1
	女	6	5	5	6	6	6	6	5	3	3	3	3
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	女	0	0	0	1	1	3	2	2	3	3	3	3
合計		23	21	23	24	25	27	28	25	26	25	24	25

3. 要介護度別利用延べ人数

(単位:人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	8	9	13	13	14	12	14	14	15	14	16	17
	女	49	51	48	63	61	57	49	40	32	23	22	28
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	26	33	23	17	19	14	20	14	34	24	32	25
要介護3	男	7	10	17	17	18	9	17	16	14	4	10	9
	女	19	20	19	21	20	15	38	38	52	47	42	54
要介護4	男	0	0	0	0	5	4	5	3	0	0	0	4
	女	56	56	52	53	54	48	46	44	20	21	21	24
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	6
	女	0	0	0	7	4	17	7	10	18	15	13	13
合計		165	179	172	191	195	176	196	179	185	151	158	180

4. 平成30年度行事実施

4月	花見 お茶会 お花祭り レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ビーチバレー 工作 スターカード合わせ おやつレク(ホットケーキ) 歌
5月	レクリエーション テレビ体操 サイコロトーク 塗り絵 歌 脳トレ 風船バレー ちぎり絵 壁面作り 伝言ゲーム スターカード合 わせ 折り紙 工作
6月	南部中学交流会 昭和歌謡バンド あじさい散策 レクリエーション 塗り絵 脳トレ 風船バレー 貼り絵 カラオケ 歌
7月	スイカ割り 七夕飾り作り レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー フットマッサージ 歌
8月	施餓鬼供養 七夕まつり レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー テレビ体操 ビーチボールバレー 歌
9月	敬老会 レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー 壁面作り 歌

10月	運動会 レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー カラオケ ビーチボールバレー タップでダンス 歌
11月	文化祭見学 マグロ解体ショー 富河小交流 おやつレク(焼き芋) レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ビーチ ボールバレー 読み聞かせ
12月	クリスマス会(ハンドベル 合唱) 日舞観賞 餅つき レクリエー ション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー タップでダンス 読書 歌
1月	新年会 双六 書き初め 福笑い 繭玉作り レクリエーション テ レビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー 歌
2月	節分豆まき レクリエーション テレビ体操 塗り絵 脳トレ 風船 バレー 読書 昔の遊び ボーリング 歌
3月	ひな人形の壁飾り 雛人形飾り 手足の体操 レクリエーション テ レビ体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ボーリング 歌
※随時誕生会、クッキング参加。	

5. 前年度の苦情件数

0件

3. ネオライフとみざわ 短期入所生活介護

1. 事業報告

平成 30 年度も、介護保険制度及び老人福祉法等関係法令を遵守し当法人の規定に基づき事業を進めてきました。

新規利用者の受け入れも増え、延人数も前年度より増えました。稼働率も前年度より 7.9% プラスになりました。

感染症などに羅漢される利用者も無く、安定した稼働率でショート事業を行う事が出来ました。来年度も各関係事業所と連携を図り、稼働率を維持できるように取り組んでいきます。

2. 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	275	281	294	294	284	279	315	305	313	291	286	292	3,509
利用率	91.6	90.6	98.0	94.8	91.6	93.0	101.6	101.6	100.9	93.8	102.1	94.1	96.1

※平成 29 年度 利用率 88.2%

平成 30 年度 利用率 96.1%

3. 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2.3	2.2	2.3	2.1	2.1	2.3	2.3	2.5	2.5	2.7	2.7	2.7	2.4
女性	2.3	2.3	2.4	2.3	2.4	2.5	2.4	2.3	2.4	2.5	2.5	2.5	2.4
介護度	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6	2.6	2.4

4. 月別事業実施状況。

	行事
4月	花祭り たけのこ祭 施設内研修 防災訓練
5月	おやつレク クラフトパークへバラ見学 産業医研修
6月	南部中学生福祉学習訪問 おやつレク 防災訓練 施設内研修
7月	山梨県集団指導 施設内研修 防災訓練 大掃除
8月	山梨県社会福祉法監査 施餓鬼供養 施設内研修 防災訓練
9月	敬老会・秋祭り おやつレク 消防署合同防災訓練
10月	南部町福祉祭り 地域交流レク大会 施設内研修 産業医研修
11月	南部町文化祭 マグロ解体ショー 焼き芋大会
12月	会計監査 クリスマス会 大掃除 餅つき
1月	仕事始め式 どんど焼き 施設内研修 防災訓練
2月	南部町駅伝 腰痛検診 施設内研修 防災訓練
3月	施設内研修 防災訓練 家族会

5. 前年度の苦情件数

0件

4. 指定居宅介護支援事業所・ネオライフとみざわ

1 事業報告

介護保険制度のもと、「医療」「介護」「地域」と連携してスムーズに在宅介護へ導入できるよう支援してまいりました。

最近増加してきているケースは、単身の子が年老いた両親の介護を行うケースや、独居の親を遠くにいる子供達が支援しているケースが多く、家族との連携に多くの時間を費やしています。要介護1や2でなければ在宅生活ができなくなっている現状で、過疎化の進む地域でのサービスの調整も難しいところです。在宅から老健や特養入所もやむを得ない現実です。やむなく医療が必要になった場合には、主治医、医療機関等と綿密な情報共有を図り、在宅復帰にむけ努力いたしました。

今後も介護が必要になっても住み慣れた地域で生活したいという方のために、家族や地域との絆を大切にしながら本人、家族、地域から頼りになる存在となり支援してまいります。

2 居宅介護支援事業所研修会参加状況

平成30年5月11日

南部町福祉保健課 平成30年度事業説明会

平成30年5月29日

山梨県介護支援専門員協会 生涯学習研修

「居宅介護支援事業所・管理者研修」

平成30年6月11日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年6月12日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年6月21日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年6月28日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年7月6日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年7月17日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年7月20日

山梨県 居宅介護サービス事業所等集団指導

平成30年7月24日

山梨県介護支援専門員協会 生涯学習研修

平成30年7月26日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年8月3日

山梨県援専門員 専門課程研修

平成30年10月25日

「第7回みんなで考える認知症の会

南部町地域包括支援センター主催による研修会 年2回

富士厚生会在宅部会 年3回 及び各研修参加

各サービス事業所、医療機関とのカンファレンス 適時開催

南部町在宅ケア学習会 年8回開催

南部町在宅医療連携協議会 毎月第3水曜日

南部町地域ケア会議 隔月1回

南部町 質の向上研修 年5回

4 居宅介護支援費提出状況 (単位：件)

	H29年度	H30年度
要介護1	252	328
要介護2	174	168
要介護3	110	117
要介護4	52	74
要介護5	73	58
合計	661	745

5. 前年度の苦情件数

0件

5. ヘルパーステーション・さつき

1.

平成30年度も介護保険法及び老人福祉法等関係法令を厳守し、法人の規定に基づき事業を進めてまいりました。

新規利用者11名ありましたが、死亡3名、家族協力が困難になり始めると利用日数・回数の多い利用者がショート利用、施設、老健入所になるケースもありました。

利用回数を増やす希望、新規利用者もありましたが希望の時間帯曜日には、訪問介護員が足りず対応できないケースもありました。看取りケースで短期間利用希望の利用者の対応もしましたが、情報・知識の必要性を感じました。

各居宅支援事業所を回り、連携をかかさぬよう努め情報交換しながら利用者の掘り起こしを行いました。

空き時間は訪問介護員同士、利用者の情報の共有化、同じサービスを提供するための話し合いをおこない、皆様のニーズに応えられるよう専門的研修へ参加知識、基本的技術を身につけながら、心身の変化を見逃さず、適切な判断ができるよう、さらなる向上を目指し、利用者様・家族・近隣の皆様に愛され、信頼されるヘルパーステーション・さつきをめざしています。

2. 月別利用状況 (単位：時間)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要支援 1	21: 00	34: 00	30: 00	22: 00	22: 30	20: 00	23: 30	21: 30	19: 28	22: 15	16: 00	18: 00	
要支援 2	42: 28	36: 32	32: 35	45: 35	33: 42	31: 43	46: 38	34: 39	34: 00	29: 18	24: 19	25: 48	
要介護 1	96: 33	97: 29	111 :02	109 :34	113 :03	120 :33	106 :34	116 :53	111 :29	102 :38	94: 05	92: 29	
要介護 2	21: 26	27: 55	23: 56	18: 26	14: 26	53: 26	80: 11	66: 55	66: 30	67: 25	61: 26	83: 12	
要介護 3	3:2 3	5:0 0	3:5 2	5:2 1	4:2 1	3:5 2	4:2 1	0	0	4:0 0	23: 45	17: 45	
要介護 4	50: 23	78: 25	81: 07	76: 24	74: 39	40: 00	42: 30	35: 00	34: 00	37: 30	36: 00	42: 00	
要介護 5	18: 24	22: 30	21: 53	23: 20	25: 03	21: 28	23: 54	9:2 1	8:0 0	7:2 2	7:5 2	7:5 2	
合計	255 :37	304 :51	304 :85	302 :04	289 :04	290 :62	327 :98	292 :69	275 :57	271 :88	263 :27	243 :18	

3. 要介護度別利用状況 (実人数) (単位：人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要支援 1	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	44
要支援 2	6	5	5	6	5	5	6	6	6	6	5	5	66
要介護 1	11	11	12	13	12	12	12	11	11	10	10	9	134
要介護 2	3	4	4	4	3	4	5	5	5	5	5	7	54
要介護 3	1	1	1	2	1	1	1	0	0	1	3	3	15
要介護 4	3	3	3	3	3	2	2	2	1	2	2	2	28
要介護 5	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	31
合計	30	30	32	35	31	31	33	30	29	30	30	31	372

4. 要介護度別利用状況(延べ人数)

(単位：回数)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要支援1	21	34	40	24	25	22	25	21	21	24	18	20	295
要支援2	43	37	33	56	38	35	53	41	40	35	30	32	475
要介護1	116	116	130	131	136	140	132	137	128	116	106	98	1486
要介護2	29	37	33	31	23	81	112	98	98	97	90	124	853
要介護3	7	10	8	10	9	8	9	0	0	4	28	20	113
要介護4	67	97	101	108	103	58	63	49	45	52	52	62	857
要介護5	37	44	41	44	46	40	45	14	13	12	12	12	360
合計	320	375	386	404	380	384	439	360	345	340	336	368	4439

5. 前年度の苦情件数

0件

1. 指定介護老人福祉施設 シャローム富士川

1. 事業報告

シャローム富士川は、平成30年度も介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規程に準拠し事業を進めてまいりました。平成30年度は入退居が22件と非常に入れ代わりの激しい年度ではありましたが、97.9%の稼働率を出すことが出来ました。

また、ユニット型施設として入居者一人一人の尊厳を最優先に考え、入居者にあった個別ケアを確立し、入居者の生活支援に努めてまいりました。

24時間シートについてもより入居者一人一人の自宅での生活に近づけた物となるよう、具体的な運用方法を検討し随時更新、支援方法の工夫を行ってまいりました。その結果、入居者一人一人の生活が安定し、生活中的事故の減少、本人の持病の悪化による医療機関への入院等が減少し入居者へ安心感のある施設生活を提供することが出来ました。

さらに、平成30年度に力を入れた事柄として、地域との連携があります。

地域に根ざした施設を目標としている中、平成29年度に取り交わした「災害時における半在家区住民の避難支援等に関する協定書」をもとに昨年度に引き続き近隣住民と合同で防災訓練を12月に実施した他、町内会の敬老会開催場所としてパブリックスペースを提供するなど、徐々にではありますが、地域に根ざした施設運営をする事が出来ました。

その他、特別養護老人ホームという閉鎖的にとらえられがちな印象から、いつでも訪れる事が出来る施設である事をアピールする為、平成30年度新たな取り組みとして、利用頻度の低迷していた茶ROOMのスペースに、キッズスペースを設け、定期開催ではありますが、一般の方々に向け利用していただける様、開放いたしました。

2. 入居者の状況（平成31年3月31日現在）

(1) 入退所状況（定員80名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	5	3	1	3	3	0	1	3	0	1	1	1	22
退所	5	2	1	3	3	0	1	3	0	1	1	1	21
現員	79	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	

入所 待機者リスト～39名の内22名が入所されています。 計22名

退所 死亡 ～ 20名 他施設 ～ 0名
 長期入院 ～ 1名 家庭 ～ 0名 計21名

(2) 市町村別（平成31年3月31日現在）

市町村	男	女	合計
富士市	13	41	54
富士宮市	3	12	15
静岡市	2	3	5
南部町	2	1	3
身延町	1	1	2
板橋区	0	1	1
合計	21	59	80

(3) 年齢別（平成31年3月31日現在）

	在所要者数		年齢階級別							
		計80名	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
男	21名	0	1	1	3	4	6	3	3	
女	59名	0	1	1	4	12	17	14	10	

平均年齢 男性 85.69歳 女性 88.47歳 男女 87.67歳

(4) 要介護度別 (平成31年3月31日現在)

要介護度	男	女	合計
要介護1	0	0	0
要介護2	3	1	4
要介護3	3	9	12
要介護4	12	23	35
要介護5	3	26	29
合計	21	59	80

平均要介護 4.15

(5) 入院の状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

入院者 合計	入院後の内訳		
	退院	長期入院	死亡
26	21	1	4

(6) 月別稼働率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	97.2%	99.1%	97.5%	97.2%	98.6%	98.2%
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間稼働率
98.4%	96.8%	96.8%	96.8%	98.7%	100%	97.9%

3. 食事摂取状況 (平成31年3月31日現在)

主食	
ご飯	24 30%
粥	26 32.5%
栄養食	16 20%
胃ろう	9 11.25%
その他	5 6.25%

副食	
常食	30%
キザミ・超きざみ	32.5%
ペースト食・ゼリー食	6.25%
栄養食	20%
胃ろう	11.25%

4. 平成 30 年度事業実施状況

月	行事	内容	施設会議
4 月	ユニット外出・調理 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修 新人対象施設内研修 優先入所検討委員会	各ユニットにて企画・実施 認知症ケア・ユニットケア 平成 29 年度に行った必修項目 「感染症」「吐物処理」 「身体拘束」「リスクマネジメント」 外部第 3 者委員 2 名を招き開催	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
5 月	平成 30 年度開設記念 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 ユニット外出・調理 施設内研修 産業医研修	ちゃっきり夢恋人慰問、スライド作成上映 等 各ユニットにて企画・実施 「褥瘡」について 「腰痛」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
6 月	ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 衣類販売 ボランティア パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修	各ユニットにて企画・実施 トラヤ ハッピーハーモニー 「感染症」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
7 月	七夕 遠足 施設内研修 ユニット外出 ユニット調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会	ユニットにて飾り付け等実施 富士花鳥園・文化遺産センター 「リスクマネジメント」について 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 リーダー会議 ユニット会議

8月	施餓鬼供養 富士川まつり 誕生会 理美容 ユニット外出・調理 施設内研修 防災訓練 ボランティア パン移動販売 コンビニ販売・映画会 シャローム福祉の日	1F ホールにて供養 模擬店出店 各ユニットにて企画・実施 「介護技術」について 夜間召集 フェリーチェの会 富士川包括支援センター、松野の里、富士宮東高の学生ボランティアと協力し地域住民へ向けた福祉への理解を深める取り組み（相談、展示、体験）	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
9月	敬老会 ユニット外出・調理 防災訓練 優先入所検討委員会 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修	ボランティア（松野の保育園）、昼食会 各ユニットにて企画・実施 外部第3者委員2名を招き開催 「身体拘束」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
10月	秋祭り ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 産業医研修 コンビニ販売・映画会 施設内研修	屋外を主な会場として開催、パトントウアラー、抽選会、模擬店等実施 地域ボランティア（ちどりの会）、ご家族様も参加 「脳卒中」について 「権利擁護」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
11月	花の苗植え ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 衣類販売 パン移動販売	各ユニットにて企画・実施 トラヤによる出張販売	主任会議 リーダー会議 ユニット会議

	コンビニ販売・映画会 施設内研修	「身体拘束」「看取り」について	
12月	防災訓練 クリスマス会 餅つき 御用納め ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修	地域半在家との合同防災訓練 各ユニットにて企画・実施 1Fホールにて実施 「感染症、吐物処理」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
1月	シャローム作品展 どんど焼き ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修	当ギャラリーにて、ユニット毎 での入居者、職員創作品を展示 建物西側広場にて実施 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 「リスクマネジメント」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
2月	節分・豆まき カルタ、将棋大会 ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 職場体験 パン移動販売 コンビニ販売・映画会 施設内研修	ユニット毎に企画・実施 入居者様だけでなく、デイサー ビス利用者様も含め、全体でト ーナメント方式にて実施 富士川第2中の生徒4名受入 「感染症」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議
3月	厚生会ひなまつり ユニット外出・調理 防災訓練 施設内研修 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ販売・映画会	富士厚生会全事業所協力の下 実施 各ユニットにて企画・実施 「ユニットケア」について 「身体拘束」について	主任会議 リーダー会議 ユニット会議

5. 苦情件数

平成30年度の意見、苦情については4件受付け、全て処理を終えることが出来ています。

2. 短期入所生活介護 シャローム富士川

1. 事業報告

平成30年度は、ここ3年力をいれていた新規利用者獲得のための営業が実を結びました。その結果、入所による利用キャンセル（特に6・7・10月）も多くなりましたが、大きく稼働率を落とす事も無く、前年並みの稼働率を維持することが出来ました。更に介護支援専門員の抱えている困難ケースを優先的に受け入れることで、介護支援専門員との強い信頼関係を結べたこともあり、年間平均稼働率93.4%と平成30年度に立てた稼働率の目標である90%を達成することができました。

目標を達成するための戦略の一つとして、遠方（富士市桑崎、清水区、原田etc）の利用者も獲得したことで、登録者数は平成30年3月時点での74名に対し、平成31年3月は91人となりました。

職員の教育においては、接遇マナーの大切さ、声掛けの重要性をユニット会議で伝えることにより、利用者や利用者家族との信頼関係を構築していきました。このことも稼働率を維持していくことに繋がったと考えています。

利用者の生活面については、外出行事の企画が、悪天候や職員の急な体調不良で2回しか開催出来ませんでした。ケアプランを基にしながら、一人ひとりに合ったケア及びサービスの提供をさせて頂きました。

2. 年間利用状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月
276人	292人	257人	280人	284人	276人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
269人	313人	311人	300人	263人	289人

年間延べ人数 3,410人 （平成29年度 3,416人 前年比-6人）

3. 年間利用率

4月	5月	6月	7月	8月	9月
92.0%	94.1%	85.6%	90.3%	91.6%	92.0%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
86.7%	104.3%	100.3%	96.7%	93.9%	93.2%

年間稼働率 93.4% （平成29年度 93.5% 前年比-0.1%）

4. 月別平均介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
2.6	2.5	2.4	2.4	2.4	2.6
10月	11月	12月	1月	2月	3月
2.3	2.3	2.5	2.4	2.5	2.5

年間平均介護度 2.5 (平成 29 年度平均介護度 2.7 前年比-0.2)

5. 年間行事等

月	行 事 等
4月	ユニット会議、防災訓練、花見外出、コンビニ販売、映画会
5月	ユニット会議、防災訓練、開設記念、コンビニ販売 産業医研修、映画会、ユニット調理（ラーメン）
6月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売 映画会、衣類、ユニット調理（プリン）、
7月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 七夕飾り、
8月	ユニット会議、防災訓練（夜間非常招集）、コンビニ販売、 映画会、フェリーチェの会（ボランティア） シャローム福祉の日
9月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 敬老会、施設内研修、紅葉外出
10月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、産業医研修 映画会、秋祭り、施設内研修
11月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 施設内研修、ユニット調理（ケーキ）
12月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 クリスマス会、餅つき、施設内研修
1月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 どんど焼き、シャローム作品展
2月	節分、ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 カルタ・百人一首・将棋大会、施設内研修
3月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会、 厚生会雛祭りユニット調理（ホットケーキ）、施設内研修

※レクリエーション（習字、手芸等）、機能訓練は随時実施。

6. 苦情件数

平成30年度の意見、苦情については1件受付け、処理を終えることが出来ています。

3. 通所介護 にこにこホーム

1 事業報告

平成31年度は、昨年度と同様、利用者が楽しく過ごすことを第一に考え、行事やレクリエーションの充実を図り、活動内容の充実を図るとともに、にこにこホームのことを更に知っていただくため、居宅のケアマネージャーや家族にも行事への参加を促しました。

11月の運動会では、何組かの家族の方が運動会へ一緒に参加をしてくださり、利用者、職員と一緒に楽しんでいただくとともに、にこにこホームのことを更に知っていただけたと思います。

また、定期的に居宅介護支援事業所の訪問をして営業をすること、毎月のデイサービス新聞の他にイベントのチラシや写真の配布など広報活動をするために力を入れ、更に困難な利用者の受け入れを積極的にしました。

その結果、稼働率においても75.4パーセントと前年度と変わらない数値を残すことが出来ました。

2 利用者日課表

8:35	送迎
9:30	水分補給・トイレ誘導・バイタルチェック
10:00	入浴
11:00	機能訓練・トイレ誘導・健康体操
11:30	口腔体操
12:00	昼食
12:30	口腔ケア（個人の時間）
13:00	静養・レクリエーション
14:00	レクリエーション（外部講師による脳トレ・健康体操・職員による体操、脳トレ、創作活動、回想法、散歩など）
15:00	おやつ
16:00	トイレ誘導・音楽鑑賞・カラオケなど
16:45	送迎

3 年間行事実績

月	行 事
4月	誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩・回想法
5月	シャローム富士川開設記念式典・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法散歩・苺収穫、試食
6月	誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩・回想法
7月	七夕飾り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩・歌ボランティア・回想法
8月	施餓鬼供養・夏祭り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・福祉の日・散歩・ダンス慰問・回想法
9月	敬老会・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩・回想法
10月	秋祭り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・回想法
11月	誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法・散歩・運動会
12月	クリスマス会・餅つき大会・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・回想法・散歩
1月	だんご焼く・繭玉作り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩・回想法
2月	カルタ、将棋大会・節分・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・回想法・散歩
3月	誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字教室・映画会・散歩

4 介護度別利用実績

介護 度 月	経過 的 介護 度	事業 対象 者	支援 1	支援 2	要介 護 1	要介 護 2	要介 護 3	要介 護 4	要介 護 5	合計	稼働率 (%)
4月		5	23	33	152	155	117	50	1	536	72.0%
5月		14	26	44	147	171	114	61	1	578	70.3%
6月		13	30	42	141	141	134	61	1	563	72.1%
7月		10	20	58	140	154	133	66	1	582	74.6%
8月		13	12	71	105	195	156	66	0	618	76.2%
9月		10	13	66	109	178	161	36	2	575	76.0%
10 月		13	9	69	107	182	140	36	24	580	74.3%
11 月		11	8	69	117	185	132	37	23	582	74.6%
12 月		13	9	66	122	167	128	59	23	587	75.1%
1月		12	8	66	119	144	112	62	27	550	76.3%
2月		14	12	71	120	150	123	70	32	592	82.2%
3月		17	13	68	151	150	141	77	27	644	81.4%
合計		145	183	723	1530	1972	1591	681	162	6987	75.40%

5 苦情・要望

平成30年度の苦情についてはありませんでした。

4. 居宅介護支援事業所シャローム富士川

1. 事業報告

平成 30 年度は、利用者なきめ細やかなケアマネジメントを行い、サービス調整などの要望へ迅速に対応し、利用者、家族双方の信頼を得られるよう支援を行いました。この結果、平成 29 年度と比べ、132 名増加の 1,368 名となりました。

また、資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、平成 30 年 2 月より富士市からの認定調査業務を受託し実施すると共に、利用者へのより良いケアプランの提供に努めることができました。

給付管理票提出状況 平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

	居宅給付管理			合計
	要介護	要支援		
4 月	68	南部 13 富士川 32	小計 45	113
5 月	67	南部 11 富士川 33	小計 44	111
6 月	64	南部 10 富士川 35	小計 45	109
7 月	73	南部 10 富士川 34	小計 44	117
8 月	69	南部 10 富士川 34	小計 44	113

9月	71	南部 11 富士川 44	小計 45	116
10月	76	南部 12 富士川 31	小計 43	119
11月	75	南部 11 富士川 32	小計 43	118
12月	71	南部 9 富士川 35	小計 44	115
1月	68	南部 8 富士川 37	小計 45	113
2月	68	南部 7 富士川 37	小計 44	112
3月	68	南部 7 富士川 37	小計 44	112
合計	838人	530人		1,368人

参考：平成29年度給付管理数

要介護 819人

要支援 417人

合計 1,236人

2. 利用者のケアマネジメント

利用者、家族がより良いサービスを利用するためにアセスメントからサービス担当者会議を開催し、ケアプランの作成、同意、交付するまでの一連のケアマネジメント業務を行いました。

また、利用者の自立を目標としたサービスが円滑に行われるよう利用者宅に直接訪問して話を伺い、必要時に利用者本人やその家族、サービス提供事業所や担当医、地域包括支援センターなどとカンファレンスを開くなど便宜を図りました。

3. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

日付	研修名	主催者	場所
H30. 4. 13	介護支援専門員基礎研修①	富士市	消防防災庁舎
H30. 4. 24	平成 30 年度介護報酬改定研修	富士南部、富士川包括支援センター	富士南まちづくりセンター
H30. 4. 25	介護支援専門員基礎研修②	富士市	消防防災庁舎
H30. 4. 27	富士市集団指導	富士市	消防防災庁舎
H30. 5. 15	介護支援専門員基礎研修③	富士市	消防防災庁舎
H30. 5. 18	介護支援専門員基礎研修④	富士市	消防防災庁舎
H30. 5. 24	介護支援専門員基礎研修⑤	富士市	消防防災庁舎
H30. 5. 30	腰痛対策	富士厚生会	ロゼシアター
H30. 6. 11	富士市介護支援専門員連絡協議会①	富士市	フィランセ西館
H30. 6. 19	主任介護支援専門員研修	富士市	富士市消防庁舎
H30. 7. 11	レスパイト入院研修	聖隷富士病院	聖隷富士病院
H30. 7. 12	アセスメント向上研修	富士市	消防防災庁舎
H30. 7. 20	富士川地区地域ケア会議	富士川包括支援センター	富士川まちづくりセンター
H30. 8. 10	事例検討会	富士南部、富士川包括支援センター	松野まちづくりセンター
H30. 9. 3	静岡県集団指導	静岡県	沼津市民文化センター
H30. 9. 11	他法人との合同事例検討会	シャローム富士川居宅	池辺クリニック
H30. 9. 12	富士市介護支援専門員連絡協議会②	富士市	ホワイトパレス
H30. 9. 19	主任介護支援専門員連絡協議会	富士市	消防防災庁舎
H30. 10. 11	歯科医師とケアマネの連携について	富士市	消防防災庁舎
H30. 10. 13	給付適正化セミナー	富士市	消防防災庁舎
H30. 10. 25	ケアカフェ富士	北西医院	北西医院

H30. 10. 25	災害時要配慮者の支援説明会	富士市	フィランセ西館
H30. 10. 30	松野地区地域ケア会議	富士川包括支援センター	松野まちづくりセンター
H30. 10. 31	脳卒中について	富士厚生会	ロゼシアター
H30. 11. 14	富士市介護支援専門員連絡協議会③	富士市	フィランセ西館
H30. 11. 15	主任介護支援専門員と相談支援専門員との連携	富士市	フィランセ西館
H30. 11. 17	在宅医療と介護の連携体制推進講演会	富士市	消防防災庁舎
H30. 11. 20	事例検討会	富士南部、富士川包括支援センター	富士南まちづくりセンター
H30. 11. 27	ケアマネ実務者研修説明会	静岡県	グランシップ
H30. 12. 19	富士市集団指導	富士市	消防防災庁舎
H31. 1. 9	認定調査員研修	静岡県	もくせい会館
H31. 1. 21	主任ケアマネ連絡会	富士市	消防防災庁舎
H31. 1. 24	富士市認定調査員研修	富士市	富士市役所
H31. 2. 19	事例検討会	富士南部、富士川包括支援センター	富士南まちづくりセンター
H31. 2. 19	委託認定調査員研修	富士市	富士市役所
H31. 2. 20	介護支援専門員連絡協議会④	富士市	フィランセ西館
H31. 3. 14	在宅医療とがんの看取り	富士川包括支援センター	富士川まちづくりセンター
H31. 3. 20	総合事業、介護予防説明会	富士市	消防防災庁舎
H31. 3. 25	コミュニケーション研修	富士厚生会	富士宮文化センター

4. 受託事業

各保険者から要支援者のケアマネジメントを受託しました(富士市富士川地域包括支援センター、富士市富士南部地域包括支援センター)

5. 静岡県介護支援専門員実務研修実習受け入れ

平成31年1月30日、1月31日、2月4日の3日間実施。1名受け入れました。

6. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

介護保険施設の紹介、申込の代行を行いました。また、入退院時における利用者の情報交換を医療機関と行い、円滑に在宅復帰ができるよう支援しました。

7. 富士市より認定調査業務の受託

平成31年2月2件、3月1件を受託しました。

8. 平成30年度苦情件数

平成30年度の苦情についてはありませんでした。

1. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設なかざと

1. 事業報告

平成30年度も介護保険制度並びに関係法令を遵守しながら、新規利用者の確保を図ると共に、より良い介護サービスを提供してまいりました。なかざとは利用者様、ご家族様が安心していただけるようユニットケアの基本理念に基づき個別ケアの提供に努めてまいりましたが、今年度の稼働率は入院される利用者様が多く1.9%ダウンとなりました。これからも職員の気づきと早期受診により利用者様の健康管理を徹底し、稼働率向上につなげたいと思います。そのためには、資質向上に向けた各種研修や内部研修の充実を図りたいと思います。地域との交流は、行事や会議を通じ近隣住民の皆様と良好な関係作りを築いてまいりました。感染症におかれましては、利用者様への感染はなく予防が図られたものと考えております。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	870	877	849	897	886	844	882	844	859	851	790	851
稼働率	100%	97.6%	97.5%	99.7%	98.5%	97.1%	98.1%	97.0%	95.2%	94.6%	97.2%	94.6%

平成30年度 延べ人数 10,300人 平均稼働率 97.01%
 (平成29年度 延べ人数 10,472人 平均稼働率 98.9%)

3. 利用者要介護度 (平成31年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	1	4	2	7
女性	0	0	2	9	11	22

平成30年度年間平均介護度 4.33

平均年齢 男性81.2歳 女性87.2歳 総数85.9歳

平均入所期間 男性21.1ヶ月 女性55.5ヶ月 総数47.9ヶ月

平成30年度 新規入所者数7名 退所者数7名

4. 面会状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
124	113	143	145	111	103	103	99	111	102	46	99

年間面会人数：1299人 一日平均面会人数：3.56人

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日	全体朝礼	5月1日	定例会
4月3日	職員実務研修	5月8日	書道教室・美容院
4月4日	新規採用職員研修	5月9日	ほほえみ喫茶
4月5日	新規採用職員研修	5月16日	防災訓練
4月11日	ほほえみ喫茶・書道教室	5月17日	運営推進会議
4月25日	防災訓練	5月23日	バス遠足（三津シーパラダイス）
4月26日	花見遠足（朝霧霊園）	5月28日	産業医研修
		5月29日	産業医研修
		5月30日	産業医研修・読み聞かせ
6月2日	定例会	7月4日	定例会
6月5日	入居検討委員会	7月5日	防災訓練
6月7日	美容院	7月9日	美容院
6月12日	書道教室	7月10日	書道教室
6月13日	防災訓練	7月11日	ほほえみ喫茶
6月24日	お好み焼きパーティー	7月12日	健康診断（職員・利用者）
6月20日	ハッピーコンサート	7月20日	運営推進会議
6月28日	読み聞かせ	7月25日	流しそうめん
		7月26日	読み聞かせ
8月1日	定例会	9月4日	定例会
8月7日	施餓鬼供養	9月5日	防災訓練
8月8日	防災訓練	9月8日	なかざと敬老会
8月14日	書道教室・美容院	9月11日	書道教室
8月18日	フェスタ鬼ヶ島	9月19日	ほほえみ喫茶
8月23日	内部監査	9月20日	運営推進会議
8月28日	ユニットリーダー研修	9月26日	読み聞かせ
8月29日	ほほえみ喫茶・読み聞かせ		コミュニケーション研修
	スイカ割り		
10月1日	全体朝礼	11月1日	定例会
10月3日	防災訓練	11月7日	防災訓練
10月9日	書道教室	11月13日	書道教室
10月10日	会計監査	11月15日	運営推進会議
10月17日	富士市福祉展・ほほえみ喫茶	11月21日	ほほえみ喫茶
10月20日	家族会	11月28日	読み聞かせ
10月23日	嘔吐処理研修	11月29日	バス遠足（葦山反射炉）
10月29日	産業医研修		
10月30日	産業医研修・看取り研修		
10月31日	産業医研修		

12月3日 12月5日 12月11日 12月12日 12月18日 12月26日 12月28日	定例会 インフルエンザ予防接種 書道教室・美容院 防災訓練 クリスマス会（各ユニット） 餅つき 仕事納め・お飾り	1月1日 1月8日 1月9日 1月16日 1月17日 1月28日 1月30日 1月31日	お屠蘇 仕事始め式・書き初め 繭玉作り どんど焼き 運営推進会議 大原学園実習生2名（2月27日まで） ほほえみ喫茶・読み聞かせ 防災訓練
2月1日 2月3日 2月6日 2月12日 2月13日 2月14日 2月21日 2月27日	定例会 南部駅伝 豆まき 書道教室 ほほえみ喫茶・防災訓練 美容院 音楽体操 ひな人形飾り	3月1日 3月13日 3月18日 3月20日 3月25日 3月27日 3月28日	定例会 書道教室・ほほえみ喫茶 シャロームギャラリー展示 運営推進会議 接遇研修 予算理事会 防災訓練

6. 平成30年度苦情受付

苦情発生件数 3件

苦情解決件数 3件

	苦情の分類	苦情の内容	結果状況
1	ケアの収容と係る事項	面会時、職員の言葉遣いや対応が雑に感じた。施設に預けている以上、安心させてほしい。	施設長から全職員に注意喚起、言葉遣いや丁寧なケアに心がけるよう説明。 職員への注意喚起し指摘したことへの感謝と、今後とも宜しく願いますとの、お言葉を頂く。
2	ケアの収容と係る事項	10月に職員の異動があったが、新しく配属された職員の紹介がない。	訴え後、直ちに職員を紹介したが、立腹した様子であった。 施設長、相談員、介護主任で、配慮が足りなかった事、今後、改めていくことを説明。 ご本人も、宜しく願いますとの言葉がありました。
3	その他（感染症対応による面会規制）	施設感染症対策中につき、パブリックスペースでの面会を看護師より説明したところ、急にユニットや居室に入れないうことに納得いかないと、文句を言われた。	（インフルエンザ流行期）施設内にインフルエンザを持ち込まない為に、施設長より施設取組みとして説明。 「仕方ない」「会えないわけじゃないから」と納得された様子。

2. 認知症対応型通所介護なかざと

1. 事業報告

平成30年度は利用者様の状態変化により施設入居やご逝去等があり登録減少となり前年度に比べ稼働率のダウンとなりました。今後も各居宅事業所の定期的な訪問と知人紹介など新規利用者の確保に努めてまいります。また認知症対応型のため職員には懇切丁寧な対応によりご家族様にも安心していただけるよう明るい雰囲気、落ち着ける環境づくりに努めてまいりました。

今後ご家族様はじめ各居宅事業所から信頼され、デイサービスセンターなかざとを選んでいただけるよう努めてまいります。

2. 稼働率の状況（平成30年4月1日～平成31年3月31日、定員12名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	71	60	54	53	67	62	78	65	62	48	39	46
営業日数	21	23	21	22	23	20	23	22	21	20	20	21
稼働率	28.1	21.7	21.4	20.0	24.2	25.8	28.2	24.6	24.6	19.1	16.2	18.2

年間利用延べ人数：705人 営業延べ日数：257日 年間平均稼働率：22.7%

3. 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

4. 余暇事業

認知症対応型通所介護事業所として個々の認知症の特性を理解し、利用者様個々に適した内容を取り入れて実施しました。

① 書道教室 ②読み聞かせ ③音楽 ④手芸 ⑤レクリエーション

⑥誕生会 ⑦ガーデニング ⑧脳トレーニング ⑨軽体操

⑦ 健康講座（季節にあった内容〔新型インフルエンザ、ノロウイルス〕等

5. 実施事業

4月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、変わり風呂 散歩、ガーデニング、クッキング（イチゴパフェ）
5月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、変わり風呂 散歩、ガーデニング、ほほえみ喫茶、クッキング（かしわ餅）
6月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、変わり風呂 散歩、ガーデニング、お好み焼き作り、クッキング（ドラ焼き）
7月	軽体操、口腔体操、七夕飾り、防災訓練、体重測定、誕生会、流しそうめん 、変わり風呂、ほほえみ喫茶（寒天）、書道、ガーデニング、富士市福祉展 出展作品作成、クッキング（トマト氷）
8月	軽体操、口腔体操、書道、散歩、防災訓練、体重測定、誕生会 変わり風呂、ほほえみ喫茶（プリンアラモード）、スイカ割り ガーデニング、富士市福祉展出展作品作成、クッキング（桃ゼリー）
9月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、変わり風呂、敬老会、ほほ えみ喫茶（緑茶、おはぎ）、クッキング（おはぎ） ガーデニング、富士市福祉展出展作品作成
10月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、変わり風呂、ほほえみ喫茶（モンブラン）、クッキング（スイート ポテト）、ガーデニング、富士市福祉展出展作品作成
11月	軽体操、口腔体操、書道、体重測定、防災訓練、変わり風呂 ほほえみ喫茶（おしるこ）、クッキング（さつまいもモンブラン）
12月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、読み聞かせ 変わり風呂、クリスマス会、シャロームギャラリー出展作品作成 ほほえみ喫茶（クリスマスケーキ）、餅つき、クッキング（ポトフ）
1月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、どんど焼き 変わり風呂、ほほえみ喫茶（クッキー）、繭玉づくり、クッキング（ホット ケーキ）、シャロームギャラリー出展作品作成
2月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、変わり風呂、節分豆まきほ ほえみ喫茶（ガトーショコラ） シャロームギャラリー出展作品作成
3月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、変わり風呂 ほほえみ喫茶（たこ焼き） シャロームギャラリー出展

3. なかざと生きがい倶楽部

1. 事業報告

平成30年度も健康づくり倶楽部と生きがい倶楽部を一体的に実施し、地域包括支援センターと連携を取り円滑な事業実施が図られたと思います。

新規利用のほとんどが現在利用されている方からの紹介と包括紹介のため、今後も明るい雰囲気や仲間作りを通じ、介護予防としての機能を果たしていける場の提供に努めてまいります。

2. 稼働状況（平成30年4月～平成31年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生きがい デイ	167	171	158	171	135	151	180	151	152	138	124	149
健康づく り1割	54	54	65	60	56	52	55	52	40	38	31	40
健康づく り2割												
利用延人 数	221	225	223	231	191	203	235	203	192	176	155	189
営業日数	13	13	13	14	12	12	14	12	12	12	12	13
平均人数	17.0	17.3	17.2	16.5	15.9	16.9	16.8	16.9	16.0	14.7	12.9	14.5

年間利用延べ人数：2444名 営業延べ日数：152日 1回平均16.1人

3. 地区別登録状況（平成31年3月31日現在）

地 区	今井・須津地区	鈴川地区	柏原・中里・大野 地区	小計	合計
生きがい人数	18名	16名	17名	51名	62名
健康づくり人数	5名	2名	4名	11名	

4. 平成30年度主な活動状況

月	主な行事
4月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	よもぎ饅頭作り、近隣散歩、ちぎり絵、ゲーム（ボーリング）
5月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	近隣散歩、親睦旅行（沼津御用邸記念公園・柿田川湧水公園）、折り紙（ばらの花）
6月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	近隣散歩（浮島沼釣り堀公園はす見学）、七夕飾り制作及び飾りつけ、折り紙（ばらの花）
7月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	かぐや姫ミュージアム見学、ジグソーパズル、手芸（フェルトを使ったブローチ作り）
8月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	おやつ作り（サイダー寒）、感染症予防講座（講師 望月看護師）、フェスタ鬼が島
9月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	ス感染症予防講座（講師 望月看護師）、ビデオ鑑賞（阿波踊り）
10月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	近隣散歩（鈴川砂山公園）、運動会（玉入れ・パン喰い競争等）、カラオケ
11月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操
	秋のバス遠足（三津水族館シーパラダイス）、おやつ作り（中華まんじゅう）
12月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	年末の交通安全県民運動について、音楽鑑賞（ハンドベル演奏）
1月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	近隣散歩（菜の花畑散策）、ビデオ鑑賞（認知症について）、フェルト工作
2月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	商業施設見学（駿河湾沼津）、近隣散歩（沼川のさくら）、おやつ作り
3月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、ラジオ体操
	お雛様展見学（シャローム富士川）と岩本山公園散策、映画鑑賞（伊豆の踊子）

1. 地域密着型介護老人福祉施設 松野の里

平成30年度 地域密着型特別養護老人ホーム 「松野の里」

1. 事業報告

松野の里の事業運営については、平成30年度事業計画に基づき、利用者の方々が快適にお過ごしいただけるようサービスマナー向上に努め、利用者の尊厳を守り、満足度を高めるサービスの推進に努めた。

1) 利用者の状況は年間平均利用率 97.7%、前年 98.1%で前年対比マイナス0.4%、目標稼働率を 0.8%下回る結果となった。長期入院や死亡退所された方が多かったのが要因です。

2) 利用者の医療サービス提供は、ご家族の医療ニーズを確認しつつ、医療機関との連携を図り、利用者の重度化に対応した。

感染症予防のためインフルエンザの予防接種を実施し、合わせて標準予防策の励行、各階の清掃・消毒等実施した結果、職員1名発症のみで、利用者には発症がありませんでした。

3) 施設内及び法人本部による内部研修（新人職員研修・階層別研修・全体研修）や外部研修への参加を計画的に進めて、職員のスキルアップに努めた。

4) 利用者のサービス提供に当たっては、利用者・家族の意向を伺い、施設サービス計画書を策定し、同意を得た上で介護サービスを提供した。

食事は、栄養士を中心に栄養マネジメントを適切に実施する他、給食会議・食事懇談会・嗜好調査を実施し、利用者の嗜好を献立に反映させ、喜ばれる食事の提供に努めた。更に食事を楽しみを持っていただこう選択食・行事食の充実に努めた。

嚥下機能が低下した利用者には、多職種による食事場面観察及び多職種会議を開催し、食形態・解除方法を協議し、経口摂取維持への取り組みを継続した。

入浴は、利用者の身体状況を観察しながら、安全で快適な入浴を週2回実施した。その他、排泄、着脱、移乗、体位変換等の介護も施設サービス介護計画に基づいて適正に行った。

健康管理は、ケアワーカーと看護師が連携し日常の健康状態を把握し、状態変化時の早期発見・早期治療に努めている。

サービスマナー向上については、本部開催のマナー研修（年2回）の参加。施設委員会の中で話し合いを持ち職員一人一人が自覚を持ち、サービスマナーの向上に努めた。

5) 施設の運営管理等について

苦情対応については、ご家族から1件（入所者の長期入院に伴う退所）あり、誠意を持って迅速に対処した。

家族会の開催及び家族との連携については、平成30年3月31日に開催した家族会にて重要事項説明書及び契約書の改定等の説明を行い、会終了後には改定にともなう契約更新手続きを行った。また、日頃から状態変化時のこまめな電話連絡や、ご家族面会時に状況報告を行い、毎月お便りを発送し、家族との連携強化に努めた。

職員の健康管理及び労働災害の防止については、職員健康診断を7月に実施、夜勤業務に携わる職員は腰痛検査年2回実施し、検診結果報告書は各自に渡し、所見のあった職員は再診を行うように促した。

「労働安全衛生法の一部を改正する法律」に基づくストレスチェック、インフルエンザの予防接種を全職員対象に実施、受診した。

防災予防訓練については毎月の訓練並びに施設での救命講習を実施し、防火意識の向上及び安全対策に努めた。

2階居宅棟のLED照明に交換し消費電力の節減及び空調効率のアップや害虫対策などにも効果があった。

静岡銀行からの借入金の返済は平成34年7月まででしたが平成31年2月28日残金1100万円を一括全額返済しました。

生きがいデイサービス・健康づくりデイサービス・地域交流センター「みんなの家」については別紙資料をご覧ください。

6) 主な諸会議の実施状況について

松野の里運営推進会議	6回	ケア連携協働委員会	12回
主任・リーダー会議	12回	全体会	12回
給食会議	12回	身体拘束委廃止委員会	4回
褥瘡予防対策委員会	12回	感染症防止対策委員会	6回

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	864	890	859	891	892	832	890	845	862	857	781	883
稼働率	99.3%	98.9%	98.7%	99.1%	99.2%	95.6%	98.9%	97.1%	95.8%	95.3%	96.1%	98.2%

平成30年度 延べ人数 10,346人 平均稼働率 97.7%
 (平成29年度 延べ人数 10,383人 平均稼働率 98.1%)

3. 利用者要介護度（平成 31 年 3 月 31 日現在）

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	1	2	2	5
女性	0	0	5	7	12	24

平成 30 年度年間平均介護度 4.34

平均年齢 男性 80 歳 女性 83.2 歳 総数 82.7 歳

平均入居期間 男性 28.2 ヶ月 女性 29.4 ヶ月 総数 28.8 ヶ月

平成 30 年度 新規入居者数 12 名 退居者数 12 名

4. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日	定例会	7月2日	定例会
4月3日	パン移動販売	7月5日	ユニット調理
	さくら花見	7月8日	パン移動販売
4月15日	ユニット調理	7月17日	パン移動販売
4月16日	床屋	7月19日	運営推進会議
4月17日	パン移動販売		ユニット調理
4月18日	ユニット調理	7月23日	ユニット調理
4月19日	防災訓練	7月26日	床屋
4月22日	ユニット調理	7月27日	防災訓練
5月5日	定例会	8月1日	定例会
5月13日	ユニット調理	8月4日	富士川夏祭り
5月14日	ユニット外出	8月7日	パン移動販売
5月15日	パン移動販売	8月8日	ユニット調理
	ユニット外出	8月9日	施餓鬼供養
5月16日	ユニット外出	8月13日	ユニット調理
5月17日	運営推進会議	8月20日	床屋
5月18日	防災訓練	8月21日	パン移動販売
5月21日	ユニット調理		
5月28日	産業医研修		
5月29日	産業医研修		
5月30日	産業医研修		
6月1日	定例会	9月3日	定例会
6月5日	パン移動販売	9月4日	パン移動販売
6月14日	バーベキュー	9月7日	ユニット調理
6月16日	床屋	9月13日	敬老会
6月18日	防災訓練	9月17日	床屋
	ユニット調理	9月18日	パン移動販売
6月19日	パン移動販売	9月19日	ユニット調理
6月22日	ユニット調理	9月20日	運営推進会議
6月28日	ユニット調理	9月25日	ユニット調理

10月1日	定例会	1月1日	お屠蘇
10月2日	パン移動販売	1月8日	パン移動販売
10月10日	床屋	1月11日	ユニット調理
10月13日	秋祭り	1月16日	ユニット調理
10月16日	パン移動販売	1月17日	運営推進委員会
10月18日	外出	1月18日	新年会
10月19日	会計監査	1月21日	床屋
10月24日	ユニット調理	1月22日	ユニット調理
10月26日	ユニット調理	1月24日	防災訓練
10月29日	ユニット調理		
11月1日	定例会	2月1日	定例会
11月6日	パン移動販売	2月5日	パン移動販売
11月7日	ユニット外出	2月13日	防災訓練
11月15日	運営推進委員会		ユニット調理
11月16日	ユニット外出	2月14日	ユニット調理
11月19日	床屋	2月18日	床屋
11月20日	パン移動販売	2月19日	パン移動販売
11月22日	ユニット調理	2月21日	ユニット調理
11月28日	ユニット調理	2月24日	豆まき
11月30日	防災訓練		
12月3日	定例会	3月1日	定例会
12月4日	パン移動販売	3月5日	パン移動販売
12月13日	クリスマス会		雛人形見学
12月17日	床屋	3月14日	ユニット調理
12月18日	パン移動販売	3月18日	防災訓練
12月20日	そば打ち	3月27日	ユニット調理
12月21日	夜間招集訓練	3月28日	ユニット外出
			防災訓練

5. 平成 30 年度苦情受付

苦情発生件数 1 件

苦情解決件数 1 件

内容

入居者の入院が長期に渡り、医師のムンテラにて完治が見込まれないとの診断を頂いた為、退所の勧告を行ったが、事業者からの契約解除は 15 条の (4) では概ね 3 ヶ月となっている為、3 ヶ月は施設に入居したいとの申し出があった。

結果

家族の意向を組み 3 ヶ月の入所を認め、納得される。その後、家族の希望にて途中退所となる。

2. 富士市委託 生きがい・健康づくりデイサービス事業

実績報告

1. 対象者

- ① 65歳以上の、家に閉じこもりがちな人
- ② 介護保険の「要介護」の認定を受けていない

2. サービスの

- 介護予防のための体操・脳トレーニング
- 創作活動や趣味活動
- 利用時間は、10時30分～14時30分です。
- 利用料は200円(2割負担400円、3割負担600円)です。(材料費等は実費負担)

3. 利用人員及び委託料

- 利用申込者 52人
- 委託料
 - ① 生きがいデイサービス 一人 1回 1700円
 - ② 健康づくりデイサービス一人 1回 1900円
 - ③ 送迎代(1人につき) 1回 200円

月	回数	生きがいデイサービス				健康づくりデイサービス				総合計
		利用者	利用料	送迎代	小計	利用者	利用料	送迎代	小計	
4	12	122	207,400	18,400	225,800	67	127,300	11,800	139,100	364,900
5	13	135	229,500	20,000	249,500	82	155,800	15,200	171,000	420,500
6	13	114	193,800	17,000	210,800	76	144,400	13,800	158,200	369,000
7	13	115	195,500	17,000	212,500	82	155,800	15,200	171,000	383,500
8	13	115	195,500	18,400	213,900	73	138,700	13,000	151,700	365,600
9	11	99	168,300	15,000	183,300	64	121,600	11,400	133,000	316,300
10	14	123	209,100	18,200	227,300	66	125,400	12,400	137,800	365,100
11	12	114	193,800	16,800	210,600	78	148,200	14,800	163,000	373,600
12	12	118	200,600	18,000	218,600	80	152,000	15,000	167,000	385,600
1	12	108	183,600	16,600	200,200	72	136,800	13,200	150,000	350,200
2	12	118	200,600	17,800	218,400	78	148,200	13,800	162,000	380,400
3	12	125	212,500	18,200	230,700	82	155,800	14,800	170,600	401,300
計	149	1406	2,390,200	211,400	2,601,600	900	1,710,000	164,400	1,874,400	4,476,000

※委託料限度額は1日最大利用者25人まで

3. 地域交流センターみんなの家事業実績報告

1. 事業報告

地域交流センター「みんなの家」は、健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として、富士市より委託を受け設置されており、富士市に住む60歳以上の人を中心に利用されています。

地域のコミュニティ機関の役割も果たしています。

地域住民がふれあいを通じて心豊かな市民生活を実現することを目標としていますが、特に福祉・防災については、地域住民の助け合いの精神を高揚に活動が活性化するように、また「地域・ふれあい・交流」の場として地域住民を支援する施設として市民の皆様とともに活動を進めて参りました。平成30年度施設概要・事業内容については以下の通りです。

2. 施設の概要

(1) 施設内容

①設備：多目的ホール・調理室・会議室・和室・入浴室

②器具：電気治療器・カラオケ。調理器具

(2) 利用対象者

富士市内に居住し、住所を有する方

①60歳以上の高齢者

②障害者（障害者手帳、療育手帳を有する方）

③児童（学校関係・子供会関係の行事又は団体での使用）

④地域の社会福祉団体・地域交流を目的とする団体

⑤上記、利用対象者に「入館者カード」を発行する。

(3) サービス内容

①開館時間：午前10時～午後4時

②入浴時間：午前11時～午後2時

③休館日：日曜、祝祭日

3. 自主事業

(1) 「ワンポイント料理教室」（前後期各5回）実施

	開催日	テーマ	参加人数
1	平成30年5月22日	おもてなし料理	15人
2	平成30年6月26日	中華でこってりと	15人
3	平成30年7月24日	夏バテ予防	12人
4	平成30年8月28日	敬老の日を祝う	14人
5	平成30年9月25日	乳製品を使って	14人
6	平成30年10月23日	缶詰料理	12人
7	平成30年11月27日	おもてなし料理	15人
8	平成30年12月11日	鍋料理	14人
9	平成31年1月22日	生姜料理	13人
10	平成31年2月26日	フライパン料理	13人

(2) その他の自主事業：2回実施

開催日	事業名	参加人数
平成30年9月11日	おもてなし料理教室講習	9人
平成31年3月12日	おもてなし料理教室講習	15人

4. 利用状況

	開館 日数	登録者 人数	高齢者 一般	高齢者 団体	障害者	児童 その他	利用者数 合計
4月	24日	0人	399人	22人	0人	0人	421人
5月	24日	4人	371人	28人	0人	0人	399人
6月	26日	1人	402人	77人	0人	0人	479人
7月	25日	4人	432人	32人	0人	0人	467人
8月	25日	2人	376人	40人	0人	0人	416人
9月	23日	6人	331人	63人	0人	0人	394人
10月	24日	3人	389人	32人	0人	0人	421人
11月	24日	4人	394人	36人	0人	0人	430人
12月	22日	6人	302人	48人	0人	0人	350人
1月	23日	4人	313人	32人	0人	0人	345人
2月	23日	3人	336人	35人	0人	0人	371人
3月	25日	2人	367人	30人	0人	0人	397人
合計	288日	39人	4415人	475人	0人	0人	4890人

一日平均利用者数：16.9人

平成30年度3月末会員数999人

(2) 各利用者割合

高齢者一般	： 90.28%	障害者	： 0%
高齢者団体	： 9.71%	児童 その他	： 0%

1. 指定地域密着型介護老人福祉施設 草塩おんせん

1. 事業報告

平成 30 年度も介護保険制度ならびに関係法令を遵守しながら、行政関係機関と連携を図り入居者の確保とよりよい介護サービスを提供し、入居者が安心して過ごせる環境を整えてきました。

毎月、施設内研修を行い、職員の資質の向上に努めてまいりました。

外部研修にも積極的に参加し、伝達講習を施設内で行い職員間で周知し各部署で共有することで意識の統一を図ることができました。

感染症につきましては職員の手洗いうがいマスクの着用を徹底し

面会のご家族にもマスクの着用をお願いすることで入居者にはインフルエンザの感染を防ぐことができ拡大させること無く過ごすことができました。

2. 入居者の状況（平成 31 年 3 月 31 日現在）

（1）入退所状況（定員 29 名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	2	6
退所	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	1	1	6
現員	29	29	29	29	29	29	29	28	29	29	28	28	

入所 待機者リスト ～ 6名 計 6名

退所 死亡 ～ 6名（看取り 1名・協力病院 5名）

（2）利用率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	819	758	748	827	815	811	846	861	884	861	709	814
稼働率	94.0%	84.3%	85.9%	92.7%	91.0%	93.2%	94.1%	98.9%	98.3%	95.6%	86.7%	91.7%

(3) 年齢別 (平成31年3月31日現在)

	在所者数		年齢階級別						
		計 80 名	64 歳 以下	65 ~ 69	70 ~ 74	75 ~ 79	80 ~ 84	85 ~ 89	90 ~ 94
男	6名	0	1	0	1	1	1	2	0
女	22名	0	0	0	1	2	10	3	7

平均年齢 男性 83.5 歳 女性 89.86 歳 男女 88.62 歳

(4) 要介護度別 (平成31年3月31日現在)

要介護度	男	女	合計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	2	2
要介護3	3	5	8
要介護4	2	7	9
要介護5	2	7	9
合計	7	21	28

平均要介護度 3.96

平均入所期間 男性 46 ヶ月 女性 38, 6 ヶ月 総数 44, 6 ヶ月

平成30年度新規入居者数 5名 退所者数 6名 (31年度4月1日1名入所)

4. 平成 30 年度事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日	全体朝礼・新人、中途職員研修	10月3日	全体朝礼
4月3日	新人・中途職員研修		主任・リーダー会議
	訪問美容		訪問美容
4月6日	施設見学（新規、中途職員）	10月11日	オーラルフレイル研修
4月9日	給食施設状況票提出	10月18日	運営推進会議
4月13日	担当者会議	10月19日	防火管理者研修
	主任・リーダー会議		中途正規職員施設見学
4月14日	介護報酬に伴う栄養士研修	10月21日	給食会議
4月17日	施設長会議		中途正規職員研修
4月18日	担当者会議	10月23日	担当者会議
	施設内研修（介護保険）	10月24日	外出行事（クラフトパーク）
	ユニット調理	10月29日	産業医研修・権利擁護研修
4月21日	担当者会議	10月30日	産業医研修
4月25日	防災訓練	10月31日	産業医研修
4月26日	運営推進会議		

5月1日	定例会	11月1日	定例会
5月3日	訪問美容	11月2日	訪問美容
5月9日	主任・リーダー会議	11月7日	紅葉見学
5月16日	施設内研修（食中毒）		主任・リーダー会議
5月16日	施設長会議	11月14日	施設内研修（感染症）
5月23日	防災訓練	11月22日	防災訓練
	個別外出		
5月24日	バラ見学（クラフトパーク）		
5月28日	産業医研修		
5月29日	産業医研修		
5月30日	産業医研修		
6月1日	定例会	12月3日	定例会
6月6日	主任・リーダー会議	12月5日	主任・リーダー会議
6月7日	訪問美容		訪問美容
6月8日	賞与支給日	12月8日	感染症研修（外部）
6月12日	施設長会議	12月10日	賞与支給日
6月13日	給食会議	12月12日	給食会議
6月19日	職員健診	12月13日	ユニット調理
6月20日	職員健診		理事会
6月21日	運営推進会議	12月19日	待機者面接
	施設内研修（看取りについて）	12月20日	運営推進会議
6月27日	バーベキュー	12月25日	新規入所1名
6月27日	防災訓練	12月26日	クリスマス会
	栄養士境南合同研修	12月28日	仕事納め
	認知症実践者研修（11月まで）		

7月2日	定例会	1月1日	お屠蘇
7月4日	訪問美容 主任・リーダー会議	1月8日	仕事始め式
	訪問美容	1月9日	主任・リーダー会議
7月13日	防災訓練	1月11日	南部町駅伝タイムトライアル
7月17日	施設長会議	1月15日	繭玉作り・どんど焼き・お汁粉作り
7月18日	内部監査	1月16日	境南保健所へ診療所管理者け提出
7月19日	待機者面接	1月17日	施設内研修（介護技術）
7月20日	担当者会議	1月21日	施設長会議・担当者会議
7月25日	施設内研修（リスク） 夏祭り打ち合わせ	1月23日	担当者会議
7月27日	花火大会	1月26日	南部町駅伝試走 防災訓練
		1月27日	山梨県知事選挙
8月1日			
8月2日			
8月3日			
8月8日	定例会		
	境南広域・早川町実地監査（デイ）	2月1日	定例会
8月22日	訪問美容 主任・リーダー会議	2月3日	節分行事（豆まき）
	防災訓練	2月2日	南部町駅伝
	給食会議	2月6日	節分
8月23日	施設長会議	2月13日	訪問美容
8月28日	夏祭り		給食会議
8月30日	運営推進会議	2月14日	夜勤職員健診（ネオライフ）
	施設内研修（喀痰・吸引）	2月18日	施設長会議
	苦情解決研修 診療	2月20日	権利擁護研修
	報酬改定に伴う栄養士研修	2月21日	主任・リーダー会議
		2月26日	施設内研修（外部研修振り返り）
			運営推進会議
			防災訓練

9月4日	定例会	3月1日	定例会
9月5日	主任・リーダー会議		新規入所1名
9月6日	訪問美容	3月5日	訪問美容
9月11日	安全運転管理者講習（施設長）	3月6日	新規入所1名
9月14日	施設長会議	3月13日	主任・リーダー会議
9月15日	敬老会		施設内研修（権利擁護）
9月19日	防災訓練	3月14日	施設長会議
9月20日	施設内研修（身体拘束研修）	3月20日	入居者のケア会議（飯富病院）
9月26日	コミュニケーション研修	3月25日	コミュニケーション研修
		3月26日	コミュニケーション研修
		3月27日	コミュニケーション研修
		3月29日	防災訓練

富士厚生会デイサービスセンターはやかわ

平成29年度4月1日より、地域密着型デイサービスとして、早川町様より委託され、2年目になりました。早川町内の高齢者を対象として、利用者様と御家族様のニーズに合った適正なサービスを提供し、利用者様の社会的孤立感の解消や心身機能の維持を図ると共に、御家族様の身体的・精神的な介護負担を軽減することを目標にしました。地域的に遠方の利用者様も多く、また、台風や雪などの影響による交通事情でやむなく休止させていただいたこともありましたが、出来る限り送迎に向かいデイサービスを稼働させました。台風のときには、停電があり、電話が通じない利用者様がいらっしゃったため、利用者様にご不自由はないか、不安はないか、安否確認をいたしました。お目にかかった利用者様には、喜びの声をいただきました。

運動レクでは、身体機能の維持を目指し、利用者様と職員が一緒になって体を動かしています。脳トレクでは、脳の活性化に計算問題や連想ゲーム（県名連想、色連想、四季連想等）、とんちクイズ、難読漢字読み等を行い、利用者様の笑い顔や真剣な顔をうかがうことができます。普段独居の方が多いためレクリエーションで声を出したり、笑ったりすることは、呼吸機能の向上にもつながるので大いに笑っていただきたいと思いながら、レクリエーションを行っています。

保育園児の慰問が年2回あり、可愛い子供達が上手なダンスを披露してくれた後に利用者様の似顔絵を描いてくれます。中学生との交流では、素晴らしい合唱を聴き、音楽部は、すてきな演奏を聴かせてくれました。保育園児や中学校の児童、生徒さんとの交流は、利用者様の笑顔を引き出します。

婦人部は、舞踏を披露し、利用者様と一緒に歌ったり、踊ったりしていただきました。

早川町、地域の方々のご協力の下、様々な慰問で利用者様に元気をいただいています。

月に一回おやつ作りとして、調理レクを行っています。オーブンを使用せず、ホットプレートやたこ焼き器を使用し、簡単なケーキやお団子などを工夫し作っています。また、ジャンボ恵方巻きや菱餅を模した押し寿司を作りました。自分たちで作ったおやつや昼食を楽しみながら召し上がっています。

また、陽気の良い季節には、デイサービス近辺を散歩します。最初の頃車いすで移動していた人も歩きたいと言われ、しっかり歩行をしています。仲間と歩くことで意欲的になり、効果的な機能訓練が行えています。ゆっくりしたペースで山々や花、果実、畑などを眺めながら季節を感じています。買い物レクも行いました。久しぶりの買い物で自分の目で食品や商品を選ぶ大切さを感じました。土地柄、現地までの往復時間がかかってしまう課題もありますが、IADLの向上を目指しながら、来年度も行いたいと考えています。様々な利用者のニーズに応え稼働率の向上に取り組んできましたが、冬季、町外の家族宅への移動や入院などにより、稼働率52.22%となっています。前年度より、8.33

ポイント上回っています。延べ人数においては、前年度より357人利用者様が增加しており、前年度に対して、17%の増となっております。今後においても安定した施設経営を図り、新規利用者の増加に繋がるよう、現在の利用者様が安心、安全にデイサービス利用していただけるように支援し、地域から信頼される施設として様々な機関と連携し、営業活動をしていきます。

1 事業報告

月	4	5	6	7	8	9	
稼働日数	21	23	21	21	21	19	
延べ人数	157	174	199	196	184	173	
1日あたり 平均利用者数	7.5	7.6	9.4	9.3	8.8	9.1	
稼働率 (定員18名)	41.53%	42.03%	52.22%	51.66%	48.68%	50.58%	
月	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	21	22	20	20	20	21	250
延べ人数	218	242	217	184	189	223	2356
1日あたり 平均利用者数	10.4	11.0	10.9	9.2	9.5	10.6	9.4
稼働率 (定員18名)	57.67%	61.11%	60.28%	51.11%	52.50%	58.88%	52.22%

3. 日課経過表

8:00	朝礼後、送迎開始
9:15	施設到着・健康チェック・水分補給
10:00	機能訓練・入浴開始
10:30	入浴・整容
11:40	口腔体操
11:50	昼食・口腔ケア
13:00	食後休憩
13:30	全体体操・レクリエーション・機能訓練
15:00	おやつ 歌唱
15:46	送迎車誘導
15:55	送迎開始

3 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助
オ、養護（休養）

②健康状態の確認、把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

4 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で楽しく参加できるように季節感を取り入れて実施しました。

- ① 調理レクリエーション（おやつ作り）
- ② ぬり絵
- ③ レクリエーション（季節の行事・春の運動会・夏祭り・お月見団子づくり・クリスマス会・節分・雛祭り）
- ④ 誕生会
- ⑤ デイサービスセンターはやかわ 全体体操
- ⑥ 外出行事

5 広報活動

機関紙“デイサービスセンターはやかわだより”を毎月発行しました。

6 実施事業

月	季節行事	慰問行事	月行事	散歩	調理行事	創作	文化祭
4月	草塩周辺 桜見学 4/24～4/27		誕生会 4/20	草塩散歩 花見	桃ケーキ 4/16～4/18	こいのぼり	花瓶の花
5月	春の運動会 5/8～5/10 バラ見学 5/4、11、28		誕生会 5/16、5/17		ミルクプリン ホットケーキ 5/16～5/18	こいのぼり	花瓶の花
6月	菖蒲見学		誕生会6/14		バナナケーキ 6/13～6/15	あじさい	花瓶の花
7月		早川中学校 慰問 7/12	誕生会7/20 七夕		ミルクプリン・ パイナップルソース 7/17～7/19	万華鏡	花瓶の花
8月	夏祭り/ 納涼祭 特 養合同8/22		夏祭り8/22 ～8/24		アイス 8/23～8/24	万華鏡	花瓶の花
9月	お月見団子	保育園交流	誕生会9/20	草塩散歩	チョコカップ	紅葉	花瓶の花

	9/17	会9/26	9/21 お月見	紅葉	ケーキ 9/19~9/21		
10月			誕生会10/17 避難訓練 10/22	草塩散歩 紅葉	餃子饅頭 10/17~10/19	紅葉	花瓶の花
11月	文化祭出品 11/3	婦人部慰問 11/18	誕生会 11/13、14		コロコロケー キ 11/13~11/16	クリスマス ツリー	
12月	買い物レク セルバ 12/10、12	保育園交流 12/6	誕生会 12/11			クリスマス ツリー	
1月	正月ビンゴ 大会1/14~ 1/16 小正月1/15		繭玉づくり 1/13 どんど焼き			書き初め	
2月	節分行事 ひな人形飾 り		誕生会2/13	赤沢 福寿草	巨大恵方巻き 2/1	おひな様	
3月	ひな祭り	早川中学校 音楽部 慰問3/28	誕生会 3/13~3/15		菱餅風押し寿司 3/5 誕生日ケーキ 3/13~3/15		

1. 特別養護老人ホーム ソレイユ甲府

1 事業報告

平成 30 年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令や、当法人の各種規程を遵守しながら入居者に健康で安心できる生活環境を提供することができました。

今年度の年間稼働率は 97.7% で、入退居が 17 名、体調不良による病院への入院者がいましたが、前年度比で 1.9 ポイント増やす事ができました。引き続き、待機者の面接、短期間での入居調整、健康管理を徹底し安定した稼働率の確保に努めていきます。

また、感染症対策を強化し、職員は出勤前の検温や手洗いの施行を徹底、吐物処理の実技研修を全職員実地した結果、最小限に抑えることができました。

地域との交流はボランティア活動などで地域の方々と交流を増やしています。また外部からの施設見学依頼なども積極的に受け入れ、多くの方にソレイユ甲府を知って頂きました。

職員のスキルアップとして、介護福祉士の国家資格に 6 名が挑戦し 6 名が合格することが出来ました。これはソレイユ甲府、全体においても大きな励みになりました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2389	2453	2359	2446	2371	2291	2415	2374	2407	2387	2199	2426
稼働率	99.5%	98.9%	98.2%	98.6%	95.6%	95.5%	97.4%	98.9%	97%	96.3%	98.2%	97.8%

平成 29 年度 延べ人数 27982 人 平均稼働率 95.8%

(平成 30 年度 延べ人数 28517 人 平均稼働率 97.7%)

3. 利用者要介護度（平成31年3月31日現在）

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	2	1	6	4	5	18
女性	1	7	17	16	21	62

平成30年度年間平均介護度 3.8

平均年齢 男性 81.3歳 女性 89歳 総数 87.3歳

平均入所期間 男性 3.5ヶ月 女性 31.4ヶ月 総数 32.2ヶ月

平成30年度 新規入所者数 17名 退所者数 17名

4. 苦情 0件

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日	全体朝礼、脳トレ	10月1日	全体朝礼
4月3日	お花見外出	10月3日	老施協甲府ブロック会議
4月4日	お花見外出	10月8日	脳トレ
4月6日	お花見外出	10月11日	合唱クラブ
4月9日	脳トレ	10月15日	脳トレ、チェロボランティア
4月12日	俳句クラブ	10月19日	ビューティーボランティア
4月16日	脳トレ	10月22日	ボランティア（葉月会）
4月19日	合唱クラブ	10月24日	防災機器点検、防災訓練
4月23日	脳トレ	10月25日	喫茶
4月24日	消防機器点検、防災訓練	10月26日	俳句クラブ
4月25日	俳句クラブ	10月29日	産業医研修（脳卒中）

		10月30日	産業医研修（脳卒中）
		10月31日	産業医研修（脳卒中）
5月1日	定例会	11月1日	定例会
5月7日	脳トレ	11月5日	脳トレ
5月9日	パン販売	11月8日	ボランティア（書道）
5月10日	喫茶店	11月9日	夜間非常招集
5月14日	脳トレ	11月12日	職員健康診断
5月15日	俳句クラブ	11月14日	施設内清掃
5月21日	脳トレ	11月15日	施設内清掃、喫茶、石和中学校職場体験
5月22日	防災訓練		
5月23日	合唱クラブ、外部研修	11月16日	石和中学校職場体験
5月28日	産業医研修（腰痛）、脳トレ	11月19日	脳トレ
5月29日	産業医研修（腰痛）	11月22日	ワックス清掃、ビューティーボランティア
5月30日	産業医研修（腰痛）		
5月31日	俳句クラブ	11月26日	脳トレ
		11月30日	俳句クラブ
6月1日	定例会	12月3日	定例会
6月4日	脳トレ	12月4日	甲府市走行音調査
6月11日	脳トレ	12月5日	甲府市走行音調査
6月12日	甲斐清和高校実習受け入れ	12月10日	脳トレ
6月13日	甲斐清和高校実習受け入れ	12月14日	入居判定委員会
6月14日	甲斐清和皇国実習受け入れ	12月17日	脳トレ
	ユニット実習施設ゆめみどり	12月20日	喫茶
6月18日	脳トレ	12月24日	脳トレ

6月19日	ビューティーボランティア	12月26日	防災訓練
6月21日	喫茶	12月28日	仕事納め
6月25日	脳トレ		
6月26日	防災訓練		
6月27日	入所判定委員会		
7月2日	定例会、集団指導、脳トレ	1月1日	お屠蘇
7月9日	脳トレ	1月8日	仕事始め式
7月6日	内部監査	1月10日	喫茶
7月12日	喫茶	1月13日	獅子舞
7月17日	合唱クラブ、ビューティーボラン	1月21日	脳トレ
	ティア、花火大会（甲州）	1月22日	山梨県知事選不在者投票
7月23日	脳トレ	1月23日	防災訓練
7月25日	俳句クラブ		
7月28日	夏祭り		
7月30日	脳トレ		
7月31日	防災訓練		
8月1日	定例会	2月1日	定例会
8月6日	脳トレ	2月3日	南部町駅伝
8月10日	施餓鬼供養	2月6日	入居判定員会
8月13日	脳トレ	2月18日	脳トレ
8月20日	脳トレ	2月20日	開設記念、防災訓練
8月21日	介護保険実地指導	2月25日	埼玉県川口市青木地区民生員施設
8月27日	脳トレ		見学
8月28日	防災訓練	2月28日	喫茶

8月30日	花火大会（甲斐路）		
9月3日	定例会、脳トレ、入居判定委員 会	3月1日	脳トレ
9月10日	脳トレ	3月4日	定例会
9月11日	甲府市慶祝訪問、脳トレ	3月7日	中堅職員研修
9月18日	社会福祉法人指導監査 入居判定委員会	3月13日	俳句クラブ
9月20日	敬老会	3月14日	入居者健康診断、入居判定委員会
9月25日	防災訓練	3月15日	喫茶
9月26日	コミュニケーション研修	3月18日	脳トレ
9月27日	合唱クラブ、喫茶	3月19日	合唱クラブ
9月28日	防災訓練	3月20日	防災訓練
		3月22日	ボランティア（日本舞踊）
		3月23日	家族会
		3月25日	コミュニケーション研修

2 ショートステイソレイユ甲府

1. 事業実績報告

平成30年度も、介護保険法及び老人福祉法等関連法令に遵守し、当法人の規程によって運営いたしました。昨年度に引き続き、甲府市周辺市町村の居宅介護支援事業所への空室の情報提供、利用者の情報の共有、連携等をより密に行ってきました。

今年度の新規利用者は18名で前年度より2名減となり、利用者の体調不良等による利用中止や病院への入院が増加し、年間稼働率は77.9%で前年対比3ポイント減となりました。

今後も各地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への営業活動をより積極的に行い、新規利用者の受け入れを継続していきます。

また、利用者様やご家族が安全で安心できて利用しやすい施設を目指してまいります。

2. 利用者状況

実人数 ※要支援は利用なし

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	3	2	2	2	2	2	1						14
要介護2	3	5	3	4	2	2	5	5	4	4	5	5	47
要介護3	6	8	10	12	10	9	12	9	8	9	6	8	107
要介護4	2	3	3	3	4	3	2	4	3	5	2	3	37
要介護5	2	3	3	3	4	5	5	5	4	4	4	3	45
合計(人)	16	21	21	24	22	21	25	23	19	22	17	19	250

延べ人数 ※要支援は利用なし

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	8	7	8	8	3	3	1						38
要介護2	5	5	3	4	2	2	7	6	5	5	8	7	59
要介護3	11	14	18	24	21	19	25	15	16	14	9	15	201
要介護4	4	3	4	4	5	6	6	7	8	5	3	6	61
要介護5	3	7	6	4	11	10	9	9	10	9	11	6	95
合計(人)	31	36	39	44	42	40	48	37	39	33	31	34	454

稼働率

4月	5月	6月	7月	8月	9月
57.00%	85.16%	85.33%	93.22%	90.0%	87.66%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
82.25%	81.33%	79.67%	84.19%	70.0%	62.68%
年間稼働率					79.87%

平均介護度

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男	2.3	2.7	2.6	2.3	3.3	3.4	3.4	3.5	3.6	3.7	3.6	3.4	3.2
女	2.9	3.1	3.1	3.1	3.6	3.5	3.3	3.5	3.6	3.4	3.5	3.3	3.3
平均	2.6	2.9	2.9	2.8	3.5	3.5	3.3	3.5	3.6	3.5	3.5	3.3	3.3

3. 利用者日課

朝	起床
	洗面・着替え
	朝食（7:30～9:30）
	口腔ケア
昼	バイタル測定・お茶
	入浴（入浴ない場合はレクリエーション・機能訓練）
	昼食（11:30～13:30）
	口腔ケア
	入浴（入浴ない場合はレクリエーション・機能訓練）
	お茶
夜	夕食（17:00～19:00）
	口腔ケア
	就寝準備
	就寝

4. 苦情件数

1件（解決済み）

3 通所介護 つくし

1 事業報告書

今年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令や、当法人の各種規程を遵守しながら、効率的な運営を図るため、周辺市町村の居宅介護支援事業所への営業を重ねた結果、新規20名、年間稼働率は8.91ポイント増の42.43%となりました。

レクリエーションは、特養、ショートステイと合同で行う、俳句クラブ・合唱クラブ・学習療法の活動が充実しており、利用者やご家族、各担当ケアマネからも大変喜ばれております。

今後も、新規利用者確保に向けて、各地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への働きかけや、利用者のニーズに合わせた短時間利用の方も、積極的に受け入れを行ってまいります。

2. 月別利用状況 延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	
稼働日数	25日	27日	26日	26日	27日	25日	
延べ人数	201	197	196	214	195	202	
1日あたり 平均利用者数	8.0	7.2	7.5	8.2	7.2	8.0	
稼働率 定員20名	40.20%	36.48%	37.69%	41.15%	36.11%	40.40%	
月	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	27日	26日	26日	27日	24日	26日	312
延べ人数	255	238	248	242	221	228	2637
1日あたり 平均利用者数	9.4	9.1	9.5	8.9	9.2	8.7	8.4
稼働率 定員20名	47.22%	45.76%	47.69%	46.53%	46.04%	43.84%	42.43%

3. 要介護度別利用状況

(単位:人)

月		4	5	6	7	8	9
事業 対象者	男				1		
	女						
要支援 1	男						
	女						
要支援 2	男	1	1	1	1	1	1
	女	4	4	2	2	2	2
要介護 1	男	3	3	3	2	3	4
	女	1	1	1	2	3	3
要介護 2	男	4	3	4	3	4	4
	女	3	4	4	6	6	6
要介護 3	男	1	1	1	1	1	2
	女	6	6	6	6	6	5
要介護 4	男	1	1	1	1	1	1
	女	3	1	1	1	1	2
要介護 5	男						
	女						1
総合計	男	10	6	10	9	11	12
	女	17	19	14	17	18	20
	合計	27	25	24	26	29	32

月		10	11	12	1	2	3
事業 対象者	男						
	女	1	1	1	1	1	1
要支援 1	男						
	女			1	1	1	1
要支援 2	男	1	1	1	1		
	女	2	2	2	2	2	1
要介護 1	男	2	2	2	2	2	2
	女	3	3	2	3	3	4
要介護 2	男	5	5	5	5	6	6
	女	6	8	7	5	4	5

要介護 3	男	3	3	4	4	3	2
	女	4	3	4	4	4	4
要介護 4	男	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	2	2	2
要介護 5	男			1	1	1	1
	女	2	2	1	1	1	1
総合計	男	12	12	14	14	13	12
	女	19	20	19	19	18	19
	合計	31	32	33	33	31	31

4. 日課経過表

8:30	朝礼後、送迎開始
9:30	施設到着・健康チェック・水分補給
10:00	機能的体操・機能訓練・入浴開始
10:30	入浴・整容
11:45	口腔体操
12:00	昼食・口腔ケア
13:00	食後休憩・趣味活動
14:00	レクリエーション・機能訓練
15:00	おやつ・休憩・レクリエーション・趣味活動
16:00	休憩・送迎車誘導
16:30	送迎開始

5. 行事实施状況

実施月	行事名	利用者様	参加人数
4月	お花見 八代ふるさと公園 小瀬スポーツ公園 桃の花畑	21	名
5月	太巻き作り	19	名
6月	俳句展示会 (県立図書館)	4	名

	ホットケーキ作り	17 名
	避難訓練（水害時）	職員参加
7月	夏祭り	13 名
	流しそうめん （屋外、高温の為、室内にて提供）	8 名
	野菜収穫（つくし農園）	8 名
	防災訓練（避難訓練）	2 名
8月	野菜収穫（つくし農園）	13 名
	防災訓練（避難訓練）	6 名
9月	敬老会	11 名
	団子作り（お月見）	26 名
10月	つくし運動会（4日間）	30 名
	踊り ボランティア	13 名
	チェロ演奏（学生） ボランティア	13 名
	防犯訓練 （さすまた使用）	職員参加
11月	書道（講師有り） ボランティア	10 名
	防災訓練（夜間招集）	職員参加

12月	ほうとう作り	11名
	防災訓練（避難訓練）	7名
1月	正月イベント （書初め）	11名
2月	開設記念（4周年記念）	10名
	節分、豆まき	10名
3月	演舞鑑賞 （ボランティア）	10名
	防災訓練（避難訓練）	9名

- ・毎週月曜日、学習療法実施。
- ・毎月1～2回、俳句クラブ実施。 ・毎月1回、合唱クラブ実施。
- ・月、2週間分リラックス風呂実施（入浴剤使用）。
- ・各月、誕生日会実施。

4. 居宅介護支援事業所 ソレイユ甲府

1. 事業報告

平成30年度は、介護支援専門員1名体制を継続となりました。 介
護給付管理者数は19名、前年度と比べ2名の増加。

全体の給付管理者数は23名、前年度と比べ2名増加しました。

(新規利用者7名獲得、死亡3名・施設入所2名)

また、常に利用者に対しきめ細やかなケアマネジメントを行い、利用者や家族の要望に迅速に訪問対応し、必要なサービスの調整に努力した結果、より良い信頼関係を築くことが出来ました。

ケアマネジャーとしての資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、利用者へのより良いケアプランの提供に努めました。

今後においても甲府市周辺の市町村の地域包括支援センター及び、各病院等と積極的に連携を図り、新規利用者の確保に努めていきます。

2. 利用者のケアマネジメント

ケアプランは、利用者とその家族が、より良いサービスを利用できるようアセスメントを行い、各事業所が目的を共有できるようにして、利用者や家族の同意を得て交付しました。

また、利用者の自立支援が円滑に行われるよう利用者宅を訪問し、利用者や家族の意向を確認しました。

さらに、必要に応じて担当医からカンファレンスを受けサービス提供事業所などと連携し、利用者本位のサービスの提供に努めました。

3. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

- ・「甲府市居宅介護支援事業所集団指導」
期日：平成30年5月16日 10時30分～15時
- ・「山梨県介護支援専門員協会通常総会」
期日：平成30年5月20日 12時30分～16時
- ・「甲府市南東地域包括支援センター事例検討会」
期日：平成30年7月18日 14時～16時
- ・「甲府市南東地域包括支援センター委託の一人ケアマネ交流会」
期日：平成31年1月17日 10時～12時
- ・「若年性認知症セミナー～若年性認知症の実態と支援～」
期間：平成31年2月14日 14時～16時
- ・「介護認定調査員現任研修」
期間：平成31年2月19日 14時～17時

- ・富士厚生会ケアマネ部会

期日：年間6回（平成30年4月6月8月10月12月平成31年2月開催）

4. 受託事業

- ・要支援者のケアマネジメントの受託
甲府市南東市地域包括支援センター
甲府市南地域包括支援センター
笛吹市北部地域長寿支援センター
甲斐市地域包括支援センター
南アルプス市地域包括支援センター

5. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

- ・甲府市及び周辺市町の総合病院の医療連携室と連携をとり、入退院時における利用者の情報交換、介護保険施設の紹介、申込の代行等を行い、円滑に在宅復帰が出来るよう支援しました。
- ・地域包括支援センターや行政と連携をとり、介護保険サービスの調整及び介護保険施設の紹介、高齢者サービスの紹介申込の代行等を行い、利用者がより良いサービスを利用できるよう努めました。
- ・各種減免制度や障害者総合支援法、精神保健法等に基づく福祉サービスの提案、申請代行を行いました。

6. 苦情1件（5月） 解決済み

1. 障害者支援施設 三和荘

1. 事業実績報告

障害者の生活を支えるために必要な支援とその体制を、人材確保も含め拡充していくために、現場での一層の工夫や改善の推進、また制度等の見直しについて情報収集してきました。そして施設を住まいの場とする利用者と在宅障害者の双方への適切な生活支援を行ってきました。

その中で利用者様の施設での生活の意向をラポールタイム等を利用しながら聞き取り、日中活動や行事等に反映し、花火大会や開設記念祭、クリスマス会等では、今までと違った催し物を行い、少しでも施設生活を楽しんでいただけるよう職員一同で工夫して参りました。

また、職員のマナー向上のため、利用者様に対して自分の気を付けている点を朝礼にて日替わりで発表し、マナーがきちんとされていれば虐待は起こりえないことを念頭に入れ、責任を持った行動ができるよう職員個人だけでなく職員全体の底上げを図りました。

利用者の高齢化に伴い、入院者の増加が免れません。よって、日々の支援の中で普段と違った兆候にいち早く気づき、ケアし、入院者をできる限り減らせるよう努力して参りました。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率

①施設入所支援（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数	28,031人
イ、年間平均利用者数	76.8人
ウ、年間稼働率	96.0%

②入所生活介護（サービス提供日数269日）

ア、年間利用者延人員数	20,618人
イ、年間平均利用者数	76.7人
ウ、年間稼働率	95.8%

③通所生活介護（サービス提供日数269日）

ア、年間利用者延人員数	2,402人
イ、年間平均利用者数	8.9人
ウ、年間稼働率	52.5%

(2) 市町別利用状況 (平成31年3月31日現在)

①施設入所支援、入所生活介護

市町村	男性	女性	合計
富士市	10	10	20
富士宮市	8	9	17
沼津市	8	4	12
静岡市	4	3	7
御殿場市	3	0	3
裾野市	2	1	3
熱海市	1	0	1
伊豆の国市	1	1	2
伊東市	0	1	1
三島市	1	2	3
藤枝市	1	2	3
牧ノ原市	1	0	1
函南町	0	1	1
小山町	2	0	2
東京都町田市	1	0	1
山梨県富士川町	1	0	1
合計	44	34	78

②通所生活介護 (平成30年度利用実績)

市町村	男性	女性	合計
富士宮市	16	13	29
合計	16	13	29

(3) 年齢別利用状況 (平成31年3月31日現在)

①施設入所支援、入所生活介護

年齢	～19	～29	～39	～49	～59	～69	70～	合計
男性	0	1	1	4	12	18	8	44
女性	0	0	2	4	10	11	7	34
合計	0	1	3	8	22	29	15	78

(平均年齢60歳5ヶ月)

②通所生活介護

年 齢	～19	～29	～39	～49	～59	～69	70～	合 計
男 性	0	2	1	6	5	2	1	17
女 性	0	1	2	2	4	3	0	12
合 計	0	3	3	8	9	5	1	29

(4) 障害支援区分別利用状況

①施設入所支援、入所生活介護（平成31年3月31日現在）

区 分	非該当	1・2	3	4	5	6	合 計
人 数	0	0	1	10	14	53	78

(平均障害支援区分5.5)

②通所生活介護

区 分	非該当	1・2	3	4	5	6	合 計
人 数	0	5	5	3	3	13	29

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行 事 内 容
4月	定期行事、日中活動（誕生会、喫茶、お好み給食、バイクング、売店、 防災訓練、買い物、自由旅行、懇話会、クッキング、創作、音楽、カラオケ、書道、スポーツ、映画会、個別活動、サービス担当者会議） お花見、保護者会総会
5月	定期行事、日中活動（同上） 端午の節句、カラオケ大会、食品衛生講話、自然散策、園芸活動嗜好調査
6月	定期行事、日中活動（同上） 園芸活動、防災訓練（夜間招集）、日帰り旅行 福祉サービス検討委員会
7月	定期行事、日中活動（同上） 第40回開設記念祭、健康診断、身障施設全国大会
8月	定期行事、日中活動（同上） 七夕祭り、花火大会、施餓鬼供養

9月	定期行事、日中活動（同上） 園芸活動、床磨き、東海北陸地区身障施設研究大会
10月	定期行事、日中活動（同上） シャローム富士川作品展、スポーツ大会、床磨き、嗜好調査
11月	定期行事、日中活動（同上） カラオケ大会、日帰り旅行、福祉サービス検討委員会、 インフルエンザ予防接種
12月	定期行事、日中活動（同上） 三和荘クリスマス会、餅つき、門松作り、御用納め
1月	定期行事、日中活動（同上） サービス検討会議、新年会、どんど焼き、小正月、成人の日、 健康診断
2月	定期行事、日中活動（同上） サービス検討会議、節分（豆まき）、富士宮市福祉作品展参加、 いちご狩り、福祉サービス検討委員会
3月	定期行事、日中活動（同上） ひな祭り

4. 職員研修実施状況

6月12日	静岡県富士保健所栄養管理講習会
6月21日	福祉サービス検討委員会
7月31日 ～8月1日	全国身体障害者施設協議会職員研究大会
8月2日	静岡県給食協会富士宮支部給食研修会
8月13日 14日	静岡県障害者虐待防止・権利擁護研修
9月6日 ～7日	東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会
9月13日	消火技術競技大会実技講習会
10月19日	静岡県富士保健所社会福祉施設等感染症予防講座
10月24日	東部成人福祉施設長連絡会施設長研修会「働き方改革」
11月1日	社会福祉施設防災の日訓練視察研修
11月13日	静岡県給食協会富士宮支部自由調理研修会
11月15日	社会福祉施設等職員防災研修

11月22日	福祉サービス検討委員会
11月30日	ノロウィルス等食中毒リスクチェックフォローアップ講習会
12月7日	静岡県障害児・者福祉サービス事業所説明会
1月24日 ～ 25日	ケアガイドライン普及研修会
2月20日	静岡県給食協会富士宮支部見学研修会
2月26日	東部成人福祉施設長連絡会研修会
3月15日	福祉サービス検討委員会

※上記の他、法人内研修に参加、加えて各種施設内研修を実施しました。

5. 実習生受け入れ状況

- ・静岡県立富士宮東高等学校2年生 8名
- ・静岡県立富士宮東高等学校1年生 3名
- ・静岡福祉医療専門学校1年生 1名

6. ボランティア受け入れ状況

- ・ひろし&けいこ（開設記念行事慰問）
- ・富士宮市シルバー人材センター奉仕活動（環境美化）
- ・ジャトコ富士宮営業所奉仕活動（車両清掃）

7. 監査、立ち入り調査等

実施日	調査等名称	実施機関	調査結果
8月2日	障害福祉サービス事業所実地指導	静岡県健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課	指摘事項なし
11月21日	食品衛生指導	富士健康福祉センター	・固定式消毒器の設置指示 ・殺菌庫補修 ・納品物品の温度管理徹底

8. 苦情受付・解決状況

	苦情の内容	苦情の分類	解決状況
1	外泊時の持ち物について	ケアと収容に係る事項	解決済み
2	同室者の言動について	その他	解決済み
3	他利用者の言動について	その他	解決済み

4	支援中に携帯電話が鳴った件	ケアと収容に係る事項	解決済み
---	---------------	------------	------

2. 障害者支援施設 三和荘の運営する短期入所事業

1. 事業実績報告

平成30年度は新規利用者様の確保、サービス提供と三和荘通所生活介護を利用される方の利用の安定、リピーターの確保に努めました。また、ロングショートや緊急時の受け入れ、利用中の急変時の対応等、ご家族及び関係機関と連携を図り適切な対応をすることができました。

今後ご家族および関係機関との連携を密にし、新規利用者様、リピーターの確保を図っていくことで稼働率増加に繋げていきます。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数 869人（平均利用者数2.38人/日）
イ、年間稼働率 48.7%

(2) 市町別利用状況

市町	男性	女性	合計
富士宮市	15	9	24
富士市	1	1	2
合計	16	10	26

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4月	定期行事、日中活動（誕生会、喫茶、お好み給食、バイキング、売店、 防災訓練、買い物、自由旅行、懇話会、クッキング、創作、音楽、カラオケ、書道、スポーツ、映画会、個別活動、サービス担当者会議） お花見、保護者会総会
5月	定期行事、日中活動（同上） 端午の節句、カラオケ大会、食品衛生講話、自然散策、園芸活動嗜好調査

6月	定期行事、日中活動（同上） 園芸活動、防災訓練（夜間招集）、日帰り旅行、福祉サービス検討委員会
7月	定期行事、日中活動（同上） 第40回開設記念祭、健康診断、身障施設全国大会
8月	定期行事、日中活動（同上） 七夕祭り、花火大会、施餓鬼供養
9月	定期行事、日中活動（同上） 園芸活動、床磨き、東海北陸地区身障施設研究大会
10月	定期行事、日中活動（同上） シャローム富士川作品展、スポーツ大会、床磨き、嗜好調査
11月	定期行事、日中活動（同上） カラオケ大会、日帰り旅行、福祉サービス検討委員会、インフルエンザ予防接種
12月	定期行事、日中活動（同上） 三和荘クリスマス会、餅つき、門松作り、御用納め
1月	定期行事、日中活動（同上） サービス検討会議、新年会、どんど焼き、小正月、成人の日、健康診断
2月	定期行事、日中活動（同上） サービス検討会議、節分（豆まき）、富士宮市福祉作品展参加、いちご狩り、福祉サービス検討委員会
3月	定期行事、日中活動（同上） ひな祭り

4. 職員研修実施状況

6月12日	静岡県富士保健所栄養管理講習会
6月21日	福祉サービス検討委員会
7月31日 ～8月1日	全国身体障害者施設協議会職員研究大会
8月2日	静岡県給食協会富士宮支部給食研修会
8月13日 14日	静岡県障害者虐待防止・権利擁護研修

9月 6日 ～ 7日	東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会
9月13日	消火技術競技大会実技講習会
10月19日	静岡県富士保健所社会福祉施設等感染症予防講座
10月24日	東部成人福祉施設長連絡会施設長研修会「働き方改革」
11月 1日	社会福祉施設防災の日訓練視察研修
11月13日	静岡県給食協会富士宮支部自由調理研修会
11月15日	社会福祉施設等職員防災研修
11月22日	福祉サービス検討委員会
11月30日	ノロウイルス等食中毒リスクチェックフォローアップ講習会
12月 7日	静岡県障害児・者福祉サービス事業所説明会
1月24日 ～ 25日	ケアガイドライン普及研修会
2月20日	静岡県給食協会富士宮支部見学研修会
2月26日	東部成人福祉施設長連絡会研修会
3月15日	福祉サービス検討委員会

※上記の他、法人内研修に参加、加えて各種施設内研修を実施しました。

5. 実習生受け入れ状況

- ・静岡県立富士宮東高等学校2年生 8名
- ・静岡県立富士宮東高等学校1年生 3名
- ・静岡福祉医療専門学校1年生 1名

6. ボランティア受け入れ状況

- ・ひろし&けいこ（開設記念行事慰問）
- ・富士宮市シルバー人材センター奉仕活動（環境美化）
- ・ジャトコ富士宮営業所奉仕活動（車両清掃）

7. 監査、立ち入り調査等

実施日	調査等名称	実施機関	調査結果
8月 2日	障害福祉サービス 事業所実地指導	静岡県健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課	指摘事項なし

11月21日	食品衛生指導	富士健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・固定式消毒器の設置指示 ・殺菌庫補修 ・納品物品の温度管理徹底
--------	--------	------------	--

8. 苦情受付・解決状況

平成30年度、短期入所への苦情無し。

1. 障害者支援施設 くぬぎの里

1. 事業実績報告

障害者支援施設は、入所施設として培った専門性を地域に対して発揮し、地域の中の共生社会として存在致します。

施設として、平成30年度の事業計画通り事業を達成することができ、また職員の資質向上の観点から、外部研修・内部研修、特に個別支援の実現に向けたケアガイドラインの研修に参加しました。東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会が静岡県伊東市で開催され、東海・北陸地区6県より、208名の参加があり、富士厚生会が大会運営、第2分科会を担当致しました。また、大会のテーマである「地域共生社会の実現における私たちの役割」を認識し、無事大会を終了することができました。

「障害者差別解消法・権利擁護」の研修に参加し、現場での実践に取り組みました。今後も全職員に周知徹底いたします。

施設の安全・安心の取り組みの強化を実施した年でもありました。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率

①施設入所支援（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数 17,918人（平均利用者数49.09人）

イ、年間稼働率 98.18%

②入所生活介護（サービス提供日数269日）

ア、年間利用者延人員数 13,121人（平均利用者数48.77人）

イ、年間稼働率 97.55%

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

定員50名（満床）

市町村	男性	女性	合計	市町村	男性	女性	合計
富士市	13	10	23	清水町	1	0	1
沼津市	7	6	13	長泉町	1	0	1
富士宮市	4	1	5	静岡市	2	0	2
御殿場市	2	0	2				
伊豆の国市	0	1	1				
伊豆市	0	1	1				
伊東市	0	1	1	合計	30	20	50

平均障害支援区分 5.7

平均年齢 59歳8ヶ月

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4月	定期行事：懇話会、誕生会、防災訓練、小グループ外出、売店 お好み給食・ランチサービス(各1回/月)、担当者会議 日中活動：創作、音楽、カラオケ、書道、スポーツ、個別活動 お花見遠足、個別外出、施設内研修
5月	定期行事、日中活動(同上) 端午の節句、食品衛生講話、嗜好調査
6月	定期行事、日中活動(同上) バス遠足、防災訓練(夜間招集)、福祉サービス検討委員会
7月	定期行事、日中活動(同上) 納涼祭、健康診断、
8月	定期行事、日中活動(同上) サマーショートボランティア、身障施設全国大会
9月	定期行事、日中活動(同上) バス遠足、東海北陸地区身障施設研究大会
10月	定期行事、日中活動(同上) 運動会、富士市作品展、嗜好調査
11月	定期行事、日中活動(同上) 開設記念(祝い膳)福祉サービス検討委員会、
12月	定期行事、日中活動(同上) 開設記念・クリスマス会、インフルエンザ予防接種 餅つき、門松作り、御用納め
1月	定期行事、日中活動(同上) シャローム富士川ギャラリー展示、どんど焼き、小正月(七草がゆ)、 健康診断
2月	定期行事、日中活動(同上) 節分(豆まき)、福祉サービス検討委員会
3月	定期行事、日中活動(同上) ひな祭り、いちご狩り

4. 職員研修

- ・相談支援従事者初任者研修（静岡県 5日間1名）
6月23・24日 7月20日 8月1日 9月11日
- ・全国身体障害者施設協議会研究大会（大阪府 2日間2名）
7月31日 8月1日
- ・障害者虐待防止法・権利擁護研修（静岡県 4日間1名）
8月13・14・24日 9月5日
- ・東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会（静岡県 2日間6名）
9月6・7日
- ・東海北陸地区ケアガイドライン普及研修（福井県 2日間1名）
1月24・25日
- ・静岡県福祉サービス検討委員会（静岡県 各1日 各1名）
6月21日 11月22日

※法人及び施設内研修への参加しました。

5. 実習生受け入れ状況

- 富士宮東高 6月11日～6月15日（2年生 4名）
- 富士宮東高 6月20日～6月21日（1年生 3名）
- 富士宮東高 7月 9日～7月13日（2年生 4名）

6. ボランティア受け入れ状況

- サマーショートボランティア 8月6日～8月10日（2名）
- 銭太鼓 11月7日（10名）

7. 実地指導・立ち入り検査等

今年度、ありませんでした。

8. 苦情受付・解決状況

今年度、苦情はありませんでした。

2. 障害者支援施設 くぬぎの里の運営する短期入所事業

1. 事業実績報告

平成30年度の実績として、年間延べ利用者数782人（稼働率53.56%）となりました。

新規利用者を各市町、相談支援事業所を通し開拓し、リピーターとしての利用者の定着に努め、新年度は稼働率増加に努めてまいります。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数 782人（平均利用者数2.14人）

イ、年間稼働率 53.56%

(2) 市町別利用状況

市町	男性	女性	合計
富士市	20	9	29
沼津市	1	0	1
合計	21	9	30

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4月	定期行事：懇話会、誕生会、防災訓練、小グループ外出、売店 お好み給食・ランチサービス（各1回/月）、担当者会議 日中活動：創作、音楽、カラオケ、書道、スポーツ、個別活動 お花見遠足、個別外出、施設内研修
5月	定期行事、日中活動（同上） 端午の節句、食品衛生講話、嗜好調査
6月	定期行事、日中活動（同上） バス遠足、防災訓練（夜間招集）、福祉サービス検討委員会
7月	定期行事、日中活動（同上） 納涼祭、健康診断、

8月	定期行事、日中活動（同上） サマーショートボランティア、身障施設全国大会
9月	定期行事、日中活動（同上） バス遠足、東海北陸地区身障施設研究大会
10月	定期行事、日中活動（同上） 運動会、富士市作品展、嗜好調査
11月	定期行事、日中活動（同上） 開設記念（祝い膳）福祉サービス検討委員会、
12月	定期行事、日中活動（同上） 開設記念・クリスマス会、インフルエンザ予防接種 餅つき、門松作り、御用納め
1月	定期行事、日中活動（同上） シャローム富士川ギャラリー展示、どんど焼き、小正月（七草がゆ）、 健康診断
2月	定期行事、日中活動（同上） 節分（豆まき）、福祉サービス検討委員会
3月	定期行事、日中活動（同上） ひな祭り、いちご狩り

4. 職員研修

- ・ 相談支援従事者初任者研修（静岡県 5日間1名）
6月23・24日 7月20日 8月1日 9月11日
- ・ 全国身体障害者施設協議会研究大会（大阪府 2日間2名）
7月31日 8月1日
- ・ 障害者虐待防止法・権利擁護研修（静岡県 4日間1名）
8月13・14・24日 9月5日
- ・ 東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会（静岡県 2日間6名）
9月6・7日
- ・ 東海北陸地区ケアガイドライン普及研修（福井県 2日間1名）
1月24・25日
- ・ 静岡県福祉サービス検討委員会（静岡県 各1日 各1名）
6月21日 11月22日

※法人及び施設内研修への参加しました。

5. 実習生受け入れ状況

富士宮東高 6月11日～6月15日（2年生 4名）

富士宮東高 6月20日～6月21日（1年生 3名）

富士宮東高 7月 9日～7月13日（2年生 4名）

6. ボランティア等受け入れ状況

サマーショートボランティア 8月6日～8月10日（2名）

銭太鼓 11月7日（10名）

7. 実地指導・立ち入り検査等

今年度、ありませんでした。

8. 苦情受付・解決状況

今年度、苦情はありませんでした。

3. デイサービスセンター くぬぎの里

1. 事業実績報告

くぬぎの里デイサービス事業は、障害者総合支援法の「生活介護」として運営してまいりました。利用者様の年齢による介護保険制度への移行等で減少することもありました。

相談支援事業所、市役所障害福祉課を通して新規利用者との契約に取り組み、昨年度より利用率を上げることが出来ました。

今後も質の高いサービス提供をモットーに稼働率を高め、地域に密着したデイサービスセンターとして事業展開いたします。

2. 施設利用者状況

(1) サービス稼働率（サービス提供日数269日）

ア、年間利用者延人員数 3,113人（平均利用者数11.57人）
イ、年間稼働率 57.86%

(2) 利用状況（平成31年3月31日現在）

市町村	男性	女性	合計
富士市	23	13	36

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4月	定期行事、日中活動（防災訓練、コーヒーショップ、創作、音楽、書道、スポーツ、個別活動、自主訓練、サービス担当者会議） お花見
5月	定期行事、日中活動（同上） 園芸活動
6月	定期行事、日中活動（同上） ショッピング、防災訓練（夜間招集）、福祉サービス検討委員会

7月	定期行事、日中活動（同上） 納涼際、健康診断、身障施設全国大会
8月	定期行事、日中活動（同上） かき氷大会、サマーショートボランティア
9月	定期行事、日中活動（同上） バス遠足、東海北陸地区身障施設研究大会
10月	定期行事、日中活動（同上） バーベキュー
11月	定期行事、日中活動（同上） ショッピング、福祉サービス検討委員会、
12月	定期行事、日中活動（同上） 開設記念、クリスマス会、餅つき、門松作り、御用納め
1月	定期行事、日中活動（同上） どんど焼き、小正月、成人の日、健康診断
2月	定期行事、日中活動（同上） サービス検討会議、節分（豆まき）、富士宮市福祉作品展参加、
3月	定期行事、日中活動（同上） ひな祭り見学（シャローム富士川）

4. 職員研修

- ・全国身体障害者施設協議会研究大会（大阪府 2日間2名）
7月31日 8月1日
- ・東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会（静岡県 2日間6名）
9月6・7日
- ・静岡県福祉サービス検討委員会（静岡県 各1日 各1名）
6月21日 11月22日

※法人及び施設内研修への参加しました。

5. 実習生受け入れ状況

富士宮東高 6月11日～6月15日（2年生 4名）

富士宮東高 6月20日～6月21日（1年生 3名）

富士宮東高 7月 9日～7月13日（2年生 4名）

6. ボランティア受け入れ状況

サマーショートボランティア 8月6日～8月10日（2名）

銭太鼓 11月7日（10名）

7. 実地指導・立ち入り検査等

今年度はありませんでした。

8. 苦情受付・解決状況

今年度は苦情はありませんでした。

4. 指定相談支援事業所 くぬぎの里（相談支援）

1. 事業実績報告

相談支援（指定相談支援事業所 くぬぎの里）として、身体障害の他、知的・精神障害等、障害を問わない相談支援を実施しました。富士保健福祉圏域において、生活支援を必要とする利用者等の地域相談、計画相談、地域移行相談、地域定着相談の支援を、24時間365日体制にて相談対応いたしました。また、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、専門機関との連携等の他、障害支援区分認定調査を実施しました。

富士市障害者自立支援協議会、各種研修会、連絡会等に参加し、担当職員の各地域での位置づけが明確になり、相談支援機能の強化を図り、迅速かつ適切に対応いたしました。

2. 利用者状況

(1) サービス別稼働率

①相談件数	延べ相談件数	2,251件
②特定相談	延べ計画件数	72件

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

	市町村	計
相談支援	富士市	68名
	県内（3市町）	4名
	合計	72名

(3) 障害別利用状況（平成31年3月31日現在）

身体障害	275
知的障害	31
精神障害	17
高次脳障害	28
発達障害	1
重度心身障害	0
その他	0

延べ相談者数 352（人）

3. 事業実施状況

訪問	3 3 2
来所相談	1 4
同行	7
電話相談	3 5 9
電子メール	3 8
個別支援会議	5 1
関係機関	1, 4 5 0
その他	0

延べ相談件数 2, 2 5 1 (件)

4. 職員研修

- ・ 富士市障害者自立支援協議会研修（基礎研修、事例検討会）
- ・ 千葉県柏市地域生活支援拠点視察研修
- ・ 吉原北部圏域 事例検討会
- ・ 静岡市地域生活支援拠点視察研修及び清水区協議会との意見交換会
- ・ 相談支援専門員現任研修
- ・ 高次脳機能障害基礎研修
- ・ 救護施設、浜松市基幹相談支援センター 視察研修

※法人及び施設内研修への参加しました。

5. 実地指導・立ち入り検査等

今年度、ありませんでした。

6. 苦情受付・解決状況

今年度、苦情はありませんでした。

1. 障害者支援施設 きぼうの里

1. 事業実績報告

平成30年度も障害者支援施設きぼうの里では、生活介護事業及び施設入所支援事業の両事業においてより安定した運営を目標に事業を展開して参りました。利用者様の入院等もありましたが、稼働率は昨年度よりも、やや上昇しています。利用者様の高齢化、重度化に伴い、稼働率を充実させていくことは、今後も大きな課題の一つとして施設全体で取り組んでいきたいと考えております。

利用者様への支援、活動においては、安定した衣食住の提供と健康管理を基本に、集中力、持続力等の向上を目的とした創作的活動、個人活動、芸術活動や、就労の大切さや楽しさを実感して頂く就労作業、内職作業、手工芸等の作業を提供するなど、利用者様一人一人がより生き生きとした生活をして頂けるよう配慮しております。絵画等の芸術活動、創作活動、手工芸等では富士市福祉展、愛護ギャラリー展等に作品を出展・出品しています。更に、富士市社会福祉協議会、富士市等が主催の市民福祉まつり、しごと体験会、地元の親の会主催の事業所説明会等に参加し、新規利用者様開拓を兼ねた社会参加や地域交流も活発に行っています。

また、より安心で安全な施設にしていく為に、誤嚥、転倒、他害、自傷等、事故防止に努め、地震、火災等にも備え、防災対策の見直し、再検討等にも取り組んでいます。なお、感染症対策については、インフルエンザの施設内感染を防ぐことは出来ませんでした。感染者が重篤化することはありませんでした。今後もより注意深く感染症対策に取り組んでいきます。

そして、施設内だけでなく各市・町、近隣施設、協力医療機関、保護者会、地域の方々との連携が重要であることを常に意識しながら、利用者様への支援に取り組ませて頂きました。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率

①施設入所支援（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数	18,036人
イ、年間平均利用者数	49.4人
ウ、年間稼働率	98.8%

②入所生活介護（サービス提供日数269日）

ア、年間利用者延人員数	13,463人
イ、年間平均利用者数	50.0人

ウ、年間稼働率 100.1%

(2) 市町別利用状況 (平成31年3月31日現在)

①施設入所支援、生活介護

市町村	男性	女性	合計
富士市	17	11	28
富士宮市	3	1	4
沼津市	1	3	4
伊東市	3	2	5
御殿場市		1	1
三島市	1		1
熱海市	3		3
伊豆の国市	1		1
長泉町		1	1
小山町	1		1
山梨県南部町	1		1
合計	31	19	50

(3) 年齢別利用状況 (平成31年3月31日現在)

①施設入所支援、生活介護

年齢	～19	～29	～39	～49	～59	～69	70～	合計
男性		1	2	15	7	3	3	31
女性		1	2	4	6	6		19
合計		2	4	19	13	9	3	50

(平均年齢 51歳4ヶ月)

(4) 障害支援区分別利用状況 (平成31年3月31日現在)

①施設入所支援、生活介護

区分	非該当	1・2	3	4	5	6	合計
男性			1名	11名	12名	7名	31名
女性			1名	5名	7名	6名	19名
合計			2名	16名	19名	13名	50名

(平均障害支援区分 4.9)

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容等
4月	<p>定期行事(誕生会、喫茶、誕生日メニュー、特別メニュー、選択メニュー お菓子の日、自販機デイ、防災訓練、利用者夕礼、回診 歯科往診、体重測定、映画鑑賞、機能回復訓練、衛生検査 床屋、読み聴かせ会)</p> <p>日中活動(創作活動、個人活動、芸術活動、就労作業、内職作業、手芸 軽運動、散歩、ウォーキング)</p> <p>お花見、カレーパーティー、外出訓練(散歩)</p>
5月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>端午の節句会、カラオケ会、保護者総会、防災設備研修</p>
6月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>外出訓練(水族館)、そうめん大会</p>
7月	<p>定期行事、日中活動(同上)、</p> <p>七夕会(七夕メニュー)、土用の丑の日メニュー、富士市事業所説明会</p>
8月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>嗜好調査、夕涼み会、きぼうの里祭り、夜間召集訓練 サービス担当者会議</p>
9月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>健康診断、東部成人福祉施設スポーツ交歓会、お月見弁当 サービス担当者会議、防犯対策研修</p>
10月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>開設記念式典、富士市福祉展出展、市民福祉まつり バス遠足(保護者参加)、ハロウィンメニュー</p>
11月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>きぼうの里運動会、外出訓練(まかいの牧場) 障害者週間街頭キャンペーン</p>
12月	<p>定期行事、日中活動(同上)</p> <p>静岡県スポーツ協会レクリエーション指導(ボッチャ)、しごと体験会 愛護ギャラリー展、クリスマス会、門松作り、大掃除、御用納め インフルエンザ予防接種、</p>

1月	定期行事、日中活動（同上） 仕事始め式、繭玉作り、新年会、どんど焼き、シャロームギャラリー
2月	定期行事、日中活動（同上） 節分（節分メニュー）、バレンタインメニュー、ほうとう大会 サービス担当者会議
3月	定期行事、日中活動（同上） ひな祭り（ひな祭りメニュー）、イルミネーション外出 シャロームひな祭り見学、健康診断、サービス担当者会議

4. 職員研修実施状況

- ・静岡県知的障害者福祉協会施設長主任者等合同会議 5/23
- ・静岡県給食協会富士支部講演会 5/30
- ・静岡県知的障害者福祉協会大会 6/26
- ・障害者虐待防止・権利擁護研修 8/13・14・24, 9/4
- ・障害者スポーツ講座 9/13, 10/25, 11/10
- ・磐田学園強度行動障害研修 10/5
- ・富士圏域施設長会初任者研修 10/9
- ・静岡県富士保健所社会福祉施設等感染症予防講座 10/19
- ・静岡県知的障害者福祉協会障害者支援施設部会研究集会 10/29・30
- ・福祉施設防災の日視察研修 11/1
- ・社会福祉施設等職員防災研修 11/15
- ・静岡県サービス事業者説明会（集団指導） 12/7
- ・富士市障害者週間記念事業「障害者千人雇用とは」 12/8
- ・強度行動障害研修 12/13・14, 1/8・9

※その他、産業医研修、コミュニケーション研修などの法人内研修に参加。
各種施設内研修も実施しました。

5. 実習生受け入れ状況

- ・常葉大学保育学部4年生 1名 5/21～6/1
- ・静岡県立富士宮東高校2年生 4名 6/11～6/15
- ・静岡県立富士宮東高校1年生 5名 6/20・21
- ・静岡県立富士宮東高校2年生 4名 7/9～7/13

6. ボランティア受け入れ状況

- ・絵本の読み聴かせボランティア；通所利用者の保護者 毎月最終火曜日
 - ・きぼうの里祭りアトラクション；小笠原座（民謡） 8 / 25
 - ・環境美化（杉田の畑・施設内整備）；きぼうの里保護者会 11 / 28
7. 実地指導，立ち入り検査等
平成30年度未実施。

8. 苦情受付・解決状況

	苦情の内容	苦情の分類	解決状況
1	ご家族からの 苦情・相談	その他	解決済み
2	ご家族からの 苦情・相談	その他	解決済み

2. 障害者支援施設 きぼうの里の運営する短期入所事業

1. 事業実績報告

平成30年度は、定期利用者様の拡大。きぼうの里通所事業・地域活動支援センター事業との利用連携に努めました。

また、他法人様の在宅事業所との連携を強め、新規利用者様の確保を行いました。

行政機関との連携も強化し、緊急利用・長期利用者様の受け入れも行き、新規利用者様の確保に繋がりました。

今後ご家族および関係機関との連携を密にし、新規利用者様、リピーターの確保を図っていくことで安定した稼働率に繋がっていきます。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率（サービス提供日数365日）

ア、年間利用者延人員数 1,611人（平均利用者数4.41人/日）

イ、年間稼働率 88.27%

(2) 市町別利用状況

市町	男性	女性	合計
富士宮市	0	1	1
富士市	35	13	48
南部町	1	0	1
合計	36	14	50

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容等
4月	定期行事(誕生会、喫茶、誕生日メニュー、特別メニュー、選択メニュー お菓子の日、自販機デイ、防災訓練、利用者夕礼、床屋 歯科往診、体重測定、映画鑑賞、衛生検査、読み聴かせ会) 日中活動(創作活動、個人活動、芸術活動、手芸、軽運動、散歩、 ウォーキング) お花見、カレーパーティー、外出訓練(散歩)
5月	定期行事、日中活動(同上) 端午の節句会、カラオケ会、保護者総会、防災設備研修

6月	定期行事、日中活動(同上) そうめん大会
7月	定期行事、日中活動(同上)、 七夕会(七夕メニュー)、土用の丑の日メニュー、富士市事業所説明会
8月	定期行事、日中活動(同上) 嗜好調査、夕涼み会、きぼうの里祭り、夜間召集訓練 サービス担当者会議
9月	定期行事、日中活動(同上) 健康診断、東部成人福祉施設スポーツ交歓会、お月見弁当 サービス担当者会議、防犯対策研修
10月	定期行事、日中活動(同上) 開設記念式典、富士市福祉展出展、市民福祉まつり、 ハロウィンメニュー
11月	定期行事、日中活動(同上) きぼうの里運動会、障害者週間街頭キャンペーン
12月	定期行事、日中活動(同上) 静岡県スポーツ協会レクリエーション指導(ボッチャ)、しごと体験会 クリスマス会、門松作り、大掃除、御用納め、インフルエンザ予防接種、
1月	定期行事、日中活動(同上) 仕事始め式、繭玉作り、新年会、どんど焼き
2月	定期行事、日中活動(同上) 節分(節分メニュー)、バレンタインメニュー、ほうとう大会 サービス担当者会議
3月	定期行事、日中活動(同上) ひな祭り(ひな祭りメニュー)、サービス担当者会議

4. 職員研修実施状況

- ・静岡県知的障害者福祉協会施設長主任者等合同会議 5 / 23
- ・静岡県知的障害者福祉協会大会 6 / 26
- ・障害者虐待防止・権利擁護研修 8 / 13・14・24, 9 / 4
- ・障害者スポーツ講座 9 / 13, 10 / 25, 11 / 10

- ・磐田学園強度行動障害研修 10 / 5
- ・富士圏域施設長会初任者研修 10 / 9
- ・感染症予防講座 10 / 19
- ・静岡県知的障害者福祉協会障害者支援施設部会研究集会 10 / 29・30
- ・福祉施設防災の日視察研修 11 / 1
- ・社会福祉施設等職員防災研修 11 / 15
- ・静岡県サービス事業者説明会（集団指導） 12 / 7
- ・富士市障害者週間記念事業「障害者千人雇用とは」 12 / 8
- ・強度行動障害研修 12 / 13・14, 1 / 8・9

※法人内研修、施設内研修

5. 実習生受け入れ状況

- ・常葉大学保育学部4年生 1名 5 / 21 ~ 6 / 1
- ・静岡県立富士宮東高校2年生 4名 6 / 11 ~ 6 / 15
- ・静岡県立富士宮東高校1年生 5名 6 / 20・21
- ・静岡県立富士宮東高校2年生 4名 7 / 9 ~ 7 / 13

6. ボランティア受け入れ状況

- ・絵本の読み聴かせボランティア；通所利用者の保護者 毎月最終火曜日
- ・きぼうの里祭りアトラクション；小笠原座（民謡） 8 / 25
- ・環境美化（杉田の畑・施設内整備）；きぼうの里保護者会 11 / 28

7. 実地指導，立ち入り検査等

平成30年度未実施。

8. 苦情受付・解決状況

	苦情の内容	苦情の分類	解決状況
1	ご家族からの 苦情・相談	その他	解決済み
2	ご家族からの 苦情・相談	その他	解決済み

3. きぼうの里 通所

1. 事業実績報告

平成30年度は「安全に・明るく・楽しい通所」を念頭に、利用者様及び御家族様から信頼され、親しまれる施設づくりを目指して参りました。通所事業は御家族様との関わりが非常に強い為、利用者様だけでなく御家族様へのサポートも併せて実施し利用者様、御家族様が、安心して生活出来る様に努めてきました。

今後も御家族様との理解・信頼を深めていく為に親子遠足・大掃除・忘年会等に参加して頂く行事を企画・実行し、利用者様・御家族様・職員の信頼関係の構築に努めて行き、「合理的配慮」を意識しながら利用者様の精神的安定・身体機能の維持・向上を図り、さらには利用者様の新しい可能性が発見出来る様な支援に努めて参ります。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率

通所生活介護（サービス提供日数241日）

ア、年間利用者延人員数	4,899人
イ、年間平均利用者数	20.32人
ウ、年間稼働率	92.40%

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

通所生活介護

市町村	男性	女性	合計
富士市	17名	5名	22名
合計	17名	5名	22名

(3) 年齢別利用状況（平成31年3月31日現在）

通所生活介護

年齢	～19	～29	～34	～39	～44	～49	50～	合計
男性	0名	4名	1名	4名	2名	4名	2名	17名
女性	0名	0名	0名	2名	2名	1名	0名	5名
合計	0名	4名	1名	6名	4名	5名	2名	22名

(4) 障害支援区分別利用状況（平成31年3月31日現在）

通所生活介護

区分	非該当	1・2	3	4	5	6	合計
男性	0名	0名	1名	2名	9名	5名	17名
女性	0名	0名	0名	1名	2名	2名	5名
合計	0名	0名	1名	3名	11名	7名	22名

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4	定期行事、日中活動（床屋、誕生会、選択メニュー、読み聴かせ、カラオケ、防災訓練、個別活動、サービス担当者会議、散歩ウォーキング、作業（牛乳パック）、体重測定） お花見散歩、一日散歩
5	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、お花見散歩、端午の節句、嗜好調査、保護者会総会 一日散歩
6	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、お花見散歩、一日散歩
7	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、一日散歩、歯科検診
8	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、お楽しみ会、七夕祭り、夏祭り、健康診断
9	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、スポーツ交歓会、モニタリング
10	定期行事、日中活動（同上） 個別外出、一日散歩、開設記念、福祉展覧会
11	定期行事、日中活動（同上） バーベキュー、インフルエンザ予防接種、運動会
12	定期行事、日中活動（同上） 愛護ギャラリー、クリスマス会、大掃除、忘年会
1	定期行事、日中活動（同上） 初詣、凧揚げ、繭玉作り、どんど焼き

2	定期行事、日中活動（同上） 節分（豆まき）
3	定期行事、日中活動（同上） 親子遠足、健康診断、ひな祭り

4. 職員研修

(1) 内部研修

産業医研修・・・5月28日（月）ロゼシアター会議室
5月30日（水）ロゼシアター会議室
コミュニケーション研修
9月26日（水）富士宮市民文化会館
3月25日（月）富士宮市民文化会館

(2) 外部研修

平成30年度障害者虐待防止・権利擁護研修
8月13日（月）静岡労政会館
8月14日（火）静岡労政会館
8月24日（金）静岡県総合社会福祉会館
9月 4日（火）静岡県総合社会福祉会館

日中活動支援部会研究大会

11月16日（金）御殿場ビール
ホテルブラッシュアップ
11月17日（土）御殿場ビール
ホテルブラッシュアップ

5. 実習生受け入れ状況

富士宮東高等学校（福祉課2年）

6月14日（木） 4名

7月12日（木） 4名

富士宮東高等学校（福祉課1年）

6月21日（木） 5名

常葉大学

5月24日（木）～5月25日（金） 1名

6. ボランティア受け入れ状況

- ・絵本の読み聴かせボランティア；通所利用者の保護者 毎月最終火曜日
- ・きぼうの里祭りアトラクション；小笠原座（民謡） 8／25
- ・環境美化（杉田の畑・施設内整備）；きぼうの里保護者会 11／28

7. 苦情受付・解決状況

	苦情の分類	想定原因	解決状況
1	暴力に係わる事項	利用者への接し方が粗雑だった為、また職員数も少なく、気持ちに余裕を持った支援が出来なかった為	解決済み
2			
3			

4. 障害者地域活動支援センターきぼうの里事業実績報告

1. 事業実績報告

事業の実施に当たっては、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立と生きがいを高める日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、及び身体機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

以上を基本方針として、施設経営の見直し等を図り、さらにサービス向上をめざし、ご家族・利用者との信頼関係を構築し、希望ある、明るい未来を作りあげていきたいと考えております。

2. 施設利用者状況

(1) サービス別稼働率

地域活動支援センター（サービス提供日数243日）

ア、年間利用者延人員数	3417人
イ、年間平均利用者数	14.1人
ウ、年間稼働率	70.4%

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

①地域活動支援センター

市町村	男性	女性	合計
富士市	2204名	989名	3193名
富士宮市	224名	0名	224名
合計	2428名	989名	3417名

(3) 年齢別利用状況（平成31年3月31日現在）

①地域活動支援センター

年齢	～19	～29	～39	～49	～59	～69	70～	合計
男性	0名	2名	6名	4名	1名	1名	0名	14名
女性	0名	2名	1名	2名	1名	2名	0名	8名
合計	0名	4名	7名	6名	2名	3名	0名	22名

(4) 障害支援区分別利用状況（平成31年3月31日現在）

①地域活動支援センター

区分	1	2	3	S	合計
男性	0名	1名	7名	6名	14名
女性	0名	0名	3名	5名	8名
合計	0名	1名	10名	11名	22名

3. 事業実施状況

(1) 年間行事

月	行事内容
4月	お花見ドライブ
5月	ショッピング・保護者総会
6月	公園散策
7月	利用者歯科健診
8月	夏祭り
9月	総合防災訓練、利用者定期健康診断
10月	開設記念・ショッピング
11月	運動会・インフルエンザ予防接種
12月	クリスマス会
1月	新年会、繭玉作り、どんど焼き、初詣
2月	節分、クッキング
3月	ひな祭り、いちご狩り、利用者定期健康診断

4. 職員研修

(1) 内部研修

- ・ 5月 9日 緊急通報装置について
- ・ 5月22日 緊急対応について
- ・ 10月30日 産業医研修（脳卒中について）

(2) 外部研修

- ・ 10月19日 感染症予防講座

5. 実習生受け入れ状況

- ・ 常葉大学4年生
5月28・29日（1名）
- ・ 富士宮東高校2年生
6月13日（4名）
7月11日（4名）

6. 苦情受付・解決状況

特になし

1. 障がい者福祉センター小泉（生活介護）

1. 事業実績報告

障がい者福祉センター小泉（生活介護）事業は、障害者総合支援法の「生活介護」多機能型事業所として運営してまいりました。

初年度開設として広報活動を開始した際にはすでに新年度における新規利用契約に関する移行支援会議も終了しており、単独での利用者確保が必要となりました。

相談支援事業所、市役所障害福祉担当を通して新規利用者との契約に取り組みました。

サービス内容としては丁寧なアセスメントと個別支援を組織的に提供することを基本とし実施いたしました。年度末には次年度に向けた移行支援会議にも出席し、利用者確保に向けた取り組みができました。

今後は信頼を重ねながら利用率を高め、地域に密着した事業展開いたします。

2. 施設利用者状況

(1) サービス稼働率

通所生活介護 定員20名/日 (サービス提供日数269日)

ア、年間利用者延人員数	2,877人
イ、年間平均利用者数	10.6人
ウ、年間稼働率	52%

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

通所生活介護

市町村	男性	女性	合計
富士宮市	14名	12名	26名
富士市	2名	5名	7名
合計	16名	17名	33名

(3) 年齢別利用状況（平成31年3月31日現在）

通所生活介護

年齢	～19	～29	～34	～39	～44	～49	50～	合計
男性	2名	3名	1名	2名	4名	0名	4名	16名
女性	1名	2名	0名	3名	1名	4名	6名	17名
合計	3名	5名	1名	5名	5名	4名	10名	33名

(4) 障害支援区分別利用状況 (平成31年3月31日現在)

通所生活介護

区分	非該当	1・2	3	4	5	6	合計
男性	0名	1名	2名	2名	5名	6名	16名
女性	0名	2名	2名	4名	4名	5名	17名
合計	0名	3名	4名	6名	9名	11名	33名

3. 事業実施状況

外出行事

月	実施内容
7	買い物訓練 (イオン富士宮店)
1	富士宮市福祉作品展見学 (富士宮市役所)
1	外出訓練 (ポップサーカス)
3	富士厚生会ひな祭り見学 (シャロム富士川)

[共同作品]

個別活動の他、提案活動として実施

月	実施内容
4	壁面飾り (鯉のぼり)
5	壁面飾り (あじさい) 母の日プレゼント作り
6	父の日プレゼント作り
7	七夕飾り 祭り飾り
8	祭り飾り
9	壁面飾り (ブドウ)
10	壁面飾り (ブドウ)
11	クリスマス飾り
12	お正月飾り
1	壁面飾り (バレンタイン)
2	ひな飾り
3	壁面飾り (桜)

※個別支援としては送迎・入浴・食事・リハビリ・創作活動等のサービスを提供いたしました。

4. 職員研修

- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース（東部）
 - ・療育支援研修会
 - ・富士地区就業促進協議会
 - ・福祉教育担当者研修
 - ・平成30年相談員のための支援力アップ講座
 - ・平成30年度障害者虐待防止、権利擁護研修
 - ・富士圏域自立支援協議会重症心身障害者部会啓発WG
 - ・身体障害者施設協議会東海北陸地区ブロック研究大会
 - ・富士宮市地域自立支援協議会サービス管理責任者部会、療育支援部会
 - ・簿記入門講座、経理基礎講座、予算管理基礎講座
 - ・富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会情報交換会
 - ・医療分野から見える救護と防災
 - ・サービス利用計画と個別支援計画の連動
 - ・社会福祉施設防災の日視察研修
 - ・ヘルプマーク推進フォーラム in 静岡
 - ・日常の支援に役立つ記録研修
 - ・ダウン症のことについて知ろう
 - ・ケアマネジメント検討会
- ※他、法人及び施設内研修に参加

5. 実習生受け入れ状況

- ・富岳館高等学校（8月2日、3年生1名）

6. ボランティア等受け入れ状況

- ・慰問（コールエーコン様、2名）

7. 実地指導・立ち入り検査等

- ・3月5日 消防立ち入り検査

8. 苦情受付

	苦情の分類	想定原因	解決状況
1	その他	その他	検討中
2	その他	その他	解決済み
3	ケアの収容と係る事項	サービス内容	解決済み
4	ケアの収容と係る事項	説明・情報不足	解決済み
5	ケアの収容と係る事項	サービス内容	解決済み
6	その他	その他	解決済み
7	ケアの収容と係る事項	サービス内容	対応済み

2. 障がい者福祉センター小泉（放課後等デイサービス）

1. 事業実績報告

障がい者福祉センター小泉（放課後等デイサービス）事業は、児童福祉法の「放課後等デイサービス」として運営してまいりました。

法人で初の児童福祉法に基づいたサービスであり、初年度は相談支援事業所、市役所障害福祉担当や特別支援学校をはじめとした各学校と連携を図り、児童の確保、療育支援の提供に努めました。

サービス内容としては療育の視点を持った個別支援を重点とし、アセスメントや身体障害、発達障害等、個々の障害特性に配慮した支援を実施しました。医療ケア児の受け入れ体制整備にも努め重度心身障害児の利用につながっています。

次年度においても関係機関との連携、児童・ご家族との信頼関係の構築に努め、児童の発達に寄り添ったつながる事業を展開いたします。

2. 施設利用者状況

(1) サービス稼働率

放課後等デイサービス 定員10名/日 （サービス提供日数256日）

ア、年間利用者延人員数	1,183人
イ、年間平均利用者数	4.6人
ウ、年間稼働率	47%

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

放課後等デイサービス

市町村	男性	女性	合計
富士宮市	8名	8名	16名
富士市	3名	1名	4名
合計	11名	9名	20名

(3) 年齢別利用状況（平成31年3月31日現在）

放課後等デイサービス

	小学生	中学生	高校生	合計
男性	5名	1名	5名	11名
女性	4名	5名	0名	9名
合計	9名	6名	5名	20名

3. 事業実施状況

外出行事

月	実 施 内 容
8	外出訓練（田貫湖）
1	富士宮市福祉作品展見学（富士宮市役所）
3	富士厚生会ひな祭り見学（シャローム富士川）

[共同作品]

個別活動の他、提案活動として実施

月	実 施 内 容
4	オブジェ制作（ケーキ）
5	母の日プレゼント作り
6	父の日プレゼント作り 風鈴作り
7	七夕飾り みこし作り
8	みこし作り
9	ハロウィン飾り
10	壁面飾り（紅葉）
11	クリスマス飾り
12	クリスマス飾り お正月飾り
1	バレンタイン制作
2	ひな飾り 繭玉作り
3	壁面飾り（桜） 卒業アルバム作り

※個別支援としては送迎・入浴・食事・創作活動等のサービスを提供いたしました。

4. 職員研修

- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース（中部）
 - ・療育支援研修会
 - ・富士地区就業促進協議会
 - ・福祉教育担当者研修
 - ・平成30年相談員のための支援力アップ講座
 - ・平成30年度障害者虐待防止、権利擁護研修
 - ・富士圏域自立支援協議会重症心身障害者部会啓発WG
 - ・身体障害者施設協議会東海北陸地区ブロック研究大会
 - ・富士宮市地域自立支援協議会サービス管理責任者部会、療育支援部会
 - ・簿記入門講座、経理基礎講座、予算管理基礎講座
 - ・富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会情報交換会
 - ・医療分野から見える救護と防災
 - ・サービス利用計画と個別支援計画の連動
 - ・社会福祉施設防災の日視察研修
 - ・ヘルプマーク推進フォーラム in 静岡
 - ・日常の支援に役立つ記録研修
 - ・ダウン症のことについて知ろう
 - ・ケアマネジメント検討会
 - ・療育支援に関する研修会
 - ・不登校や発達障害に配慮のある高校説明会
 - ・子どもがいる現場のリスクマネジメント講座
 - ・静岡県強度行動障害支援者養成研修
- ※他、法人及び施設内研修に参加

5. 実習生受け入れ状況

- ・富岳館高等学校（8月2日、3年生1名）

6. ボランティア等受け入れ状況

- ・慰問（コールエーコン様、2名）

7. 実地指導・立ち入り検査等

- ・3月5日 消防立ち入り検査

8. 苦情受付

	苦情の分類	想定原因	解決状況
1	ケアの収容と係る事項	サービス内容	解決済み

3. 障がい者福祉センター小泉（相談支援）

1. 事業実績報告

障がい者福祉センター小泉（相談支援）事業は、障害者総合支援法の「特定相談」・富士宮市委託の一般相談事業所として運営してまいりました。

30年度は三和荘から移転し、本格稼働して取り組んでまいりました。市内には社会福祉協議会と2カ所の拠点としての役割を持ち、アウトリーチも積極的に行い、富士宮市地域自立支援協議会にも毎月地域課題を提議してまいりました。

相談の傾向は精神障害と中途障害の、就労支援の相談が増加傾向にあり、より専門性の高さの必要性を感じましたが、定期的な研修やスーパービジョンの活用で対応して参りました。

今後も信頼を重ねながら利用率を高め、地域に密着した事業展開いたします。

2. 利用者状況

(1) サービス別稼働率

①一般相談

延べ相談件数 5,761件

②特定相談

延べ計画件数 452件

(2) 市町別利用状況（平成31年3月31日現在）

	市町村	計
一般相談	富士宮市	225
	県内（2市町）	3
	県外（1市町）	1
特定相談	富士宮市	119
	県内（19市町）	142
	県外（3市町）	4
	合計	494名

(3) 障害別利用状況（平成31年3月31日現在）

身体障害	1, 174
知的障害	1, 752
精神障害	2, 023
高次脳障害	373
発達障害	378
重度心身障害	7
その他	54

(件)

3. 事業実施状況

訪問	777
来所相談	102
同行	203
電話相談	1, 241
電子メール	74
個別支援会議	185
関係機関	3, 177
その他	2

(件)

4. 職員研修

- ・富士宮市知的障害者相談員合同定例会
- ・精神保健福祉業務基礎研修会
- ・富士宮市地域自立支援協議会 運営会議及び各部会
- ・富士、富士宮地区認知症疾患連携連絡会
- ・平成30年度相談支援従事者初任者研修
- ・富士宮市権利擁護ネットワーク会議
- ・知的障害のない発達障害の基礎
- ・コミュニケーション 相談、支援の基礎と技術
- ・療育支援に関する研修会
- ・富士地区就業促進協議会

- ・静岡県医療的ケア児等コーディネーター養成研修
 - ・相談援助技術研修
 - ・相談支援、就業支援セミナー
 - ・生活の場での看取り講演会
 - ・高次脳機能障害支援従事者基礎研修会
 - ・静岡県地域生活支援センター啓発研修
 - ・認知症とともに笑顔で生きる
 - ・もしも「死にたい」と言われたら
 - ・在宅重症心身障害児者対応多職種連携研修
 - ・知ると広がる障害年金
 - ・ダウン症のことについて知ろう
 - ・世界自閉症啓発デー講演会とシンポジウム
 - ・平成30年度障害者虐待防止、権利擁護研修
 - ・富士圏域自立支援協議会重症心身障害者部会啓発WG
 - ・富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会事業所見学会及び情報交換会
- ※他、法人及び施設内研修に参加

5. 実地指導・立ち入り検査等

- ・3月5日 消防立ち入り検査

6. 苦情受付・解決状況

	苦情の分類	想定原因	解決状況
1	その他	その他	解決済み
2	その他	その他	解決済み
3	その他	説明・情報不足	解決済み

富士宮市立長生園 事業実績報告書

1. 事業報告

富士宮市から委託、指定管理者施設を受託して以来、安心・安全な施設運営を心掛け、老人福祉法及び富士宮市との協定書、法人の各種規定を遵守し入所様の支援を行って参りました。

平成30年度も行政との各種調整や情報共有を行うことで密接な連携をとることができ、全国的に措置控えという状況が起きているなか、富士宮市においては行政の協力により定期的な入所判定委員会が開催され、安定的な稼働率を保ちつつ施設運営を行うことができました。

感染症については入所者様2名がインフルエンザに感染しましたが、感染症対策に対する取り組みにより感染を最小限に抑えることができました。

平成30年度も職員の資質向上を念頭に防災、接遇、制度等の内部研修、外部研修に積極的に参加し、職員間で情報共有することで入所者様の安心・安全な生活に寄与できたと考えています。

2. 入居者の施設利用状況

ア. 年間入居者延人員数（利用率）18,166名（99.53%） H30.4～H31.3

イ. 入居者性別・年齢別（3月31日現在）

年齢	60～	65～	70～	75～	80～	85～	90～	95～	計
性別	64歳	69歳	74歳	79歳	84歳	89歳	94歳	100歳	
男性	0	3	8	9	4	1	0	0	25
女性	0	1	4	2	8	3	6	0	24
計	0	4	12	11	12	4	6	0	49

平均年齢 79歳3ヶ月

平均在園 5年5ヶ月

ウ. 月別入退所数 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	1	1	1	0	2	1	0	1	1	0	0	8
退所	1	1	1	0	2	1	0	2	0	0	0	1	9

エ. 外出 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	117	90	89	85	78	73	108	155	146	143	102	144	1330
女性	72	54	54	46	62	52	55	61	63	62	47	72	700
計	189	144	143	131	140	125	163	216	209	205	149	216	2030

オ. 外泊 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	1	0	0	2	0	2	1	5	4	1	2	19
女性	3	2	1	0	0	0	0	1	4	3	1	1	16
計	4	3	1	0	2	0	2	2	9	7	2	3	35

カ. 面会状況 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	3	2	4	7	6	6	5	2	3	3	2	46
女性	3	6	6	5	5	7	1	5	6	2	0	8	54
計	6	9	8	9	12	13	7	10	8	5	3	10	100

キ. 月別入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	3	5	5	3	2	0	0	0	0	1	1	22
女性	3	3	1	2	2	0	1	2	1	2	1	2	20

ク. 措置期間状況（3月31日現在）

	富士宮市	計
男性	25	25
女性	24	24
計	49	49

3. ADL 現況

自力歩行 (杖等使用 含)	歩行器使用	車椅子 自走	車椅子 半介助	車椅子 全介助	計
44	3	0	1	1	49

イ. 食事状況（名）

自力	一部介助	全介助	計
19	30	0	49

ウ. 給食状況（名）

常食	粗刻み食	刻み食	ペースト	計
27	7	15	0	49

エ. 排泄状況（名）

誘導	紙パンツ (全日)	紙パンツ (夜間)	パット	おむつ (全日)	おむつ (夜間)
2	13	0	5	2	0

4. 実習生受け入れ状況

期間	日数	人数	内容	学校名等
8月22日	1日	36名	ボランティア講座	富士宮市内小学校

5. 会議等

・法人定例会議	月1回	・感染症委員会	3ヶ月1回及び随時
・職員会議	月1回	・運営委員会	月1回
・処遇会議	月1回	・利用者全体会	月1回
・主任会議	月1回	・リスクマネジメント委員会	月1回
・給食会議	月1回	・虐待防止委員会	年2回
・身体拘束委員会	年2回	・マナー委員会	年4回

6. 月別実施報告書

月	行事	概要	参加人数
4月	花見	施設近隣、下馬桜や大石寺、登山道沿い桜公園、富士桜墓園等を桜見学	23名
5月	花見	下の坊藤棚、妙蓮寺牡丹見学	12名
	バラ見学	富士市中央公園へバラ見学	13名
6月	八幡温泉	大衆演劇やカラオケを満喫	25名
7月	夏ドライブ	富士山世界遺産センター	19名
8月	施餓鬼供養	善能寺副住職による供養	41名
	小学生ボランティア講座	市内の小学生と会話や名刺交換をする	42名
	地区防災訓練	地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難	8名
9月	長寿の祝い	長寿対象者10名	46名
	上野地区敬老会	上野会館にて行われた	4名
	ぶどう狩り	山梨県河口湖～勝沼	24名
10月	ふれあい祭り	上野小、上野中も参加し世代交流	47名

11月	運動レクリエーション	上野会館で運動レクリエーション行う	38名
	バス遠足	富士サファリパーク	19名
12月	地区防災訓練	地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難	8名
	クリスマス会	東保育園児の慰問	48名
	餅つき	入居者も手伝い餅つきを行う	20名
	忘年会	夕食時、出前寿司を食べながら1年をねぎらう	49名
1月	初詣	浅間大社にて初詣参拝	4名
	繭玉作り	どんど焼きに合わせ繭玉飾り	15名
	どんど焼き	1年間の無病息災を祈願する	5名
	浅間大社節分慰問	厄除け祈願、お囃子、豆まき等	42名
	作品展見学	富士宮市福祉作品展見学	8名
	新年会	芝川苑にて入浴、カラオケ	21名
2月	長生園節分	無病息災を祈願し豆まき	42名
3月	桃の節句	集会室に雛飾りを行う	
	マグロ解体ショー	魚国さんよる解体ショーとマグロの刺身を食べる	28名

7. 苦情受付件数 1件

内容

年金受給者と生活保護受給者で待遇が違う。女性入所者が私を避けるなどの理由から退所したいとの苦情。年金受給、生活保護受給に関わらず平等に支援させて頂いてることを説明し、ご納得頂く。

富士市富士南部地域包括支援センター

1. 事業実施報告

平成30年度は、富士市からの委託を受け運営を開始し、8年目となりました。

運営体制については、富士駅南地区・富士南地区・田子浦地区の3地区を担当しました。職員配置人数は4月時点で7名（主任介護支援専門員4名、社会福祉士2名、保健師1名）でしたが、年度内で退職と異動にて計5名の減員がありました。4名の中途採用がありましたが、職員の大幅な入れ替わりのため業務や事業の進捗や引継ぎ等に大きく影響しましたが、センター内会議を月2回開催し、個別ケースの把握、担当業務の方向性や進捗などについて協議し、情報の共有に努めました。

総合相談支援事業については、新規相談件数は545件で、予防ケアマネジメントを除く新規相談・継続相談の訪問は819件でした。介護保険や福祉サービスについての相談が多いですが、認知症対応や虐待の相談もあり継続した対応、支援をおこないました。民児協や福祉推進会の会合に定期的に参加し顔の見える関係づくりを心掛け、事業内容や相談実態等の広報活動、関係委員からの個々の相談にあたりました。

権利擁護事業については、相談件数は13件。そのうち成年後見制度の相談が8件、日常生活自立支援事業の相談が5件（うち2件は債務に関する相談を含む）でした。また虐待相談は11件（うち虐待と判断したのは11件）でした。

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業については、地域ケア会議を各地区でそれぞれ開催し、グループワークを通じて地域の情報・課題の共有とネットワークの構築を図りました。個別ケースの地域ケア会議は10件開催し、多職種や関係機関、行政と連携を図り、支援の方向性等を検討しました。またケアマネ研修会を2回、事例検討会を1回開催し、エリア内のケアマネージャーの資質向上と連携を図りました。

介護予防ケアマネジメント事業については、事業対象者及び要支援者のケアマネジメントを居宅介護支援事業所への委託を主に実施し、ケアマネージャーと連携を図り実施しました。また、一般高齢者を対象とした包括センター主催の介護予防教室（3回）や脳の健康教室（1回）を開催し、介護予防の啓発を行いました。

その他事業として、在宅医療・介護予防連携推進事業については、多職種協働による在宅医療・介護の支援体制構築に関して市が実施する事業に参加協力しました。認知症施策推進事業については、認知症地域支援推進員を配置し、医療機関や地域支援機関との連携を図り、認知症の人やその家族への支援を行いました。生活支援体制整備事業については、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援体制整備の推進を目的に研究会等に参加し、高齢者支援ニーズと地域資源の状況の把握に努めました。

今後も委託元の富士市や地域の関係機関との連携を図り、担当エリアの住民が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、各事業に取り組みながら地域包括ケアの推進に努めます。

平成30年度苦情件数 0件でした。

2. 介護予防支援業務

1) ケアプランの作成数

直営	要支援1	新規	1
		更新	
		小計	1
	要支援2	新規	
		更新	1
		小計	1
合計			2
委託	要支援1	新規	20
		更新	70
		小計	90
	要支援2	新規	26
		更新	138
		小計	164
合計			254

2) ケアプランの評価

直営	評価件数合計	17
	プラン継続	
	プラン変更	17
	・介護給付に変更	2
	・予防給付中での変更	14
	・事業対象者に変更	1
・一次予防施策に変更		
終了		
委託	評価件数合計	226
	プラン継続	
	プラン変更	222
	・介護給付に変更	4
	・予防給付中での変更	217
	・事業対象者に変更	1
	・一次予防施策に変更	
	終了	4

3) 給付管理数

直営	要支援1	1
	要支援2	12
	小計	13
委託	要支援1	808
	要支援2	1605
	小計	2413
合計		2426

4) サービス担当者会議

要支援	253
要介護	17

5) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	8
	延人数	8

3. 総合事業

1) 請求数

直営	事業対象者	A	22
		B	18
		C	
	要支援1	A	10
		B	
		C	
	要支援2	A	
		B	
		C	
	小計		50
委託	事業対象者	A	1320
		B	426
		C	1
	要支援1	A	293
		B	26
		C	
	要支援2	A	372
		B	
		C	
	小計		2443
合計		2493	

2) チェックリスト実施数・結果数

	包括
実施数	48
事業対象者	44
非該当	4

3) サービス担当者会議

	包括
回数	153

4) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	16
	延人数	24

5) ケアプランの作成数

				包括	
直管	事業 対象者	新規	A		
			B		
			C		
		更新・ 変更	A	1	
			B		
			C		
	小計			1	
	要支援1	新規	A		
			B		
			C		
		更新・ 変更	A		
			B		
C					
小計					
要支援2	新規	A			
		B			
		C			
	更新・ 変更	A	1		
		B			
		C			
小計			1		
合計				2	
委託	事業 対象者	新規	A	17	
			B	3	
			C		
		更新・ 変更	A	82	
			B	7	
			C	3	
		小計			112
		要支援1	新規	A	11
				B	
	C				
	更新・ 変更		A	23	
			B	1	
			C		
	小計			35	
	要支援2	新規	A	10	
			B		
			C		
		更新・ 変更	A	46	
			B		
			C		
	小計			56	
	合計				203

6) ケアプランの評価

<事業対象者>

		包括
直管	評価件数	1
	プラン継続	
	プラン変更	1
	・介護給付に変更	1
	・予防給付に変更	
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		
委託	評価件数	91
	プラン継続	
	プラン変更	91
	・介護給付に変更	1
	・予防給付に変更	7
	・事業対象者に変更	83
	・一般介護予防事業に変更	
終了		

<要支援1>

		包括
直管	評価件数	
	プラン継続	
	プラン変更	
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		
委託	評価件数	33
	プラン継続	
	プラン変更	31
	・介護給付に変更	2
	・予防給付に変更	29
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了	2	

<要支援2>

		包括
直管	評価件数	
	プラン継続	
	プラン変更	
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		
委託	評価件数	48
	プラン継続	
	プラン変更	48
	・介護給付に変更	2
	・予防給付に変更	46
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1) 介護支援専門員に対する個別支援

相談窓口	回数	人数
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	回数	8
	人数	8
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	回数	1
	人数	1
質の向上のための研修	回数	6
	人数	163
介護支援専門員に対する情報交換	回数	1
	人数	1
ケアマネ同行訪問	回数	3
	人数	3

2) 地域ネットワークづくり

①関係団体の会議等への参加	50
・町内会	6
・福祉推進会	41
・生涯学習推進会	
・健康推進会	
・その他	3
②民生児童委員会への関わり	37
・民生児童委員会への参加	34
・民生児童委員個別訪問	3
③地区組織への参加	31
・いきいきサロン	13
・悠容クラブ	
・社会福祉センター	
・ボランティア団体	18
④ネットワーク会議開催	
・各地区ネットワーク会議	
⑤その他	6
・医療機関	
・警察署・交番	2
・その他地区施設	4
※以上を合わせた合計	114

5. 総合相談業務

来所	延人数	142	
	電話	延人数	356
	移動相談（出張含む）	延人数	3
	見守り訪問	延人数	36
	訪問	延人数	8
	※以上を合わせた合計	延人数	545
相談者 (延人数)	本人	52	
	家族・親族	218	
	知人・友人	8	
	民生・児童委員	110	
	医療機関	49	
	行政機関	40	
	介護支援専門員	45	
	介護保険サービス事業所	17	
	高齢者地域支援窓口事業所	2	
	警察	2	
	関係委員	2	
	障害福祉関係機関		
※以上を合わせた合計	延人数	545	
相談内容 (延人数)	介護相談（介護方法等）	178	
	介護予防事業について	37	
	介護保険について	307	
	生活全般に関する事	183	
	保健・医療相談	78	
	福祉サービスについて	59	
	権利擁護	13	
	虐待相談	10	
	認知症	62	
	その他	114	
※以上を合わせた合計	延人数	1041	
相談結果 (延人数)	助言終了	40	
	継続支援（見守り含む）	91	
	他機関紹介	36	
	介護保険の紹介	199	
	福祉サービスの紹介	64	
	受診のすすめ	21	
	要訪問	205	
	その他	172	
	※以上を合わせた合計	延人数	828

6. 権利擁護業務

相談件数		13
相談内容	成年後見制度に関する相談	8
	日常生活自立支援事業の相談	5
	消費者被害による相談	
	債務に関する相談	2
	財産管理・生活全般	
	申し立て書類の習得等について	
	本人	5
相談者	家族・親族	7
	知人・友人	
	民生・児童委員	
	医療機関	
	行政機関	1
	介護支援専門員	1
	介護保険サービス事業所	
	高齢者地域支援窓口事業所	
	警察	
	関係委員	
障害福祉関係機関		
性別	男	10
	女	3
対応状況	成年後見制度の助言指導	5
	成年後見制度の申立支援	4
	関係機関紹介	6
	・社会福祉協議会	5
	・消費生活センター	
	・行政機関	
	・司法関係	
	・障害関係機関	1
介護保険サービス利用		
継続支援	3	
福祉制度利用		

7. 会議・研修

1) 会議等への参加

①地区事業等の会議に参加	回数	
	参加人数	
②各種団体主催の会議 (グループホーム等運営推進会議)	回数	21
	参加人数	24
③市主催の会議(運営協議会他)	回数	25
	参加人数	26
④権利擁護広域ネットワーク会議	回数	
	参加人数	
⑤虐待防止ネットワーク会議	回数	1
	参加人数	1
⑥地域包括支援センター長会議	回数	21
	参加人数	21
⑦包括支援センター職種別会議	回数	28
	参加人数	40
⑧高齢者地域支援窓口事業連絡会	回数	7
	参加人数	23
⑨主任ケアマネ連絡会(市全体)	回数	
	参加人数	
合計	回数	103
	参加人数	135

2) 研修への参加

①富士市で開催した研修会	回数	28
	参加人数	50
・介護支援専門員研修	回数	8
	参加人数	21
・虐待防止研修会	回数	1
	参加人数	1
・成年後見研修会	回数	
	参加人数	
・介護予防研修会	回数	1
	参加人数	1
・その他の研修会	回数	18
	参加人数	27
②地域包括支援センターで 開催した研修会	回数	20
	参加人数	410
・認知症サポーター養成講座	回数	1
	参加人数	13
・一般を対象としたもの	回数	19
	参加人数	397
③県・国で開催した研修会	回数	16
	参加人数	17
・主任ケアマネジャー研修	回数	
	参加人数	
・包括支援センター職員研修	回数	5
	参加人数	5
・その他研修会	回数	6
	参加人数	7
・ケアマネ更新研修他	回数	5
	参加人数	5
④各種団体主催の研修	回数	5
	参加人数	6
⑤その他の研修	回数	6
	参加人数	9
合計	回数	75
	参加人数	492

富士市富士川地域包括センター

1.平成30年度 事業実施報告

富士市より委託を受け、4年目となりました。職員は主任介護支援専門員兼務のセンター長、主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の4名体制で富士川・松野地区を担当しています。専門職それぞれが市内包括支援センターでの専門部会に出席をし、会議内容や知り得た情報に関してセンター内会議や朝礼時申し送りを利用して報告をし合い、情報共有をしております。

総合相談支援事業では352件の新規相談があり、内7割が介護保険や介護相談でした。民児協や地区福祉推進会役員会は毎回出席をし、身近な地域の相談機関として多くのご相談を受けています。

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業の実施としては、地域性を考慮し、富士川地区と松野地区とに分けた地域ケア会議を2回行いました。行政の担当者を含め、介護保険事業者や医療機関、薬局、民生委員、福祉推進員、区長、交番、駅長など多職種の方々の出席のもと、地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の必要性への理解を深めることができました。個別の地域ケア会議は2回で、90代独居の女性と後見人、行政、支援関係者とで、制度への理解や支援の方向性を確認、認知症独居女性の生活支援に関し、施設、近隣の方々、家族それぞれの役割を確認しあい、在宅生活の継続を目指しました。またケアマネ対象の研修は、講師によるスーパービジョンを4回、在宅医療の医師を招いての講演会を1回開催しています。

権利擁護事業においては、成年後見制度に関する相談8件に対応しました。認知症や障害を抱えた高齢者の安心で安全な生活の継続のため、家族への支援の他、弁護士・司法書士等専門職との連携のもと円滑な制度利用に繋いだケースもあります。また虐待相談は4件で、内1件をネグレクト・金銭搾取にて虐待と認定しました。

介護予防ケアマネジメントとしては、ご本人のニーズに合わせ従来の要支援者への支援と同様、介護予防・日常生活支援総合事業に関しても支援件数は増加しております。また一般高齢者向けの介護予防教室は5ヶ所・脳の健康教室1ヶ所を開催しました。

その他市の推進事業である認知症施策では、認知症地域支援推進員の配置や県・市が開催する研修に参加した他、児童を含む地域住民向けにサポーター養成講座を4回開催、在宅医療と介護の連携体制及び生活支援体制整備事業については会議、研修・講演会へ出席し、行政と連携のもと事業の推進に努めました。

今後も、富士川地域包括支援センターは、地域の高齢者が安心して、暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステム構築に向け、職員がそれぞれの専門分野で力が発揮できるよう、チーム一丸となり、取り組んでいきます。

尚、平成30年度当包括支援センターに寄せられた苦情はございませんでした。

2、介護予防支援業務

1) ケアプランの作成数

直営	要支援1	新規	2
		更新	5
		小計	7
	要支援2	新規	17
		更新	15
		小計	32
合計		39	
委託	要支援1	新規	11
		更新	28
		小計	39
	要支援2	新規	14
		更新	55
		小計	69
合計		108	

2) ケアプランの評価

直営	評価件数合計	27
	プラン継続	24
	プラン変更	3
	・介護給付に変更	2
	・予防給付中での変更	0
	・事業対象者に変更	1
終了	0	
委託	評価件数合計	111
	プラン継続	90
	プラン変更	19
	・介護給付に変更	9
	・予防給付中での変更	8
	・事業対象者に変更	2
	・一次予防施策に変更	0
	終了	2

3) 給付管理数

直営	要支援1	18
	要支援2	101
	小計	119
委託	要支援1	297
	要支援2	604
	小計	901
合計		1020

4) サービス担当者会議

要支援	112
要介護	25

5) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	99
	延人数	121

3. 総合事業

1) 請求数

直営	事業 対象者	A	117
		B	460
		C	1
	要支援1	A	35
		B	35
		C	0
	要支援2	A	52
		B	11
		C	0
	小計		711
委託	事業 対象者	A	161
		B	27
		C	1
	要支援1	A	160
		B	0
		C	1
	要支援2	A	193
		B	6
		C	0
	小計		549
合計		1260	

2) チェックリスト実施数・結果数

	包括
実施数	107
事業対象者	90
非該当	17

3) サービス担当者会議

	包括
回数	67

4) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	200
	延人数	275

5) ケアプランの作成数

				包括	
直管	事業 対象者	新規	A	4	
			B	10	
			C	0	
		更新 ・ 変更	A	12	
			B	32	
			C	4	
	小計				62
	要支援1	新規	A	7	
			B	7	
			C	0	
		更新 ・ 変更	A	5	
			B	2	
			C	0	
	小計				21
	要支援2	新規	A	2	
B			0		
C			0		
更新 ・ 変更		A	5		
		B	0		
		C	0		
小計				7	
合計				90	
委託	事業 対象者	新規	A	11	
			B	1	
			C	0	
		更新 ・ 変更	A	14	
			B	3	
			C	0	
	小計				29
	要支援1	新規	A	12	
			B	1	
			C	0	
		更新 ・ 変更	A	13	
			B	0	
			C	0	
	小計				26
	要支援2	新規	A	8	
B			1		
C			0		
更新 ・ 変更		A	21		
		B	0		
		C	0		
小計				30	
合計				86	

6) ケアプランの評価

<事業対象者>

		包括
直管	評価件数	58
	プラン継続	51
	プラン変更	6
	・介護給付に変更	3
	・予防給付に変更	2
	・事業対象者に変更	1
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	1
委託	評価件数	28
	プラン継続	26
	プラン変更	2
	・介護給付に変更	1
	・予防給付に変更	0
	・事業対象者に変更	1
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	0

<要支援1>

		包括
直管	評価件数	7
	プラン継続	5
	プラン変更	2
	・介護給付に変更	0
	・予防給付に変更	0
	・事業対象者に変更	0
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	0
委託	評価件数	13
	プラン継続	9
	プラン変更	4
	・介護給付に変更	2
	・予防給付に変更	2
	・事業対象者に変更	0
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	0

<要支援2>

		包括
直管	評価件数	13
	プラン継続	10
	プラン変更	3
	・介護給付に変更	0
	・予防給付に変更	2
	・事業対象者に変更	1
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	0
委託	評価件数	21
	プラン継続	19
	プラン変更	2
	・介護給付に変更	0
	・予防給付に変更	2
	・事業対象者に変更	0
	・一般介護予防事業に変更	0
	終了	0

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1) 介護支援専門員に対する個別支援

相談窓口	回数	1
	人数	12
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	回数	30
	人数	27
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	回数	2
	人数	2
質の向上のための研修	回数	3
	人数	7
介護支援専門員に対する情報交換	回数	10
	人数	12
ケアマネ同行訪問	回数	18
	人数	19

2) 地域ネットワークづくり

①関係団体の会議等への参加	
・町内会	8
・福祉推進会	13
・生涯学習推進会	0
・健康推進会	0
・その他	1
②民生児童委員会への関わり	24
・民生児童委員会への参加	10
・民生児童委員個別訪問	14
③地区組織への参加	21
・いきいきサロン	11
・悠谷クラブ	0
・社会福祉センター	0
・ボランティア団体	10
④ネットワーク会議開催	0
・各地区ネットワーク会議	0
⑤その他	13
・医療機関	3
・警察署・交番	5
・その他地区施設	5
合計	80

5. 総合相談業務

来所	延人数	124
	電話	212
	移動相談（出張含む）	5
	見守り訪問	8
	訪問	3
総合計	延人数	352
相談者 (延人数)	本人	21
	家族・親族	155
	知人・友人	11
	民生・児童委員	44
	医療機関	36
	行政機関	18
	介護支援専門員	39
	介護保険サービス事業所	23
	高齢者地域支援窓口事業所	0
	警察	1
	関係委員	4
	障害福祉関係機関	0
総合計	延人数	352
相談内容 (延人数)	介護相談（介護方法等）	61
	介護予防事業について	10
	介護保険について	168
	生活全般に関する事	64
	保健・医療相談	22
	福祉サービスについて	41
	権利擁護	8
	虐待相談	4
	認知症	24
	その他	54
総合計	延人数	455
相談結果 (延人数)	助言終了	30
	継続支援（見守り含む）	22
	他機関紹介	14
	介護保険の紹介	56
	福祉サービスの紹介	14
	受診のすすめ	5
	要訪問	23
	その他	12
総合計	延人数	176

6. 権利擁護業務

相談内容	相談件数	
	成年後見制度に関する相談	8
	日常生活自立支援事業の相談	0
	消費者被害による相談	0
	債務に関する相談	0
	財産管理・生活全般	1
申し立て書類の習得等について	0	
相談者	本人	0
	家族・親族	3
	知人・友人	0
	民生・児童委員	1
	医療機関	0
	行政機関	0
	介護支援専門員	2
	介護保険サービス事業所	0
	高齢者地域支援窓口事業所	1
	警察	0
関係委員	1	
障害福祉関係機関	0	
性別	男	4
	女	5
対応状況	成年後見制度の助言指導	7
	成年後見制度の申立支援	1
	関係機関紹介	3
	・社会福祉協議会	0
	・消費生活センター	0
	・行政機関	0
	・司法関係	3
	・障害関係機関	0
	介護保険サービス利用	0
	継続支援	2
福祉制度利用	1	

7. 会議・研修

1) 会議等への参加

①地区事業等の会議に参加	回数 参加人数	5 5
②各種団体主催の会議 (グループホーム等運営推進会議)	回数 参加人数	12 13
③市主催の会議(運営協議会他)	回数 参加人数	16 16
④権利擁護広域ネットワーク会議	回数 参加人数	2 2
⑤虐待防止ネットワーク会議	回数 参加人数	1 1
⑥地域包括支援センター長会議	回数 参加人数	22 23
⑦包括支援センター職種別会議	回数 参加人数	35 35
⑧高齢者地域支援窓口事業連絡会	回数 参加人数	0 0
⑨主任ケアマネ連絡会(市全体)	回数 参加人数	2 3
合 計	回数 参加人数	94 97

2) 研修への参加

①富士市で開催した研修会	回数 参加人数	36 47
・介護支援専門員研修	回数 参加人数	12 13
・虐待防止研修会	回数 参加人数	1 1
・成年後見研修会	回数 参加人数	1 1
・介護予防研修会	回数 参加人数	3 3
・その他の研修会	回数 参加人数	19 29
②地域包括支援センターで 開催した研修会	回数 参加人数	34 498
・認知症サポーター養成講座	回数 参加人数	5 154
・一般を対象としたもの	回数 参加人数	29 344
③県・国で開催した研修会	回数 参加人数	21 19
・主任ケアマネジャー研修	回数 参加人数	3 1
・包括支援センター職員研修	回数 参加人数	1 1
・その他研修会	回数 参加人数	6 6
・ケアマネ更新研修他	回数 参加人数	11 11
④各種団体主催の研修	回数 参加人数	27 132
⑤その他の研修	回数 参加人数	9 14
合 計	回数 参加人数	127 710

1. 富士宮市富士根地域包括支援センター

1. 事業実績

平成30年4月より運営を開始し、1年が経過しました。運営体制については、富士根北・富士根南地区を担当しています。配置職員は4月の時点で3名（主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、保健師1名）。途中保健師の産休に伴い10月から看護師を1名増員。11月以降に保健師が産休にはいりました。年度末時点では3名（主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、看護師1名）が勤務しています。センター内にて対応時の報告、記録を随時行い、個別で関わっているケースの確認と把握等、情報の共有に努めました。

総合相談支援事業については、新規相談件数412件。相談内容は家族や本人からの介護保険サービスの利用、介護保険申請に関する相談が多く、その他福祉サービスの相談や認知症の対応についての相談がありました。民生委員や地域の役員からの相談も多くその都度、訪問等を行い迅速な対応をしました。相談を受けるにあたり、包括支援センターには職員1名を常駐させ、いつでも受け入れが出来るようにしました。

権利擁護事業については、相談件数は16件。そのうち成年後見人制度についての相談が4件。虐待対応の相談は3件あり、市役所と連携を取り対応しました。

包括的・継続的ケアマネジメント業務については、毎月の民生委員定例会への参加、富士根北・富士根南地区社協会で行われる会議の参加、運営推進会議への参加、寄り合い処への訪問、地区で行われる行事に参加し地域と顔の見える関係性作りを行いました。その結果地域住民による見守り活動から課題が見つかり個別の地域ケア会議の開催に至りました。また、直営包括主催で行われる地域ケア会議などに参加し他職種との連携を図りました。

介護予防ケアマネジメント業務・介護予防支援業務事業については、介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し説明を行い、自立支援に向けた介護予防ケアマネジメントを行いました。また、指定居宅介護支援事業所と委託契約を結び、予防給付に関するケアマネジメント業務の一部を委託。介護予防プランの確認や給付管理を行いながら、個々の介護支援専門の相談にあたり他事業所との連携を図ったり、自立支援に関する指導を行いました。

その他の事業として、市役所と連携、協働し、圏域の医療・他職種との連携を目的としたワークショップを開催。認知症初期集中支援チームの会合への参加、認知症サポーターへの協力、介護保険に関する講義の開催等行いました。生活支援体制整備事業については第2層協議体が昨年度整備され、富士根南地区・富士根北地区協議体委員を委嘱されました。

今後も委託元の富士宮市や地域の関係機関、医療機関や他職種関係機関と連携を取り、担当地域の住民が心身の健康を保ち、住み慣れた地域で安心して生活がおくれるよう、各事業に取り組みながら地域包括ケアの推進に努めて行きます。

平成30年度、苦情件数は0件です。

2. 介護予防支援業務

1) ケアプランの作成数

直営	要支援1	新規	4
		更新	16
		小計	20
	要支援2	新規	4
		更新	19
		小計	23
		合計	43
委託	要支援1	新規	7
		更新	37
		小計	44
	要支援2	新規	14
		更新	108
		小計	122
		合計	166

2) ケアプランの評価

直営	評価件数合計	69	
	プラン継続	32	
	プラン変更	30	
	・介護給付に変更		
	・予防給付中での変更		
	・事業対象者に変更		
	・一次予防施策に変更		
		終了	7
委託	評価件数合計	55	
	プラン継続	37	
	プラン変更	15	
	・介護給付に変更	1	
	・予防給付中での変更	0	
	・事業対象者に変更	0	
	・一次予防施策に変更	0	
			終了

3) 給付管理数

直営	要支援1	143	
	要支援2	146	
	小計	289	
委託	要支援1	144	
	要支援2	469	
	小計	613	
		合計	902

4) サービス担当者会議

回数	71
----	----

5) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	205
	延人数	325

3. 総合事業

1) 請求数

			包括
直営	事業対象者	A	25
		B	
		C	
	要支援1	A	107
		B	
		C	
	要支援2	A	72
		B	
		C	
小計			204
委託	事業対象者	A	30
		B	3
		C	
	要支援1	A	312
		B	
		C	
	要支援2	A	339
		B	
		C	
小計			684
合計			888

2) チェックリスト実施数・結果数

	包括
実施数	1
事業対象者	1
非該当	0

3) サービス担当者会議

	包括
回数	59

4) 訪問状況

		包括
アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	166
	延人数	230

5) ケアプランの作成数

				包括
直営	事業 対象者	新規	A	1
			B	
			C	
		更新 ・ 変更	A	1
			B	
			C	
	小計			2
	要支援1	新規	A	1
			B	
			C	
		更新 ・ 変更	A	29
			B	
			C	
	小計			30
	要支援2	新規	A	3
B				
C				
更新 ・ 変更		A	12	
		B		
		C		
小計			15	
合計			47	
委託	事業 対象者	新規	A	3
			B	
			C	
		更新 ・ 変更	A	9
			B	
			C	
	小計			12
	要支援1	新規	A	16
			B	
			C	
		更新 ・ 変更	A	54
			B	
			C	
	小計			70
	要支援2	新規	A	17
B			1	
C				
更新 ・ 変更		A	46	
		B		
		C		
小計			64	
合計			146	

6) ケアプランの評価

<事業対象者>

		包括
直営	評価件数合計	10
	プラン継続	8
	プラン変更	1
	・介護給付に変更	
	・予防給付中での変更	
	・事業対象者に変更	
	・一次予防施策に変更	
	終了	1
	評価件数合計	12
	プラン継続	11
プラン変更	1	
・介護給付に変更		
・予防給付中での変更		
・事業対象者に変更		
・一次予防施策に変更		
終了		

<要支援1>

直営	評価件数合計	19
	プラン継続	11
	プラン変更	8
	・介護給付に変更	
	・予防給付中での変更	
	・事業対象者に変更	
	・一次予防施策に変更	
	終了	
	評価件数合計	96
	プラン継続	71
プラン変更	25	
・介護給付に変更		
・予防給付中での変更		
・事業対象者に変更		
・一次予防施策に変更		
終了		

<要支援2>

		包括
直営	評価件数合計	18
	プラン継続	12
	プラン変更	6
	・介護給付に変更	
	・予防給付中での変更	
	・事業対象者に変更	
	・一次予防施策に変更	
	終了	
	評価件数合計	69
	プラン継続	54
プラン変更	15	
・介護給付に変更		
・予防給付中での変更		
・事業対象者に変更		
・一次予防施策に変更		
終了		

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1) 介護支援専門員に対する個別支援

相談対応	回数	582
------	----	-----

2) 地域ネットワークづくり

関係団体の会議等への参加	
民生児童委員会定例会	10
運営推進員会議	22
認知症サポーター養成講座	4
認知症初期集中支援チーム	4
見守り訪問（各区）	5
寄り合い処参加	15
寄り合い処（講話）	3
福祉会	2
地区町内会	3
認知症家族会	2
合計	70

5. 総合相談業務

方法	来所	191
	訪問	725
	電話	2739
	メール・FAX	7
	ネットワーク活動	78
	直営への相談	86
	合計	3826
相談者・ 対応経路 (延人数)	本人	558
	家族・親族	1133
	他機関専門職	590
	ケアマネージャー	582
	民生委員	197
	事業所・学校	45
	地域住民・知人	247
	行政機関（警察・市役所含む）	406
	その他	68
	合計	3826
種別 (延人数)	介護保険	985
	介護予防	544
	一般高齢者	2048
	障がい者（知的）	16
	障がい者（精神）	52
	障がい者（身体）	23
	権利擁護（虐待）	8
	権利擁護（成年後見人制度）	55
	権利擁護（他）	0
	医療保険相談	6
	児童	0
	経済的問題	5
	その他	84
	合計	3826

6. 権利擁護業務

相談件数		14
相談内容	成年後見制度に関する相談	4
	日常生活自立支援事業の相談	4
	消費者被害による相談	3
	債務に関する相談	
	財産管理・生活全般	
	申し立て書類の習得等について	3
	合計	14
相談者	本人	2
	家族・親族	6
	知人・友人	2
	民生・児童委員	
	医療機関	
	行政機関	
	介護支援専門員	3
	介護保険サービス事業所	
	高齢者地域支援窓口事業所	
	警察	
	関係委員	
障害福祉関係機関		
性別	男	5
	女	8
対応状況	成年後見制度の助言指導	4
	成年後見制度の申立支援	3
	関係機関紹介	
	・社会福祉協議会	4
	・消費生活センター	3
	・行政機関	1
	・司法関係	2
	・障害関係機関	
	介護保険サービス利用	
	福祉制度利用	
継続支援	6	

7. 会議・研修

1) 会議等への参加

①地区事業等の会議に参加	回数	18
	参加人数	22
②各種団体主催の会議（運営推進会議）	回数	22
	参加人数	22
③市主催の会議（運営協議会他）	回数	26
	参加人数	57
④権利擁護広域ネットワーク会議	回数	6
	参加人数	6
⑤虐待防止ネットワーク会議	回数	6
	参加人数	6
⑥地域包括支援センター長会議	回数	12
	参加人数	12
⑦包括支援センター職種別会議	回数	12
	参加人数	12
⑧富士宮市事業連絡会	回数	2
	参加人数	4
⑨主任ケアマネ連絡会（市全体）	回数	3
	参加人数	3
合計	回数	107
	参加人数	144

2) 研修への参加

①富士宮市で開催した研修会	回数	14
	参加人数	22
・介護支援専門員研修	回数	3
	参加人数	3
・虐待防止研修会	回数	
	参加人数	
・成年後見研修会	回数	2
	参加人数	2
・介護予防研修会	回数	2
	参加人数	6
・その他の研修会	回数	7
	参加人数	11
②地域包括支援センターで開催した研修会	回数	1
	参加人数	3
・認知症サポーター養成講座	回数	
	参加人数	
・ワークショップ	回数	1
	参加人数	3
③県・国で開催した研修会	回数	9
	参加人数	13
・主任ケアマネジャー研修	回数	
	参加人数	
・包括支援センター職員研修	回数	4
	参加人数	8
・その他研修会	回数	5
	参加人数	5
・ケアマネ更新研修他	回数	
	参加人数	
④各種団体主催の研修	回数	10
	参加人数	16
⑤その他の研修	回数	1
	参加人数	1
合計	回数	35
	参加人数	55